

大分トリニータユーススレッド15

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1513654203/>

44Isogawa Takuji : 2018/01/01(月) 01:36:23.50 ID:B63wcMnp0

的外れな侮辱で反発させても、間違っただけで選手の失策や失敗の原因になるだけである。座敷牢と言え、通話記録の漏洩指摘で、NTT情報システム本部では会議室にNTT東日本法人営業本部では書庫に「ここから一步も出るな」と業務命令されたことがあった。>>43

あちらは懲罰のつもりなのだが、こちらとしては不正や犯罪への指摘や告発に対する報復であり虐待であるという認識となった。その見解の相違は、人事権による「精神疾患」との不正な診断による休職や解雇へと直結していた。他にも、そのような被害者が多いと見られる。2017年12月31日大分合同新聞朝刊18面。

45Isogawa Takuji : 2018/01/03(水) 17:37:50.04 ID:LV74b58x0

高校生女子が1の4で敗退したとのこと。守備力強化が不十分であったので、試合形式の練習を中学生男子と行うべきであった。速度や強度が違って来る。普段の練習でも、高校生の攻撃と守備とを対戦させるようにすることもできる。

46Isogawa Takuji : 2018/01/03(水) 23:20:44.50 ID:LV74b58x0

追記>>19

力学的な合力の配分について、時間や距離が関係するのは、プロ選手の筋力と比較して、中高生の筋力は弱いので、必要な速度や回転を発生させるために必要な初速の等速度運動に加速度運動で到達するには、時間や距離が余分に必要になるということ。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-900.htm#986>

47Isogawa Takuji : 2018/01/04(木) 07:17:03.18 ID:U9qxPQWq0

追記>>44

キリスト教系大学出身者の移民勢力が、日本人の国立大学出身者を排除し、日本企業や日本政府の幹部候補生を排除して、彼等の集団出身者を管理者や経営者に擁立する作戦や策略の一環として行われた。

49Isogawa Takuji : 2018/01/04(木) 19:57:08.56 ID:U9qxPQWq0

犬飼や大分ガスには行っていないので、私は見ていない。敗けたことに変わりはない。>>48

50Isogawa Takuji : 2018/01/04(木) 19:59:30.71 ID:U9qxPQWq0
追記>>49

見ていなければ、意見の記述も、修正の提案もできない、ということ。

52Isogawa Takuji : 2018/01/04(木) 20:38:08.93 ID:U9qxPQWq0
男子と練習試合をして、適切な指導による修正ができていたが、
問題である。>>51

53Isogawa Takuji : 2018/01/04(木) 20:39:49.36 ID:U9qxPQWq0
追記>>52

選手に責任転嫁をしてはならないので、監督者や指導者が、適切な反省や修正ができるかどうかを、見て行かなければならないということになる。

56Isogawa Takuji : 2018/01/04(木) 21:48:39.00 ID:U9qxPQWq0
過去に、選手に酷い練習をさせていた実績も実証も証拠も評価も
有った。>>55

私が見ていなければ、私にとっては、男子との練習試合を行っていないことになるということ。>>54

59Isogawa Takuji : 2018/01/05(金) 08:20:30.03 ID:+AKGcBD20
そちらがそう思っているだけで、そうではないということ。傲慢
に過ぎるのでは。>>57

61Isogawa Takuji : 2018/01/06(土) 23:04:00.59 ID:VWsbSccc0
あなたがサッカーをしてこなかった、ということだけは分かった。
でなければ、そんな主張ができるわけがない。>>60

63Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 07:43:28.61 ID:TbdzTJXD0
その男子との練習試合は、いつ行われたのですか？なぜ、訂正と
謝罪が必要なのですか？管理や統制された似非の「サッカー」を
させられてきたから、そのような言い方になっている。>>62

そのような「サッカー経験者」が威張るのだろう。

65Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 08:34:40.53 ID:TbdzTJXD0
あなたへの批判であって、監督や選手への批判ではない。あなたは
誰なのかを名乗ってから、書くべきである。マニュアル通りに
ちゃんとやっても、選手にとっては間違いであり誤りである
こともある。>>64

66Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 08:43:02.06 ID:TbdzTJXD0
追記>>65

女子の試合形式の練習に関しては、中学生との対戦では、守備の練習にならず、攻撃もシステムの形式練習にしかなくない。問題があったということ。男子との練習試合があったそうであるが、それは見ていないので、知らない。それだけのことで、排除するために執拗に侮辱する態度に問題がある。もしサッカー指導員をしているのであれば、辞めなければいけない。

67Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 09:08:23.73 ID:TbdzTJXD0
あなたは、この記事について、どう思いますか？>>64

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/article/2017/2017-12-26_M-T-21_Thinking

69Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 10:33:13.37 ID:TbdzTJXD0
科学的なサッカーをするには、懐疑心を持って、試行錯誤を繰り返さなければならない。監督者や指導員の発言や動作も、懐疑の対象である。それに耐えられなければ、監督法や指導法も進歩や発展が無い。同じことの繰り返しは敗れる。

71Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 11:08:52.00 ID:TbdzTJXD0
それがなぜ、選手への侮辱になるのだろうか？監督法や指導法に問題があったことを指摘したので、それに反感や反発しているということか。その姿勢や態度に問題があるということ。>>70

74Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 11:36:31.72 ID:TbdzTJXD0
結果は、1対4での敗退だったので、それについての反省はどのように、今後の練習に反映されるのかが課題である。組織論では駄目で、個人の対応力を高める必要がある。>>72

そういう権威主義がよろしくない。あなたにも、その実績とやらないのだろう。>>73

76Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 18:00:15.28 ID:TbdzTJXD0
あなたの評価は、その程度でもあるということ。分からなければ、それで構わない。>>75

78Isogawa Takuji : 2018/01/07(日) 18:59:50.02 ID:TbdzTJXD0
自分勝手な指導と理不尽な主張をしている監督者や指導員の問題を批判すると、同じ言葉で、反論が返って来る。暴力を行使してくることもあった。結果として、成績も低迷するし、信頼や信用も失ってしまう。県外への選手の流出も多い。>>77

80Isogawa Takuji : 2018/01/08(月) 00:41:05.76 ID:BQ5jjXzx0

あなたは、伸びしろが無さそうだから、聞く必要もないし、効きもしないだろう。そういうものだ。>>79

82Isogawa Takuji : 2018/01/08(月) 17:52:08.45 ID:BQ5jjXzx0

高校サッカー選手権。流通経済大学付属柏高校の加藤蓮氏の得点となったシュートについて、監督である本田裕一郎氏が「まぐれのシュート」と言ったそうだが、狙って撃たないと入らないので、まぐれではない。2018年1月7日大分合同新聞朝刊21面。田舎向けの嘘である。 @oitagodo #流経大柏

https://twitter.com/isotaku503_2http://twitter.com/isotaku503_2/status/950032612294144004

83Isogawa Takuji : 2018/01/08(月) 17:55:36.36 ID:BQ5jjXzx0

CWC2017のCロナウド氏のFKによる得点を、岡田武史氏は、なぜミス・キックだと思うのだろうか？キック・フォームに拘るからなのか、教えてできるようになるとでも勘違いしているからなのだろうか？ #fxb #JFA #Jleague #CWC2017 #daihyo

https://twitter.com/isotaku503_2http://twitter.com/isotaku503_2/status/944023186177323008

84Isogawa Takuji : 2018/01/08(月) 18:26:00.91 ID:BQ5jjXzx0

千葉では、下手な先輩が、上手な後輩を抑圧する封建的な体制が確立され整備されているので、長期低迷に陥っているのだろうか。千葉県サッカー協会に問題がありそうだ。>>82-83

85Isogawa Takuji : 2018/01/09(火) 22:07:40.34 ID:4D13lnz10

今夜の練習。女子。走る姿勢は、前屈みにならず、上半身を垂直に立てて、腰の高さを水平に維持したまま走れるようにならなければならない。球の中心の高さに足を水平に動かすために必要であるからである。

中長距離の球を蹴る場合は、脚だけを振ってはいけない。右半身や左半身を使って脚を振るようにする。女子は体重が軽いので、尚更である。

中学生が、高校生と試合形式の練習で対戦する場合、システムの正しい動きをすると、速く強い高校生に、位置取りや球廻しを予想され易くなるだけなので、高校生の位置取りや球廻しを予想し、その裏を搔くような練習をしていかないと、高校生になっても、対戦相手の動きを予想できなくなってしまう。システム的に正しい動きをすることが、試合に勝てることを約束するわけではない。

86Isogawa Takuji : 2018/01/09(火) 22:25:04.29 ID:4D13lnz10

全国高校サッカー。守備重視のチームが勝ち進んだ。守備をする過程で、相手の攻撃を単調へと追い込み、パターン化させて球を奪うので、そのように見える。攻撃の形を作るには、守備の段階で作り出さなければならない。2018年1月9日読売新聞朝刊23面。@yomiuri_online #高校サッカー

87Isogawa Takuji : 2018/01/12(金) 22:58:43.40 ID:xnpan0Q70

今日の練習。逆足の練習をしたら、試合形式の練習で実行しないと、試合で逆足を使えなくなってしまう。改善点や改良点を発見して、練習での姿勢や動作に、試合での実際を取り入れるようにする。そうしないと球際（たまぎわ）や人際（ひとぎわ）に強くなれない。

88Isogawa Takuji : 2018/01/12(金) 23:00:49.70 ID:xnpan0Q70

今夜の練習。中学生。サイドが隠密行動をする場合、忍者のように声を立てないようにするので、ボランチは周囲を見渡せるように、足先の触覚だけでドリブルができるようにならなければならない。

89Isogawa Takuji : 2018/01/12(金) 23:04:39.18 ID:xnpan0Q70

今夜の練習。女子。中学生は、システムを基本動作としていると、ポジションに戻ろうとする動きが、対戦相手にとっては、隙間を空けてくれる好機になってしまっているの、システムを基本とせず、マン・トゥ・マンの対人を基本としなければならない。

教え易いシステム動作を指導することで欺瞞している指導者が、そのような間違いを犯す。教え難い対人動作は見本や手本を見せなければならないからで、それができないと、そのようになってしまうのである。

90Isogawa Takuji : 2018/01/13(土) 11:31:51.35 ID:vjH4hUIP0

追記>>89

後半になると、システム的にポジションに戻る余計で無駄な動作が、疲労や消耗を発生されるので、失点が嵩むことになる。そういう戦術を故意に仕込んでいるのだろうか？彼が教えられたままに、そうしているだけなのだろうか？

91Isogawa Takuji : 2018/01/15(月) 08:10:02.79 ID:fAVBBX6W0

575 Isogawa Takuji : 2018/01/14(日) 12:43:59.60 ID:wf75VRNW0

今日の練習。刀根亮輔氏は、蹴ってから次にどうするかを考えて遅くなり、蹴る際に考えながら蹴ると蹴りが疎かになるので、蹴る前に蹴った後にどうするかを考えて、その間に発生する事象を予想や予測できるように練習しなければならない。

東緑や北九州では、そういうことを教えていないのだろう。それでは、周囲の状況を理解できずに、愚劣てしまうことになりかねない。東緑では、元選手による事件もあった。

蹴る前に考えておけば、周囲からの要求にも応えられるし、予想や予測が外れれば、映像で確認して修正することもでき、動作の失敗と判断の失敗とを分別することもできる。

637 Isogawa Takuji : 2018/01/14(日) 22:19:21.22 ID:wf75VRNW0
佐藤昂洋氏は、ユース3年当時のFC東京との試合で大熊健太氏に負傷させられ、プロ初年度の田坂和昭氏の指導に不備があつての不調なので、本人の責任にはできない。

<https://www.youtube.com/watch?v=f1qZ0q2ZT3k#t=1h24m38s>

639 Isogawa Takuji : 2018/01/14(日) 22:57:23.38 ID:wf75VRNW0
追記>>637

選手代理人が、ユースの有望選手を、外国人選手や日本人選手を売り込むために、配下の選手を使って潰しに来ることもないではないので、試合や練習でも気を付けるようにした方が良い。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1515642565/575>
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1515642565/637>
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1515642565/639>

92Isogawa Takuji : 2018/01/16(火) 22:03:29.75 ID:a2p0rU1t0
今夜の練習。小学生。改善は、決まっていることを、できるだけ早く判断して速く動作して正確に行うことで、改良というのは、自分の判断や動作に合うように自分で決めることである。>>87

93Isogawa Takuji : 2018/01/16(火) 22:12:25.50 ID:a2p0rU1t0
今夜の練習。女子。瞬発力を使う動作を連続していると、瞬発力を担う筋肉が疲労するが、その筋肉を鍛えて、必要な時に瞬発力が出せるように鍛錬しなければならない。

ターン・トラップでは、ターンを先行させて、蹴る方向を見定められるようにし、トラップした球を必要な場所に置いて、目標の地点に当てるように蹴る練習をする。実践的には、球を蹴るまで行った方が良く、的を用意する。

対人守備では、食い止める守備、追い出す守備、奪い取る守備があるので、状況や状態を作出して練習するようにする。その効果があったのか、試合形式の練習での中学生側の大崩れが無かった。

守備予測地点に最短距離で向かう場合、食い止める守備では走路を阻止し、追い出す守備では追走する。奪い取る守備では、対戦相手の走速を低下させ、球を離すようにさせるので、対戦相手に対抗するように立ち向かうために、回り込むだけの走る速さと、正確で力強い踏み締めによる身体操作が要求される。

94Isogawa Takuji : 2018/01/17(水) 12:26:07.49 ID:w6HN4C5C0
今日の練習。パス交換の練習で、腰の高さが上下動しているので、

踏み締め（ステップ）の時機（タイミング）や強度が一定しないため、精度が低下する。腰の高さを、水平に漸近させて維持できていると、両足が地面を離陸していても、地面との標高を合わせられるため、踏み締めの時機や強度を制御することができる。

そうすると、空中で水平回転（ターン）しても、踏み締めの時機や強度を制御できるので、動作の方向や強度を制御でき、蹴球の精度を高めることができる。

前任者が、基礎ができていることを前提にした指導だったので、基礎を養成や確立するにはどうすれば良いかが分からなかったということ。

95Isogawa Takuji : 2018/01/17(水) 23:31:44.75 ID:w6HN4C5C0

中学校の運動部の練習時間制限。集団練習で指示や命令されると、自分で考えて自身で行う力が身に付かないところがあり、宿題による自主練を採用した方が良い事もあるだろう。個人の自覚で差が付くことも分かる。2018年1月17日朝日新聞朝刊35面。
@Asahi_Shakai @TatsuoSugimoto

中学生段階での競技指導。筋力トレーニングは身長伸びを抑制する危険がある。技術修習や戦術練習に主体的に取り組めるようにすべきとある。自己決定理論は、体格や思考が選手によって異なり違うことに適合する。2018年1月15日朝日新聞大分版35面。 @TatsuoSugimoto

<https://pbs.twimg.com/media/Dtv-Z2SU8AEYxH6.jpg>

96Isogawa Takuji : 2018/01/18(木) 09:08:34.77 ID:d0N/4tDg0

鹿児島出身のプロサッカー選手には、身体能力は高いが、身長が低くされた人々が多いが、中学時代の指導が間違っていたので、ああされてしまったのだろう。人数が多いと、工夫よりも競争で済まされてしまう。 @TatsuoSugimoto

>>https://twitter.com/isotaku503_2http://twitter.com/isotaku503_2/status/953635471321518081

97Isogawa Takuji : 2018/01/18(木) 12:24:54.54 ID:d0N/4tDg0

今日の練習。円錐間の蛇行走破。円錐の位置には、身長180～190cmの対戦相手の守備員が立っていると想定し、その動作も想像し、肩から斬り込んで擦り抜けたり、服を掴まれても回転で振り切るといった状況を想定して練習する必要がある。

98Isogawa Takuji : 2018/01/19(金) 23:18:07.52 ID:U0BAFQRW0

今日の練習。小学生。トラップやドリブルで球を大きく蹴り過ぎてしまう原因は、球を凹ませてしまい、その反発が発生するからなので、球を凹ませないように、林檎の皮を剥くように足を球に当てる必要がある。球の中心と半径とを観察し、薄く足を当てるようにする。

99Isogawa Takuji : 2018/01/19(金) 23:22:27.23 ID:U0BAFQRW0

今夜の練習試合。球が向かって来る場合に、最初の一步で決まる
ことが多いので、球の軌道を予測して、落下地点で球に足が合う
ようにする練習をして、目標の方向や距離に、球を飛ばすことが
できるようにする。クリアのミスを減らすようにする。

100Isogawa Takuji : 2018/01/19(金) 23:25:57.12 ID:UOBAFQRW0

今夜の練習。女子。高校生の位置取りに合わせて、中学生が位置
取りをすると、守備で球を奪い取っても、球を蹴っても届かない
区間が出て来てしまうので、指導員は口を挟むのではなく、体を
間に挟むことで、届かない区間の球を中継しなければならない。

101Isogawa Takuji : 2018/01/20(土) 22:19:01.38 ID:jdyHTeMX0

追記>>99

対戦相手の攻撃は、攻撃に有利になるように、高速な後転や側転
を球に仕掛けて来るので、そのような球の回転を見極めて、落下
地点を予測する必要がある。

102Isogawa Takuji : 2018/01/23(火) 08:04:11.46 ID:SPJGthDU0

追記>>98

林檎の皮を薄く剥くコツは、直線的に動く手と回転させる林檎と
の連動なので、トラップやドリブルでも、球を規則的に回転させ
ておくことが重要となる。足も回転的に動かすと、接点を一点と
できるので、制御を規則化できる。

103Isogawa Takuji : 2018/01/24(水) 08:36:18.03 ID:m22m/Za60

昨夜の練習。中学生。トラップなのかドリブルなのか、シュート
なのかパスなのか、準備段階で判明されやすくされているので、
その区別を直前まで判別不能なようにする準備動作を行わなけれ
ばならない。

対戦相手から判別し難い姿勢の方角や、球と足との接触の薄さや
厚さなどで調整できるようにする。強く速くても薄くすれば球を
留められるし、弱く遅くても厚くすれば球を飛ばせる。球の中心
と半径とを足下の死角でも、下を向かずに、当てることできる
ようにならなければならない。

104Isogawa Takuji : 2018/01/24(水) 08:41:55.99 ID:m22m/Za60

昨夜の練習。女子。中盤の選手が、自由を確保するために、対戦
相手の選手から離れていると、球を受ける際に、対戦相手に接近
されるた、対戦相手の選手に近いと、球を受ける際に離れる方向
へ動くことができる。対戦相手を背負って受ける方が良いことも
ある。

105Isogawa Takuji : 2018/01/26(金) 22:26:01.34 ID:PL6ZeFp+0

今夜の練習。中学生。球に足を当てる際に、体重移動や体幹回転を先行させないと、球が足に当たってから、体重移動や体幹回転の力が掛かると、過剰な負荷になり、足を痛める危険がある。

足を球に先に当てておいた方が確実に教えていると、そのようなことになるので、注意が必要である。

体重移動や体幹回転を先行させてから、足を球に当てると、足の爪先から踵の方に向けて球を転がしたり、足の踵から爪先の方に向けて球を転がすことで、球が足に当たる衝撃を受け流すことができるので、そのようにする。

106Isogawa Takuji : 2018/01/26(金) 22:29:17.23 ID:PL6ZeFp+0

今夜の練習。女子。指導員が、選手がやっていることを言うと、選手が、それをやっていないと感じさせられて、過剰にやるようになってしまい、過ぎたるは猶及ばざるが如しとなる。

選手がやってできたことや、やってやれなかったことや、やっていないことや、を言うようにする。言わずもがなのことは、言わないようにする。

107Isogawa Takuji : 2018/01/29(月) 08:55:39.21 ID:2NVjCmum0

陰山英男氏が、百ます計算を2分以内に達成できるようになると、脳機能が向上し、運動能力も向上すると言っていた。百ますを、サッカーのコートに見立てて、どこにどのような事象が発生するかを予想や予測する目配りに役立ちそうだ。

108Isogawa Takuji : 2018/01/29(月) 09:26:35.59 ID:2NVjCmum0

追記>>107

目配りとは言っても、視線を動かすようでは晚いので、盤面全域を脳野で観る訓練をすることになる。数字の記憶も必要になる。

109Isogawa Takuji : 2018/01/29(月) 12:45:37.91 ID:2NVjCmum0

追記>>105

足から先に球に当てに行くと、進行方向に対して体幹が傾いて（←/）、球を浮かせたり、次への動作が制約されたり遅延したりするので、腰を先に回して、進行方向に対して体幹が直立する（←|）するようにし、バランスが崩れないようにする。

110Isogawa Takuji : 2018/01/30(火) 23:52:52.01 ID:lznGz0bZ0

今夜の練習。中学生。新1年生は、位置取りが、攻撃時と守備時とでの違いが大きいので、離合集散の効果が足りない。「嗅覚」と呼ばれる個人の判断を活かしつつ、組織を纏め上げる力量が、監督者や指導員に必要となる。位置取りを強制してはいけませんが、改善や改良をしていくためには、映像資料や図画資料の共有などが必要である。

111Isogawa Takuji : 2018/01/30(火) 23:56:56.30 ID:lznGz0bZ0

今夜の練習。女子。球に追い付く競走をして勝った場合、爪先での足と球との接触となることが多いので。その接触で一発でパスやシュートができるように、トゥ・キックの方向や速度の制御ができた方が良い。フロント・ステップで脚を伸ばすには、限界があるので、サイド・ステップに切り替えながら蹴る方法もある。

112Isogawa Takuji : 2018/01/31(水) 08:30:09.31 ID:tyjRWW2s0

試合形式の練習に参加している指導員が「球を動かせ」「もっと動け」とか言うのは、「俺に球を寄越せ」と言っているのと同じである。暇なので、足を動かさずに、口を動かす。

114Isogawa Takuji : 2018/01/31(水) 09:10:07.88 ID:tyjRWW2s0

監督者や指導員は、言葉よりも、行動で示しを付けることが肝心である。>>113

116Isogawa Takuji : 2018/02/02(金) 12:56:59.64 ID:Mcqe8GyW0

今日の練習。試合で想定される難しい状況や状態を、基礎練習で想定して練習すると、応用が利くようになる。

7対7（キーパー有り）。去年は、パス・サッカーのし過ぎで、動きが小さく狭いところがあり、動きを大きく広くすると、周囲を見たり観る力を養わなくてはならなくなる。その観る力を基礎練習で鍛えなければならない。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#116>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#260>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#277>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/010.htm#59>

117Isogawa Takuji : 2018/02/03(土) 00:47:12.76 ID:CbiPga000

今日の練習。小学生。すぐにはできなくても、監督者や指導員が実践して見せてイメージを与えておけば、自主練でできるようになる練習をする。正しいやり方を高学年は低学年に実践することもあるが、逆もあるだろう。正しいやり方は変化するからである。体格（身長、体重、筋力）によっても、正しいやり方が異なって来る。

118Isogawa Takuji : 2018/02/03(土) 00:50:10.43 ID:CbiPga000

今日の練習。中学生。球速が高速になると、球と足とを面で当てていては精度がでないので、線や点で当てるようにする。球筋を見極めて、足のどの部位を使って動かして、線や点を作ると目的を達成できるかを覚える必要がある。

119Isogawa Takuji : 2018/02/03(土) 00:57:13.43 ID:CbiPga000

今夜の練習。女子。パス交換の練習では、同じ場所を巡回すると動きが単調になるので、女子代表合宿でやっていたように、巡回する位置が移動するようにしてはどうだろうか。試合と同確率でパス・ミスが発生するぐらいにした方が良い。

トラップをバック・スイングでして、キックをフォア・スイングですると、早撃ちができる。

120Isogawa Takuji : 2018/02/05(月) 00:01:55.83 ID:vTVuqbor0

中学校新人戦。トラップで受けた球を球を見ずに蹴る場合に、球の位置が思っているよりも前後左右するとミス・キックになるので、球を足に当てた感覚で、球の位置を正確に捕捉していることが必要である。地面の種類によっても異なるので、試合前の練習で確認しておくことが必要である。

システム的には、中学生に分かり易いシステムを採用しているのだろうが、選手の特徴に合っていないところがあるので、九州や全国に向けては、選手の特徴に合うように調節する必要がある。対戦相手によって変化させるのは、公立では難しだろう。

121Isogawa Takuji : 2018/02/06(火) 22:56:27.22 ID:MoBIKp3+0

今夜の練習。中学生。ランニング・スロー（走中送球）において、足は手のように握力が無いので、野球とは違い、足を直線的に、膝を曲げ伸ばして動かしてはいけない。半径を固定して、接線の方向に球を弾くように、円を描くように体幹を回すようにする。

体幹回転の中心と足が描く円の半径とをどのように組み合わせると、球と足とが当たる点から、その円の接線方向に目標を合わせられるかを考えて動く。

順番としては、目標を決めて、球と足とが合う点を決めて、体幹回転の中心を決めて、足を回す速さを決める。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#937>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-300.htm#303>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-700.htm#722>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-700.htm#729>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-700.htm#756>

122Isogawa Takuji : 2018/02/06(火) 22:59:22.40 ID:MoBIKp3+0

今夜の練習。女子。守備がしっかりしてくると、その守備範囲を脱出する体速度において、球を受けて捌く技術が要求されるようになるので、基礎練習の段階から、待つて受けずに、出て受ける練習をするようにしなければならない。目標を決めて、受ける際の方角や方向を考えて動くようにする。

123Isogawa Takuji : 2018/02/07(水) 08:26:40.61 ID:4IJdDc8D0

追記>>122

密集からキーパーにパスすると、勘違いしてキャッチしてしまうことがあるので、勘違いが無いように声掛けをすること。必要な声掛けもある。

124Isogawa Takuji : 2018/02/09(金) 23:21:43.46 ID:qxQJ0m5/0

今夜の練習。止めて蹴るスタイルのパス・サッカーをやっていたので、弾んでいる球や飛んで来る球の中心で輪斬りにするように球を見定めて捉える眼力や技量が低下している。球の上下左右に足の当たりが中心からズレているから、精度が上がらない。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/010.htm#175>

125Isogawa Takuji : 2018/02/09(金) 23:29:52.41 ID:qxQJ0m5/0

今夜の練習。中学生。この程度でいいやという練習をしていると、その程度にしかならないのだから、自分で自身に厳しくする必要はあるが、その基準となるパスの精度や速度がどの程度なのかを決める必要がある。

蹴り方として、水平に蹴るには、膝を曲げるのではなく、軸足で身体を浮かせている方が、体重の重力加速度が利用できるのも、球威が増す。蹴る瞬間までは目線と足線の高さを維持する。

126Isogawa Takuji : 2018/02/09(金) 23:35:31.92 ID:qxQJ0m5/0

今夜の練習。女子。試合形式。紅組のFWは、必ずゴール方向にターンして向き直るので、守備に予想されてしまい阻止される。予想の反対にゴールから逸れる方向にターンして、サイドを使う練習や、コーナーに走り込んで折り返したり躲したりする練習もしなければならない。

前回と比較して劣勢側が攻め込まれることが多く、負け癖が付くといけないので、適宜、指導員が交代参加して、あるべきプレーを示す必要がある。成人男子レベルでは、「反則」と言われるので、超中学生レベルに抑えたプレーをした方が良い。

127Isogawa Takuji : 2018/02/13(火) 22:27:51.72 ID:2KzdCytH0

今夜の練習。中学生。システムに準拠した指導をすると、崩されてしまった場合に、どうすれば良いのか分からなくなる。そうはならないように、選手の判断や行動を優先した指導にしなければならない。システムは監督者や指導員の頭の中に置いて於いて、実際の現象との差分を、選手の修正点なのか監督の修正点なのかとして判断する。

128Isogawa Takuji : 2018/02/13(火) 22:36:27.98 ID:2KzdCytH0

今夜の練習。女子。サイドの崩しにおいて周囲がどのように動いていれば、二次攻撃ができたかを考えること。高校生側の攻撃が続いて、高校生側の守備が暇で寒くて凍えてしまい、体調不良にする危険があるので、高校生側の守備と中学生側の守備とを交換した方が良い。

ターンしながらトラップとキックをする場合、球の軌道や速度や回転をコントロールできないと、足と球とがドンピシャに合わず、パスが短かったり長かったりする。トラップをコントロールできるようにする、あるいは、球の軌道や速度や回転を足の触覚で正確に捕捉できるようになること。この2つは不即不離である。

129Isogawa Takuji : 2018/02/13(火) 22:41:17.26 ID:2KzdCytH0
追記>>127

選手の立場としては、監督者や指導員がどのようなシステム構成を頭の中に描いて指揮や指導をしているかを考えて、それに対応して、その考えが正しいのか誤りなのかが分かるようにすること。「言った通りにしない選手が悪い」では、双方によろしくない。

130Isogawa Takuji : 2018/02/15(木) 11:45:43.64 ID:UWN0kx00
523 Isogawa Takuji : 2018/02/15(木) 11:44:52.15 ID:UWN0kx00
今日の練習。伊佐耕平氏は、球をトラップしてからターンをしてキックする方向を向くので、ターンの初速を発生させている足裏と芝生との摩擦が不安定であることからミスを増やしている。

トラップをする前に、ターンを始めて初速発生加速度での誤差を修正しておく方が良い。等速度運動でターンをしていた方が球や体の制御の精度を向上することができる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1517741728/523>

131Isogawa Takuji : 2018/02/16(金) 23:26:16.02 ID:7VCEK6+30
今夕の練習。試合形式。黄青戦。黄側は、青側の目に見える範囲から発進するので、青側の守備に掛かり易い状態にされている。青側の死角から少し長い距離を早く発進して速く走ることによる突破が必要である。

基礎練習では、早い動き出しでの速い走りに対して、歩幅と歩数を考えて、足に球を当てる練習が必要である。

132Isogawa Takuji : 2018/02/16(金) 23:29:23.29 ID:7VCEK6+30
今夜の練習。中学生。球の中心に正確に足を当てるためには、膝を曲げて合わせると遠心力で膝が伸びるので当たらない。身体を軸脚で飛ばして、蹴脚の膝を緩めるぐらいの状態です。地面に着いた軸脚を中心に回るのでなく、空中で体幹を中心に回るようにする。

133Isogawa Takuji : 2018/02/16(金) 23:36:32.53 ID:7VCEK6+30
今夜の練習。女子。「なぜ狙われている方に蹴るの？」ではなくて、オセロで敗けている時に此処にしか打てないように追い込まれているから、そこに蹴るしかないからである。

一次攻撃が失敗して球を奪われた場合、奪われた選手は、奪った対戦相手のパスコースを塞ぎ、遠くに蹴らせないようにする。

遠くに蹴らせなくされた対戦相手は、パス・コースを探すので、奪い難いパスの相手を塞ぎ、奪い易いパスの相手を故意に空けておき、パスさせて、パス・カットや囲い込みで奪うようにする。

指導員は、動いてパス・コースを作れとか、相手の動きを見て、パス・カットされないようにしろとか、速く動きながら球を受けられるように練習しろとか、詰められる前に蹴れとか、言わなければならない。

134Isogawa Takuji : 2018/02/17(土) 10:46:38.20 ID:j30BHosj0
追記>>133

位置取りとしても、外でも内でも受けられるような位置取りをし、対戦相手の守備を前に立たせておいて、その死角から顔を出して、走って対戦相手の守備範囲から脱出して受けられるようにもする。

135Isogawa Takuji : 2018/02/17(土) 20:36:55.43 ID:j30BHosj0
今日の練習試合。助走や助転が足りないので、対戦相手の衝突で勝てなかったり、球速や精度が足りないことが多いので、普段の練習から体速や球速を上げるようにすることが必要である。

136Isogawa Takuji : 2018/02/19(月) 22:29:10.48 ID:68BBo7040
清武弘嗣氏の負傷。ユース時代の成長管理が稚拙で、疲労骨折や成長骨折していたので、脚の骨の長さが左右で違っているのでは。その場合、両脚の骨の長さが同じイメージで動作するのではなく、両脚の骨の長さが違うイメージで動作しなければならない。
#fxb @foot_brain
<http://www.nbnh.jp/smc/seminar/25-4-4.html>

138Isogawa Takuji : 2018/02/20(火) 09:53:09.65 ID:q0FzxXJD0
5試合ぐらいやってから開催すれば良いのだが、事前に開催して、言った通りになったことはない。彼等の客観性の無い持論を聞いても仕方が無いだろう。>>137

固定観念である持論を語るしかできない人間は、私の言うことを理解できなさそう。議論ができないように抑圧されているから。逆らえば、試合に出場できないようにし、練習にも参加させない。

142Isogawa Takuji : 2018/02/20(火) 12:40:38.59 ID:q0FzxXJD0
クラブハウスで、数学や物理の授業や演習や試験をしたり、国語や社会の授業や演習や試験をする。そのための教科書をJFAで作ると良いだろう。実際に問題に解答しないと、分かっているかどうか分からない。当然に、計算問題に解答ができる計算力も必要となる。地理や歴史も必要である。

143Isogawa Takuji : 2018/02/20(火) 12:42:36.73 ID:q0FzxXJD0
出席者に偏りがあるので、どちらがおかしいことを言っているのかが決まらない。 >>140-141

145Isogawa Takuji : 2018/02/20(火) 18:57:23.59 ID:q0FzxXJD0
あなたは、そんなに溝畑時代が恋しいのだろうか。出席する意義が感じられなかったので、2回で終わりにした。 >>144

146Isogawa Takuji : 2018/02/20(火) 23:11:14.28 ID:q0FzxXJD0
今夜の練習。中学生。足を球の高さに合わせるように腰を合わせて蹴ると、軸足を離陸させないと、身体が回りすぎて、球が回転方向に逸れる。また軸足の離陸が早過ぎると、球が回転方向から外れる。この軸足を踏み切る離陸の時機の早晩を調整する。

クロスやコーナー・キックは、山なりの軌道では、合わせる点が一点しかないので、バック・スピンを掛けて空気抵抗による揚力を下方に向けて発生させ、山なりの放物線軌道を水平軌道に漸近させるようにする。

147Isogawa Takuji : 2018/02/20(火) 23:15:59.75 ID:q0FzxXJD0
今夜の練習。女子。前に対戦相手の守備を立たせておいて、裏を取る場合、その守備が顔出しに付いて来れば、その空けた位置をパスで抜くことができるし、付いて来なければ、反転して、前を向くことができるし、前を向かせないように、前方の守備が対応してくれば、その前進してきた守備の後方に、球を落とすことができる。

これらを考えると、前の相手にパスをして反射して帰ってきた球を前方に蹴る練習は、強いバック・スピンを掛け、落として前に転がらない球を蹴る練習であるということになる。

149Isogawa Takuji : 2018/02/21(水) 13:02:22.70 ID:h135sXC10
そういうヤクザのような煽りしかできないから、サポートの質が落ちるのでは。 >>148

150Isogawa Takuji : 2018/02/21(水) 13:11:17.74 ID:h135sXC10
777 Isogawa Takuji : 2018/02/21(水) 12:56:53.81 ID:h135sXC10
今日の練習。前所属のチームでのスペースやスリットの作り方が下手だったのか、キーパーのフィードが斜め回転で受け難い球が多い。対戦相手に渡りそうな球は受け難い球が良いが、自隊選手に届ける球は受け易い球でなければならない。

岩田智輝氏は、顔を出した伊佐耕平氏に届ける球の回転の工夫が足りない。次のプレーを考えて、球の回転が足に吸い付くように工夫する。球が足から外れることが多いようだ。

152Isogawa Takuji : 2018/02/22(木) 00:13:48.04 ID:ZliH+h4g0

あなたは、何かしているですか？悪いことをして害を為しているのに、何かをしているつもりになっているのは良くない。悪事を働いている人間は、それが悪事であると納得することはないので、そのような言動になる。 >>151

153Isogawa Takuji : 2018/02/22(木) 00:15:19.95 ID:ZliH+h4g0

ところで、その記述は、以下の記述についての牽制や警告や脅迫なのだろうか？ >>151

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1517741728/795>

795 Isogawa Takuji : 2018/02/21(水) 21:46:10.05 ID:h135sXC10

大分銀行ドーム内の芝生をハイブリッド芝生にしてサッカー競技専用にすると、陸上競技場を別に新設しなければならないが、大分銀行ドームはサッカー競技場専用の仕様ではないので、よろしくないことになる。大分FCに大分銀行ドームを負債を負わせて売却するということを考える外資系や移民系の金融業者もありそうだが、それはマネー・ロンダリングに該当する。

155Isogawa Takuji : 2018/02/22(木) 13:25:37.18 ID:ZliH+h4g0

私の書いていることが分からないと、そのような感想になるのであろう。たいしたことのない人間が威張っている組織で見られる現象である。 >>154

157Isogawa Takuji : 2018/02/22(木) 19:03:38.44 ID:ZliH+h4g0

不正や犯罪を指摘すると、「憶測」だの「妄想」だの「思い込み」だのと不正者や犯罪者が言い張ることは分かっている。「特別な人間」でないと実証も結果も証拠も追及できないと高を括ってしまうものだ。 >>154, >>156

160Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 08:37:22.42 ID:4LhR61s00

808 Isogawa Takuji : 2018/02/22(木) 13:12:38.47 ID:ZliH+h4g0

今日の練習。宮阪政樹氏は、膝が開いてしまい姿勢が落ちているので、球の捌きでのターンが難しく、左から来た球を右に捌くと、右足の力が弱くなっている。

きちんと、ターンしながら、球に対して正面で受け、人に対して正面で出すように、基本に立ち返って、その判断の早さや動作の速さを向上する必要がある。反町康治氏からの指導がそうだったのだろうか？

821 Isogawa Takuji : 2018/02/22(木) 19:07:52.84 ID:ZliH+h4g0

若手の練習で、特にシステムを指示しなくても、選手相互の創意工夫で即興連携ができなければならないが、そういう訓練や練習をしていないとできないものらしい。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1517741728/808>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1517741728/821>

161Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 08:40:55.50 ID:4LhR61s00

外資系や移民系の諜報員や職員は、情報操作や世論誘導として、現地人のたいしたことのない人間を演出や演技で偶像崇拜させるので、自分で認識や判断ができない人間を集団保育で殖やそうとする。>>158-159

162Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 09:10:09.08 ID:4LhR61s00

追記>>146

球と足との触覚で、球の所在を捕捉している状態を、対戦相手の守備は球を触ることで妨害する。対戦相手に球を触らせないようにする球や体の置き方や入れ方としてのステップやターンの位置取りや動作方法を研究しなければならない。

163Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 09:18:34.32 ID:4LhR61s00

追記>>160

即興連携の訓練や練習をするには、画一的で固定的な位置取りや配球回しをしていると能力を減退させてしまうので、中央に六角や八角に目標を設置して、その周囲で位置取りや配球回しをさせ、対戦相手の守備戦術の想定を指定するだけのようにした方が良いのではないか。

もちろん、その六角や八角に設置した目標の隙間や空地を使えるようにも練習する。その六角や八角の形状も多様に設定する。

166Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 23:40:46.95 ID:4LhR61s00

今日の練習。小学生。パスの精度により、隙間や空地を通せるかが決まるので、必要な方向や球速や球種が有ることを理解できるように練習すること。

167Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 23:47:59.04 ID:4LhR61s00

今夕の練習。ステップの練習で無駄にドタバタやジタバタをすると、その衝撃で骨芽細胞を損傷して、身長が伸びなくなる危険があるので、無駄な衝撃を減らして、垂直方向への摩擦で身体動作を制御せず、足首や膝関節や股関節を柔軟にして、最小限の衝撃で身体動作を制御できるようにすること。

衝撃により筋肉も損傷するので、衝撃を削減して練習や試合での疲労や消耗を防止することができる。足首や膝関節や股関節などを損傷していると、柔軟な身体制御ができなくなるので、地面と衝撃で摩擦を増幅させようとしてしまい、その損傷を拡大するという悪循環に陥ることもある。育成段階では、損傷しないように柔軟性を高める練習をする。

試合形式の練習では、上手くいかないと焦りにより賭博的な行為に傾斜してしまうが、大技を成功させないと、小技に対戦相手が喰い付いて来なくなるので、大技を成功させる練習が必要である。小技は、学校の昼休みに、校庭での練習での即興連携で錬磨することができる。

168Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 23:51:59.24 ID:4LhR61s00

今夜の練習。女子。中学生が高校生に動かされまいとしてゾーン・ディフェンス頑張ると、徐々にラインが下がって突破されるので、受動的に動かない状態では進歩しないので、能動的にマン・トゥ・マン・ディフェンスを仕掛け、ラインを上げるタイミングを作る必要がある。

高校生としては、対戦相手が勝っていて、引き籠り守備になったところをこじ開ける練習にはなったが、今季は県外の強豪と対戦するので、その練習では不充分となる。そういうことを考えて、男性指導員は練習方法や作戦指揮を考えなければならない。

169Isogawa Takuji : 2018/02/23(金) 23:54:47.99 ID:4LhR61s00

何か難しいことを言われて分からないと、「陰謀論」だと書くのは、思考能力が低い証拠である。サッカーを単純だと考えていると「全知全能」であるかの如く傲慢に監督や指導をしてしまう。サッカーを複雑だと考えていれば、謙虚かつ真摯に様々な人々の意見を聞くものだ。>>164-165

171Isogawa Takuji : 2018/02/24(土) 10:00:00.90 ID:28kT5Gr+0

論理的に反論しないで、感情的に怒りを書いて来るだけなので、そのようなことになる。鹿児島県の封建体質や川崎市の植民地体質を持ち込んできてはいけない。>>170

172Isogawa Takuji : 2018/02/24(土) 10:03:34.45 ID:28kT5Gr+0

追記>>162

例えば、ライン際なら、球を前に転がしながらラインを割らないボール・コントロールと、球を触らせない位置取りを先に取っているボディ・コントロールとが必要となる。それが球際や人際に強いということ。

173Isogawa Takuji : 2018/02/24(土) 10:08:48.47 ID:28kT5Gr+0

身体が成長すると体重が重くなるので、それを身体操作する筋力の強化が必要となる。身長や体重の増加が、筋力の増強より先行するので、思い通りに身体を動かせなくなることがあるが、身体の成長を止めないで、それに合わせた筋力を強くしていく必要があるということ。知覚も異なって来るので、背の高さや足の長さ合った身体操作方法を暗中模索していかなければならない。

勝ちたいだけのサッカー・チームの監督者や指導員が、背を縮め

ておいて、筋力が弱くても同じ身体操作を続けることができるとする悪習が、日本人選手の背の低さや体の小ささや細さの元凶である。18歳で終わる高校サッカーではそれでも構わなかったということか。>>170

174Isogawa Takuji : 2018/02/24(土) 10:17:27.98 ID:28kT5Gr+0
過度な筋トレ 成長期はやめて 中学指導者に医師語る

県中学校体育連盟の部活動指導者研修会（県教委、県中体連、県高野連主催）が13日、別府市であり、国立病院機構・西別府病院（別府市）野球医学科長の馬見塚尚孝医師らが講演した。成長期にある小中学生の肩・ひじなどの投球障害を予防しながらできる練習方法を中学軟式野球部顧問ら教諭や保護者、生徒約130人に紹介した。

馬見塚医師によると、個人差はあるが、平均11～16歳ごろの成長期には多くのエネルギーが身長を伸ばすのに費やされる。この時期に過度の走り込みや長時間練習などを避け、野球のパフォーマンス向上に直結するような技術や戦術練習に振り向けた方がいいと勧める。「激しい筋力トレーニングや有酸素運動などは、身長の伸びるピークの時期が過ぎるまで待つべきです」と話した。

また、馬見塚医師によると「自己決定理論」はやる気を高めるのに効果的な理論で、県内でも大分市の大在中学などで取り組み、結果が出始めているという。「監督やコーチは基礎知識や練習内容の選択肢を選手に与える。それを自分の練習に採り入れるかどうかの最終判断は選手にさせる。部活動で選手に判断させて」と呼びかけた。（加藤勝利）

2018年1月15日 朝日新聞大分版35面

175Isogawa Takuji : 2018/02/24(土) 10:22:34.36 ID:28kT5Gr+0
追記>>167,>>173-174

衝撃で足首の骨格や筋肉が損傷すると硬化してしまう危険もある。

故意にそうすることで、外国人選手を高く買わせたい思惑もあるのではないか。また「陰謀論」だと、悪意や故意を隠蔽する情報操作をしそうだが。>>170

177Isogawa Takuji : 2018/02/24(土) 19:41:58.13 ID:28kT5Gr+0
不都合なことは「妄想」として済ませられるとする妄想が、組織を腐敗させ墮落させる。兆候を無視し、異見を排除すると、長期低迷に陥るものだ。>>176

178Isogawa Takuji : 2018/02/25(日) 22:39:39.44 ID:h16s0CL60
待機児童。高学歴の優秀な女性が育児をせず、保育士に育児させていると、優秀な日本人の再育成がされなくなるので、国力低下を惹き起こす。それを狙って外資系や移民系の金融業者が女性の活躍を煽動する。2018年2月25日西日本新聞朝刊3面。

サッカーでも、優秀なコーチに習った選手は上手になり、劣悪なコーチに習って選手は、プレーを限定されたり、負傷や事故などを頻発させるようになる。思い通りにプレーできなくされるので、乱暴や非行に奔るようになる。2018年2月25日西日本新聞朝刊3面。 @nishinippon_dsg #待機児童

179Isogawa Takuji : 2018/02/25(日) 22:40:25.89 ID:h16s0CL60

未来ノート（サッカー 浅野琢磨氏 2018年2月25日朝日新聞朝刊17面）。小学生から足首の柔らかさを鍛えるループやチップを教えられていたそう。ハード・ヒットをさせるために足首を硬化し金槌のようにする暗愚で無知な指導法も存在する。
#fxb #JFA #Jleague @foot_brain

180Isogawa Takuji : 2018/02/27(火) 08:05:57.95 ID:hFBAaam80

追記>>179

その球種や球速を蹴るためには、足形を自由自在に変型させて、仰角のための傾斜や捻転のための線や点を作り出す必要がある。そのための練習法や鍛錬法が必要となる。金崎夢生氏のように、足首の柔軟性や強靱性の強化や確認を習慣化している選手も存在する。

181Isogawa Takuji : 2018/02/27(火) 22:11:51.22 ID:hFBAaam80

今夜の練習。斬り返しでトラップする場合、トラップがズレると、キックもズレてしまう場合、トラップのズレを蹴り足の力加減で修正するのではなく、トラップのズレた分を軸足で体幹の中心を動かして修正することにより、蹴り足の動作への影響を最小限にする。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#690>

182Isogawa Takuji : 2018/02/27(火) 22:16:47.41 ID:hFBAaam80

今夜の練習。中学生。コーナー・キックで強いバック・スピンを掛けると、力が分散されて球速が上がらない場合に、筋力強化でスウィングを速くすると、球を凹ませてしまい精度が低下したり、衝撃で足首を痛めて硬くしてしまったり、筋力の強化で背が伸びなくなったりするので、球速を上げるには、軸足を踏み切って、体重移動の力を球に載せられように工夫すること。

足首を柔らかくして、足の甲と脚の脛との間に球を挟んで投げる練習をして、球を足にくっ付けて投げる感覚を掴むようにする。

183Isogawa Takuji : 2018/02/27(火) 22:20:38.46 ID:hFBAaam80

今夜の練習。女子。高校生が対戦する県外の強豪の守備の方法や傾向を分析して、中学生に落とし込む必要がある。対戦する相手のキーパーがロング・キックを使って来る場合の練習も必要なの

で、指導員が代行して蹴る必要がある。ビルド・アップを終盤にしていくことは、リスク管理上は少ないだろう。やってこないとは言えないが。

184Isogawa Takuji : 2018/03/01(木) 12:34:46.63 ID:df31LmWa0

今日の練習。クロスの精度。隙間を狙って隙間を通してあるので、精度としては高いが、その隙間を通すことが正しいのか、という判断の問題が生じている。ニア側の守備の背中や踵に球を当てた方が正しいこともある。

185Isogawa Takuji : 2018/03/02(金) 22:46:59.55 ID:wD3K3LSt0

今日の練習。小学生。ミニゴールを縦においたサッカー・ボレーだが、小学生には110cmの高さは高過ぎてラリーが続かないので、コーン3つにコーン・バー2本にして、ラリーが続くような高さを決めた方がよい。

186Isogawa Takuji : 2018/03/02(金) 22:52:12.49 ID:wD3K3LSt0

今夜の練習。中村有氏が旧式の技術を教え、鈴木智彦氏が旧式の技術でもできる固定的な「パス・サッカー」をやらせていたので、球が思うところに飛ばないようにされてしまっているようだ。

フィジカルの瞬発力や制御力が十分に鍛えられていないので、球を動かしている足に留めて飛ばすことができず、思い通りの球を蹴ることができないため、どうやって良いのか分からない状態にされてしまっている。

そうなると、監督が指定した位置取りや球廻しをするしかないという状態にされてしまっているために、対戦相手には鴨葱状態となっている。その悪循環を脱脚するには、フィジカルを鍛え直すことから始めなければならない。

187Isogawa Takuji : 2018/03/02(金) 22:54:07.47 ID:wD3K3LSt0

今夜の練習。女子。地面にトラップやドリブルで転がしている球の軌道を足の触覚で捕捉できていないと、パスやシュートの際に球を見てしまい、その隙に、パスやシュートのコースを塞がれてしまうことが多い。そのようなボール・ウォッチャーにならないように、基礎練習から足下を見ずに蹴る練習をしておかなければならない。

188Isogawa Takuji : 2018/03/03(土) 18:56:37.48 ID:+fI90JU+0

今日の試合。幼少期に命令や指示をされていると無難なプレーを選択したり、乱雑になったりすることがあるようだ。自分自身で探求心や研究心を持たなければならない。そうしたくないのに、そうさせられるという状態はよろしくない。

短いパスがルーズになり奪われることがあるので、方向や速度をキッチリ合わせてドンピシャになるようにする。ラン・トラップの練習でバック・スピンを掛けているが、正面へとパスするとは

限らないので、サイド・スピンを掛けた方が、球が弾まないようにして、方向や速度も調節できる。

ハーフ・タイムの監督の指示で、チームが硬直化していたようであるから、監督の指示はああしろこうしろでは無く、対戦相手の作戦を予想し、それに対する対策を解説するようにした方が良いのではないか。プロの選手は我が強いが、ユースの選手は素直に従うところが粗や隙になることもある。

189Isogawa Takuji : 2018/03/04(日) 18:57:57.87 ID:HLDPGjW/0
追記>>182

ちなみに、足の甲と脛で球を挟んで投げる時の蹴り方は回し蹴りで行う。軸足を斜め前方に開いて置き、蹴り足を膝から足までを球の半径の高さで水平に回す。

190Isogawa Takuji : 2018/03/06(火) 22:07:33.04 ID:2w+eSL1a0
今夜の練習。中学生。トラップでは、球を水平に中心を通るように真っ二つに斬らないと、球が暴れて落ち着かないので、それができる体勢を整えるようにすること。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#396>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#654>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#699>

191Isogawa Takuji : 2018/03/06(火) 22:15:44.39 ID:2w+eSL1a0
今夜の練習。女子。マン・トゥ・マンの守備。攻撃側は高速突入をすることで、一人の突破者に対して二人の守備者を連れ出して、その空いた攻撃者に球を渡そうとする。その際に歩幅を拡げてのストライド・ステップを仕掛けるので、守備者は、その歩幅には釣られずに、歩幅を狭くするピッチ・ステップで対応しなければならない。背後には、マークを外した攻撃者が待ち構えている。

極端な守備体系を練習した方が、その長所や短所を理解することができるということもあるだろう。マークの受け渡しを練習した方が、応用が効くということもある。

192Isogawa Takuji : 2018/03/09(金) 23:10:46.91 ID:yj7x6mD+0
今夜の練習。トップ・チームを見るように、監督の理想や願望を選手に押し付けると碌なことにならないので、選手にマン・トゥ・マンの守備をさせて特徴や傾向を見極めてから、選手に最適な組織を構築した方が良い。

193Isogawa Takuji : 2018/03/09(金) 23:13:28.85 ID:yj7x6mD+0
今夜の練習。女子。試合形式。前半はゾーン・ディフェンスの欠点が目立っていたが、後半はマン・トゥ・マンでの守備が機能した。失敗してみないと分からないことが多い。

195Isogawa Takuji : 2018/03/13(火) 23:40:13.89 ID:VMoffwVU0

今夜の練習。中学生。トラップやタッチやキックのミスが多いのは、球の方向や速度や回転を見ていないからなので、球が足下に隠れて見えなくなってからの挙動を完璧に予測できるように、球を見極めて、球際に強くなる必要がある。練習としては、足下に入る前に目を瞑ってもトラップやタッチやキックを正確にできるようにする。

キックは正確だったが、パスのミスが多いのは、周囲の人を見ていないからなので、球を見ている時間を減らして、人を見る時間を増やせるように、上記の練習をする必要がある。

196Isogawa Takuji : 2018/03/13(火) 23:42:02.86 ID:VMoffwVU0

追記>>195

試合形式の練習としては、個人の判断や動作の能力を高めるようにするために、一対一の場を増やすようにし、数的優位で組織に依存するようなことにならないようにする。

197Isogawa Takuji : 2018/03/13(火) 23:44:21.39 ID:VMoffwVU0

今夜の練習。女子。後方から来た球を受けて前を向く際に、球が足から外れる人は、ターンの際に足の上下動があり、球を上から丸め込むようにしているからなので、球を真横から巻き込むようにする。正確に足下での球の位置や軌道を捕捉できるように反復練習をする。

198Isogawa Takuji : 2018/03/16(金) 23:45:47.65 ID:34bNu5np0

今夜の練習。止めて蹴るをやらされていると、瞬発力や判断力が低下し、瞬時にパスやシュートをするのができなくされるので、下手向けの甘やかした練習をさせてはいけない。鈴木智彦氏は、どうすればできるようになるのかが分からなかったのだろう。

199Isogawa Takuji : 2018/03/16(金) 23:49:32.22 ID:34bNu5np0

今夜の練習。女子。ワンタッチやダイレクトでのパスやシュートのコースを塞がれている場合にだけトラップをするので、パスやシュートができる位置に一回のトラップで球を置かなければならない。そのあたりを勘違いしている指導が日本では多いようだ。

201Isogawa Takuji : 2018/03/18(日) 13:03:33.77 ID:muR7TtJY0

今日の練習試合。対戦相手は、球を止めてから選択肢を作るので、守備に対応が間に合うが、一部の選手では、球を止めずに作って合わせることができるのだから、同じように守備をやってはいけないし、それができる相手を想定した練習をするためには、自分達もそうしていなければならない。

204Isogawa Takuji : 2018/03/25(日) 22:16:41.51 ID:HmhYAlqM0
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1520152592/969>

969 Isogawa Takuji : 2018/03/14(水) 12:13:45.11 ID:5mscE2050
今日の練習。宮阪政樹氏は、歩幅が狭いので、狭い地域から広い地域に強い球を蹴ることができない。蹴る地点に広い地域を求めてしまうと戦術が限定されてしまう。歩幅を最大にし歩数を最少にするステップやキックを瞬時に計算できなければならない。

丸谷拓也氏は、広島であれば、其処に居るはずの選手が、大分では、其処には居ないので、パス・ミスが多い。周囲を見回して、其処に居る選手に蹴ることができるように約束事をリセットする必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1520974559/418>

418 Isogawa Takuji : 2018/03/19(月) 19:08:21.00 ID:a/RqnUhH0
藤本憲明氏は、待って静止した状態での体幹の回転軸は安定するが、動いて跳躍した状態での体幹の回転軸が傾いてしまうので、フィギュア・スケートのスピン・ジャンプのように垂直に回って、両足着地で降りる必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1520974559/764>

764 Isogawa Takuji : 2018/03/23(金) 12:31:25.75 ID:Jhcpt1/z0
今日の練習。周囲の6対6にボランチがパスを受け出しする練習。丸谷拓也氏は、ターンの際に、地面を足で蹴ってターンをするので、球を蹴る余裕が足りず、球速が遅くなる。上半身の力だけでターンを決めることができないなければならない。

藤本憲明氏のターンが傾くのも、片足で地面を蹴ることが原因であるから、空中で上半身の力でターンを決めると、体幹が垂直で回転を水平にすることができるようになる。停止状態ではできているので、走行状態でもできるようにならない。

姫野宥弥氏の不調は、丸谷拓也氏からの影響があるのではないか。個性や特徴も、物理法則や数値計算に則っていなければならない。調子が良いからと逸脱すると、失敗や負傷の原因になる。

205Isogawa Takuji : 2018/03/25(日) 22:19:34.92 ID:HmhYAlqM0
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1520974559/20>

20 Isogawa Takuji : 2018/03/15(木) 11:18:00.28 ID:VImKJRqv0
今日の練習。清本拓己氏と姫野宥弥氏は、蹴足だけで方向や球種を制御しようとして失敗しているので、軸足を動かしながら体幹の回転軸を方向や球種に合致するように調節しなければならない。空中で行うため、着地を両足でできるように、体幹を垂直に保つ必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1520974559/354>

354 Isogawa Takuji : 2018/03/18(日) 13:07:43.08 ID:muR7TtJY0
今日の練習。清本拓己氏は、負傷療養中に脚の長さが伸びたのか、

10歩で3cmぐらいズレているようだ、思った足の部位で合わせることができるよう、ランニングしながらのタッチやトラップやパスの練習をする必要が有る。長く走るほど、ズレが大きい。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1520974559/408>

408 Isogawa Takuji : 2018/03/19(月) 12:04:50.79 ID:a/RqnUhH0
今日の練習。雨天。那須川将大氏は、パス交換の練習でも足を前に出して斜傾する。それではビルド・アップに必要な方向や距離の精度が低下してしまうので、体軸を垂直にした回し蹴りをしなければならない。

ディフェンダーとして、クリアやスライディングを優先した体勢と、ビルド・アップを優先した周囲を見渡せ、方向や距離の精度を向上して、フィードの落下地点を定められる体勢とを使い分けなければならない。

清本拓己氏は、球と足とを合わせる部位や地点を定められるようになったら、体幹の回転軸の位置を定めなければならない。前者は視覚や触覚で定められるが、回転軸の位置は体内にあるので、総合的な感覚を求められる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1520974559/597>

597 Isogawa Takuji : 2018/03/21(水) 17:09:05.61 ID:XzSp9rdY0
清本拓己氏は、球速を増すために、身体を開いて押し込むように蹴るから球が逸れてしまう。身体を閉じて引き干切るように蹴らなければならない。

206Isogawa Takuji : 2018/03/25(日) 22:21:18.65 ID:HmhYAlqM0
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1513654203/246>

246 Isogawa Takuji : 2018/03/17(土) 16:34:46.95 ID:AV8AAvJJ0
今日の試合。組織の間延びが圧縮されたので、守備がし易くなり、中盤が安定した。蹴賭の精度が低いのは、強く撃ち過ぎて、球を凹ませているからなので、球を凹ませずに独楽を回すように蹴る必要がある。球を凹ませると、上振れする。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1513654203/331>

331 Isogawa Takuji : 2018/03/17(土) 22:29:25.70 ID:AV8AAvJJ0
対戦相手の守備は、利き足の右足さえ抑えておけば、逆足の左足では蹴賭が蹴れないと踏んでいたのだろう。幼少期の指導で両足を使えるようにしておかないことに問題がある。監督者や指導員ができないことを教えるのは難しい。>>328

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1513654203/597>

597 Isogawa Takuji : 2018/03/21(水) 17:09:05.61 ID:XzSp9rdY0
今日の水戸との試合。片野坂知宏氏は、調子に乗ると選手を前に行かせ過ぎて守備を自ら崩してしまう。前ばかり見ずに、全員を見て指揮しなければならない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1513654203/679>

679 Isogawa Takuji : 2018/03/22(木) 00:02:42.66 ID:vd0+3phz0
今日の試合で配布されていたマッチデイ・プログラムに宮阪政樹氏が、「試合中に上手く行かないこともある中で、違う戦い方が出来るかという選択肢もあるのだが、片野坂知宏監督は、多分、違う戦い方をするのではなく、自分達のやり方を貫くことを選ぶと思う。」「戦い方を変えずに、少し違う方向から修正できればいいなと。」とある。片野坂知宏氏は、引き出しが少ないので、変えることができない、という意味でもある。

川西翔太氏は変えることに積極的だが、片野坂知宏氏には指揮ができなくなってしまうので、面白くないということはあるだろう。観客から観て、どちらが面白いかを考える余裕が無いということでもある。支配統制することを楽しむ監督と、選手の自主的判断による臨機応変を楽しみながら、締めるところは締める監督とがある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1513654203/680>

680 Isogawa Takuji : 2018/03/22(木) 00:06:05.70 ID:vd0+3phz0
追記>>679

監督から見て、どうしたら良いのか分からなくなる選手としては、坂井大将氏もそうで、選手の自主的な判断を楽しむことができる監督でないと対応できないのだろう。引き出しが多い監督になるには、それに耐えて、適切な情報や提案を選手に供給できるようにならなければならない。

207Isogawa Takuji : 2018/03/27(火) 19:47:06.41 ID:BC06aWLG0

今日の練習。女子。守備の練習をしていれば攻撃もできるようになるが、攻撃の練習をしたからと言って守備ができるようになるわけではない。

ボールの空気圧が下がってきているようなので、きちんと計量し、均質になるようにしておくこと。基準がブレると、試合でブレてしまうことになる。

208Isogawa Takuji : 2018/03/28(水) 15:19:16.23 ID:dqp7EtBV0

今日の練習。キーパーの投げ上げフィード。蹴足が回し蹴りでの円運動をしているのだから、軸足を地面に着けたり前後に直線的に動かしては、円運動が歪むので、軸足も蹴足と同じ回転の方向に回す必要がある。

209Isogawa Takuji : 2018/03/30(金) 21:28:15.62 ID:ihC3caSr0

166 Isogawa Takuji : 2018/03/28(水) 15:23:44.27 ID:dqp7EtBV0

今日の練習。藤本憲明氏は、シュートならキーパーが捕り難くて良いが、パスでは、受け側が受け難い斜め回転の球が多いので、蹴り方を工夫して、受け側が受け易い真横回転や真縦回転の球を

蹴らなければならない。蹴る地点の真上に身体が来るように歩数や歩幅を合わせる必要がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1521964342/166>

212Isogawa Takuji : 2018/04/04(水) 19:39:14.44 ID:23PWGSPsy0

今日の練習。短い時間で狭い範囲での小さな動作で強いシュートを撃つためには、首を回す筋肉から下の全ての筋肉を、総合的に動作させての体幹回転が必要となる。

213Isogawa Takuji : 2018/04/06(金) 17:52:55.32 ID:XIUmn9fk0

今日の練習。小学生。リフティングを続けることができる回数と、最も重要なパスやシュートの精度や速度とは相関関係が無いので、リフティングを続けられる回数で選手を振るい落とすようなことをしてはいけない。

パスやシュートの速度を上げるのは、足の振りではなく、体重を球に載せることである。リフティングの癖を付けると、足の振りで球を制御する癖が付いてしまうので、パスやシュートの精度や速度が低下する。

215Isogawa Takuji : 2018/04/06(金) 23:52:00.91 ID:XIUmn9fk0

今夜の練習。女子。球を受けたトラップやパスの際に、バック・ステップとフォア・キックとのバランスが崩れると、弱く短くて、奪われることがあるので、脚だけ動かさずトの字蹴りではなく、体軸を動かさずハの字蹴りの練習をすること。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#891>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#894>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#949>

216Isogawa Takuji : 2018/04/08(日) 13:59:01.68 ID:jATCw1k+0

今日の試合。後半になると同じことの繰り返しが増え、対戦相手に、それを予想や予測されて失点して、同点にされてしまった。

同じことを繰り返すにしても、闇雲に繰り返しては駄目で、対戦相手のパス・コースへの侵入やパス相手へのプレスを予想し、対戦相手に不利になるように、蹴らなければならない。

自隊に有利になるようにするパス・コースやポジショニングほど読み易いものである。

217Isogawa Takuji : 2018/04/09(月) 22:48:32.66 ID:7FXSZBF70

追記>>213

ステップ練習用のハードルの下や間を通すのは、股抜きでのパスやシュートの練習なので、実際に、選手や監督が脚を開いて間を通させた方が、実感が湧くのではないか。股間に当てないように

後を向くとか手で隠すとか。

218Isogawa Takuji : 2018/04/13(金) 21:27:56.85 ID:RoMLU5o90

今夜の練習。中学生。走り込んでいる突破者に配球者た球を送る場合、突破者に接近する守備者が、どちらの方向から迫っているかにより、突破者の左右どちらの足に球を当てるかが決まる。

守備者が迫っている方向にトラップしないように、その反対側の足に当て、守備者を躲せるように、球を送らなければならない。

219Isogawa Takuji : 2018/04/13(金) 21:41:23.53 ID:RoMLU5o90

今夜の練習。女子。中学生が組織的な守備ができるようになったので、高校生は、その狭い空間や短い時間や小さな動作での精度の高いプレーを求められるようになった。

220Isogawa Takuji : 2018/04/14(土) 18:33:19.03 ID:dyB1YDIA0

今日の試合。女子。組織的な守備で球を奪った後に、球を強く前に蹴り過ぎてしまうので、対戦相手の守備の布陣を頭に入れて、その3人の三角形の中央に球を落としたり転がしたりする。自分の方が背が高ければ上空で時間を作り、自分の方が背が低ければ身体を先に張り込んで時間を作ることで、周囲を観察し、支援の到着や攻撃の構築を待機する。

221Isogawa Takuji : 2018/04/15(日) 16:18:43.71 ID:73fBkRmi0

今日の試合。高校生女子。九州の他チームの研究をするとレベルが下がってしまうこともあるので、個人が責任を持ちつつ、他人任せにしないように、組織を組み立てるようになるには、個の力を高めるようにする。

守備組織で多少雑でも、責任を持って守るという意識も、選手の卒業で足りなくなっているので、身体能力を高めたり、役割分担の異動などで、補完する必要がある。

練習では決まるようなFKも決まらなかつたりしており、平常心が必要である。球速を高めようとして軸足で地面を蹴ってしまう無意識が、球筋を高めて、上に球を外してしまうものだ。

222Isogawa Takuji : 2018/04/16(月) 10:14:50.01 ID:60lmrysr0

38 Isogawa Takuji : 2018/04/16(月) 09:58:36.81 ID:60lmrysr0
後藤優介氏の蹴踏は、きちんと芝生を滑らせていたら入っていたが、押し込もうとしたので浮いてしまった。芝生を刈る様に水平に撃ち、力積や撃力を最大化しなければならない。 >>31

釘を板に押し込もうとする大きな力が必要だが、金槌で釘を撃ち込むと、小さな力で目的を達成することができる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1523785714/38>

223Isogawa Takuji : 2018/04/18(水) 23:16:54.27 ID:EQzokjuE0

今夜の練習。「監督の指示に従って、そこに狙って蹴りましたが、ミスしました」という言訳のために、狙う動作をすることは時間の無駄なので、結果だけを考えれば良い。狙う動作は、対戦相手に蹴る方向を教えるような行為なので、無い方が良く、全身での動作で、どこに蹴るのか分からないようにする。

下手な選手や監督は、指示に従ったかどうかで成果を評価するので、そのようなことになる。上手な選手や監督は、選手のミスか対戦相手のナイス・プレイなのかは判別できるし、アピールなどする必要が無い。そうすると、選手は、自分の判断で早く動作を速めることができ、失敗しても取り返しをする責任感を持つようになる。

224Isogawa Takuji : 2018/04/18(水) 23:23:08.52 ID:EQzokjuE0

今夜の練習。女子。ランニング・トラップで球が浮いたり墮振りをして引っ掛かってしまう選手は、身体を垂直にして、その直下で球を足に当てられるようにする。歩幅や歩数（左右）を合わせ、走る速度は変化させないようにする。

球が浮くのは、球と足との接触が真下よりも前方になり、○状態になっているからで、球を墮振って引っ掛けるのは、球と足との接触が真下よりも後方になり、○のような状態になっているからなので、真下で|○のような状態になるようにする。

球を弾まないように寝かしつけることができるようになったら、次は、走る走度を落とさずに、歩幅や歩数（左右）を合わせて、強い球を360度どちらにでも蹴れるようにトラップで転がせるようにする。

225Isogawa Takuji : 2018/04/20(金) 23:43:56.65 ID:JlKzPNAm0

今日の練習。小学生。コーチに強く速い球が集中する原因には、小学生の知覚神経や運動神経の反応速度の限界があるので、その限界を把握して、その限界を高めるような工夫をしながら、その範囲内での距離や速度や時間での練習で実現しなければならない。

226Isogawa Takuji : 2018/04/20(金) 23:46:49.95 ID:JlKzPNAm0

今日の練習。中学生。小学生は、球を見て蹴らないと、蹴れない場合があるが、中学生は、球の軌道である放物線を予測し、球を見なくても、球の軌道を正確に予測して蹴れなければならない。足下を見ないで蹴れるようにするには、目を瞑るとか、足下だけが見えないように、ゴーグルの下に紙を挟むとかの方法がある。

227Isogawa Takuji : 2018/04/20(金) 23:58:55.56 ID:JlKzPNAm0

今夜の練習。中学生。シュートの精度を高めるためには、ニアのポストを中心とし、ニアのサイド・ネットとファーのサイド・ネットとが同じ幅（視野角）で見える位置からシュートの練習をする。

ニアのポストの内側に触って、ファーのサイド・ネットに的中するように練習する。人間の知覚神経や運動神経は、左右で差があるので、必ず、左右の両側から練習する。

228Isogawa Takuji : 2018/04/21(土) 00:02:38.47 ID:MZh4UX5Q0
追記>>227

シュートの練習で、球速を上げようとして軸足で地面を強く蹴ると身体が上向きになってしまい「宇宙開発」になってしまうので、軸足で地面を蹴ることで球速を上げようとせず、体幹を鍛えて、その捻転で球速を上げるようにすること。中学生は、方向や仰角の精度の向上が先決である。

229Isogawa Takuji : 2018/04/21(土) 00:17:38.61 ID:MZh4UX5Q0
追記>>228

高い弾道で高速落下するクロスは、体幹回転での回し蹴りを球の前から後ろに水平に向かわせて高速なバック・スピンを掛けて、体重移動を球を蹴る方向に向けるようにする。普段に、足脚縦振と体幹回転と体重移動との合力を調整できている必要がある。

低弾道のクロスも、軸足を離陸させ、バック・スピンによる空気抵抗で球速を調整して、シュート地点で合わせ易くする。中学生は、ワン・バウンドさせた方が良いのではないか。

230Isogawa Takuji : 2018/04/21(土) 00:19:35.77 ID:MZh4UX5Q0
今夜の練習。女子。高校生は中学生の利き足の方を塞ぎに来たので、中学生はなかなか前に進めなかった。逆の足の方を積極的に練習していかなければならない。

231Isogawa Takuji : 2018/04/25(水) 23:40:00.67 ID:o/wqLHGa0
今夜の練習。女子。QBKな球に対し、後振（バック・スイング）が小さくなり、十分な角速度を発生させられない原因は、回転の半径をそのままにしているからなので、回転の中心を軸足から蹴足の方に動かして、後振の時間や距離を短縮し、十分な角速度を確保するようにする。球速を充分にするためには、体幹の筋力を増強する。

球の垂直方向の地面での弾み（バウンド）を制御するにおいて、垂直方向に足で球を抑えようとする、弾みを伝染や増幅させてしまうので、体を水平方向に動かして、球の落ち際を水平方向に撃つなり叩くなり斬るなりするようにし、適切な軌道に球を転がせるようにする。

ゴール・キックは、球を真上に刈り上げる蹴り方で、球を10m先～50m先に向かって徐々に遠くへと落とせるようにする方が、受ける側が受け易い。故意に受け難い球を蹴ることも必要である。

232Isogawa Takuji : 2018/04/27(金) 22:51:25.78 ID:XlWw+cDX0
今夜の練習。中学生。ゴール前でのクロスやミドル。走りながらダイレクトやワンタッチで蹴ると、走速や球速によるベクトルの作用を認識していないと、思い通りの方向や球速で蹴れないので、普段から、走りながらのダイレクトやワンタッチで、体重や球重と速度に起因するベクトルの動向について研究をしていなければならない。

アバウトに人に球を送るだけでは厳密性に欠けるので、体幹強化に使用するウエイトボールを置いて当てたり、金属製の灯油缶に水を入れて当てたりすることで、厳密性を要求するようにする。

233Isogawa Takuji : 2018/04/27(金) 22:55:58.05 ID:XlWw+cDX0
追記>>232

コーナー・キックについては、キック力が向上して中学生水準では、球速が速過ぎてゴール前で合わせられないので、キッカーの球種を工夫して、ゴール前の配置を横から見て、上から俯瞰した配置を観ることができるようにして、上から球を落とすようにし、横からでも、阻止者の横をワン・バウンドさせて、球の回転での変化球でゴール前に回り込めるようにする。

234Isogawa Takuji : 2018/04/27(金) 23:49:53.91 ID:XlWw+cDX0
付記>>232

体格や筋力は日々に成長しているので、固定的に考えずに、今日の調子を基礎練習で計測して、その計測の結果を基準にして応用練習や試合練習をする。成人して身長が一定になっても、食事や疲労や負傷などで変動する。

235Isogawa Takuji : 2018/04/27(金) 23:59:08.35 ID:XlWw+cDX0
追記>>233

もちろん、球速は、コーナーキックを成功させて得点するために重要な要素の一つなので、練習では、球速を速め、合わせることが出来る限界速度を向上させていかなければならない。

236Isogawa Takuji : 2018/04/28(土) 00:21:07.70 ID:+lMhzilN0
追記>>235

コーナーキックでの衝突事故を防止する観点からは、頭と頭とが衝突しないように、相手に対して、肩方向から身体を寄せるようにする。衝突回避のためには、身体を回転しながら、歯車が噛み合うように擦れ違う。プロ選手のように頭を振ったり傾けたりをする必要はない。衝突事故防止ができていないのであれば、上空を通過させた方が良くもある。

237Isogawa Takuji : 2018/04/28(土) 21:00:13.02 ID:+lMhzilN0

今日の長崎総合科学大学付属高校との試合。前進すると体が浮き、後退すると体が沈むので、前進でも後退でも姿勢を水平に維持しなければならない。普段の練習の体速度ではできていることが、試合では体速度が速くなるのでできなくなっているのではないか。

普段の練習でも、試合での体速度を意識して練習しなければならない。

現象としては、前進で体が浮くと、足が球の上に当たることで、クロスの高さが低くなり、対戦相手のヘディングでクリアをされてしまうことが多くなる。

後退で体が沈むと、足が球の下に当たるので、クリアでの当たりが薄くなって、球の仰角が高くなり、距離が足りなくなるので、対戦相手に奪われて反撃を受け、慌てた守備によるファールで、フリーキックを与えて失点してしまった。

238Isogawa Takuji : 2018/04/30(月) 20:55:29.38 ID:xp82BVyU0

今日の試合。中学生。球を見るために視線が下を向いてしまうと、視野が狭隘になるし、聴野の方角も曖昧になるので、視線や耳穴の方向が水平になるように、上体や首筋を垂直に保つ必要がある。

与えられたシステムのポジショニングでは無く、自分自身で開拓した空地や隙間を使うには、視覚や聴覚を駆使する必要がある。

239Isogawa Takuji : 2018/05/01(火) 22:56:46.59 ID:RHYTckHv0

918 Isogawa Takuji : 2018/05/01(火) 22:54:51.62 ID:RHYTckHv0

今日の練習。林容平氏は、宮阪政樹氏と同じF C東京出身であるのに、宮阪政樹氏ができている体幹筋力の緊張や弛緩による体軸移動ができていない。

宮阪政樹氏が横に太いから、横に細い林容平氏ができないというわけでもないのだから、指導者が違ったのだろうか。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1524618896/918>

240Isogawa Takuji : 2018/05/01(火) 23:04:26.07 ID:RHYTckHv0

体幹筋力による緊張や弛緩による体軸移動とは、右側の体幹筋肉を緊張させて、左側の体幹筋肉を弛緩させて、背骨を右方向へと引っ張ることで右側に移動させたり、左側の体幹筋肉を緊張させ、右側の体幹筋肉を弛緩させて、背骨を左方向へと引っ張ることで実現する。

剣道では、跳躍してから打突する時間に、対戦相手が打突部位を前後左右に動かすので、その動きに対応して、剣先を打突部位への中させるために、体軸移動を行う。鍛錬方法としては、掛かり稽古で、振り返りざまに跳躍して撃つことで鍛錬する。

蹴球では、左右に動かして、転がしたり弾ませたりした球を蹴踏させる練習をする。

跳躍した上昇段階で撃つと、撃ちが軽くなり球が浮くので、跳躍

した下降段階で撃つと、撃ちが重くなり球を鎮めることができる。

241Isogawa Takuji : 2018/05/02(水) 19:33:15.65 ID:Q8JNj6gU0

追記>>240

サッカーのシュートの場合、跳躍した瞬間、球の軌道と球門位置は決定されているので、動かされるのはキーパーやディフェンスの動きなので、体幹移動で、シュート・コースを調整することになる。左右のスライドだけでなく、回転の中心や半径を変動させて調整する。

242Isogawa Takuji : 2018/05/02(水) 21:52:30.39 ID:Q8JNj6gU0

対戦相手が、負傷させる悪意で、上から腰を押し下げる接触ではなく、下から腰を押し上げる接触で足を空回りさせて、着地でのタイミングのズレを仕掛けて来た場合は、両足で着地するとか、飛び込み前転の受け身をして、負傷を回避した方が良い。

243Isogawa Takuji : 2018/05/03(木) 22:07:28.72 ID:YJALIpDZ0

299 Isogawa Takuji : 2018/05/03(木) 18:45:51.34 ID:YJALIpDZ0

技術的には、宮阪政樹氏のFKやCKが回転不足で落ちないことと、岸田翔平氏のトラップの成功基準が緩いことが問題であった。トラップの成功基準は、トラップした球を見なくても位置や軌道が判別できることなので、止めた球を目で見て蹴っているのは失敗である。同輩と同じ練習をしても、自分に厳しければ、幾らでも優れた練習をすることができる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1525263651/299>

244Isogawa Takuji : 2018/05/04(金) 11:31:43.13 ID:Y90PSk9m0

今日の練習。クロス・バーに当たるシュートが多かったのだが、縦振りでは爪先から甲までの長さしかないので回転を掛けるには不十分である。爪先から踵までの足の長さを使って回転を掛ける方が球を落とせる。

245Isogawa Takuji : 2018/05/05(土) 11:11:51.76 ID:/u6P5xno0

今日の練習。シュートをバーの上に外すと「抑えろ」と言われているようだが、その原因は、軸足の跳躍の上昇段階で蹴っているからなので、判断を早くしたり、歩幅や歩数を合わせることで、跳躍の下降段階で蹴る必要がある。判断が遅くなっても、蹴り足の周囲で球を転がして、球を離す時機を遅らせると、下降段階で球を放すことができる。

246Isogawa Takuji : 2018/05/09(水) 22:35:18.59 ID:WIw7fsDd0

今夜の練習。中学校2年生は、球をしっかりと蹴れていないので、しっかりと蹴れるように、球の軌道をしっかりと予測し、球の中心に足をしっかりと当てられるようにしなければならない。球を足に

しっかり当てられていないので、方向や速度がコントロールできない。位置取りや戦術などの以前の問題としてである。

基礎練習で、しっかりとターンして、球を蹴る方向に身体を回しながら蹴ることができずに、身体を止めてしまうので、蹴る力が弱くなる。

247Isogawa Takuji : 2018/05/10(木) 07:52:37.76 ID:zCnJQ+XB0
監督者や指導員が、過去に嘘や間違いを教えられていて、実技が間違っていると、言葉と動作との齟齬や乖離が、試合に勝てなくなる原因となる。

248Isogawa Takuji : 2018/05/11(金) 23:39:15.96 ID:Cf+qkzs00
今日の練習。小学生。6対2の鳥籠の練習。小学生では、親子で横幅の広い斬り返しの練習を実施していない限りは、そこまでの至近距離での反応や判断や動作や制御をすることはまだできないので、距離を遠くし、それらが可能になるような神経速度や瞬発筋力を地道に鍛錬する必要がある。

4対4では、対戦相手の位置取りや動作傾向を観察して、パスのコースを作り出すフリー・ランニングやドリブルやワンタッチやダイレクトの判断や動作を中心に練習する。

249Isogawa Takuji : 2018/05/11(金) 23:43:44.89 ID:Cf+qkzs00
今日の練習。中学校3年生。中学生水準での走力では攻撃で数的優位を作り出すには、相当な実力差が無いとできないので、県内の対戦で圧倒的な実力差で試合をするのと、宮崎や佐賀や福岡や熊本と試合をするのでは、異なる戦術が必要である。

http://kawakitanet.com/league_soccer/main.php?pref_cd=55&gameid=6460

組織的な数的優位を作るにも、パスの精度や速度が必要なので、パスの速度や精度の制球力を高める練習をしなければならない。現状では、歪みや弾みが多いので、それらを減らし、球速や精度を向上させなければならない。

250Isogawa Takuji : 2018/05/11(金) 23:47:52.06 ID:Cf+qkzs00
今夜の練習。女子。オフサイド・ライン突破のタイミングが共有されていないので、球を受けてから突破しようとしてタイミングが晚くなり、突破の走速も遅くなる。突破してラインの向こう側で球を受けることができるように練習しなければならない。

251Isogawa Takuji : 2018/05/14(月) 08:51:11.29 ID:vvFRUtEP0
288 Isogawa Takuji : 2018/05/09(水) 12:27:06.91 ID:WIw7fsDd0
今日の練習。岩田智輝氏や小手川宏基氏は、ミドル・シュートを撃つ際に、軸足を地面に着けていると、回転軸が軸足の付け根の腰の辺りで縦回転になり、球の仰角が高くなってしまう。軸足を離陸させて、横回転になるようにする準備をしなければならない。

藤本憲明氏は、後方から前方へ突破する攻撃はできるが、前方を見ながら、後方の位置関係を想像して、守備を考えて攻撃するというのが、まだできていないようだ。「FWは球を貰って蹴踏を撃てば好い」という習慣に慣らされてきたのだろう。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1525594602/288>

368 Isogawa Takuji : 2018/05/10(木) 12:40:24.14 ID:zCnJQ+XB0
今日の練習。姫野宥弥氏は、クロスを蹴る際に、トラップで転がした球の速度と、クロスを蹴る歩幅と歩数とが合っていないので、トラップを転がす速度を、クロスを蹴る走速や歩幅や歩数と合致するように調節しなければならない。クロスを蹴る方法として、フリスビーを投げるように蹴る。踵付近で合わせて、爪先付近で放すようにする。

藤本憲明氏は、シュートがキーパー正面に飛んでしまう。動作により、球が向かう方向が露見してるからなので、露見しないように、体幹筋力での体軸移動で、蹴る方向を変化させなければならない。小手川宏基氏も同じで、体軸をファーに寄せることで、球の向かう方向をニアーに動かす。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1525594602/368>

400 Isogawa Takuji : 2018/05/11(金) 11:07:03.79 ID:Cf+qkzs00
今日の練習。周囲を対戦相手に囲まれた中央に居る選手に速い球を送って局面を開く練習。中央に送るパスの球速が、ミスが多いため減速される傾向があるので、受ける選手は、体重を球向の方向に瞬発的に移動させ、衝撃を緩衝して、ミスを減少させるようにしなければならない。前田凌佑氏は棒立ちになってしまうと球を弾いてしまう傾向がある。

球を送る選手は、受ける選手が次に何をするかを考え、球の回転の方向を決めなければならない。福森直也氏は、球の回転を逆行や乱雑させることがある。身体の移動による位置の確保を、足先の技術で補完することには限界がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1525594602/400>

252Isogawa Takuji : 2018/05/14(月) 08:51:44.63 ID:vvFRUtEP0

438 Isogawa Takuji : 2018/05/11(金) 23:34:31.31 ID:Cf+qkzs00
清本拓己氏は、負傷以前の古い身体での技術を古い記憶や感覚で再現しようとするので失敗している。負傷以後の新しい身体では、古い身体とは骨格や筋力などの体格や時機や均衡などが変化しているため、ズレが発生してしまう。

新しい身体において、古い身体で体得した技術を復活させるには、その技術を習得し修得した練習方法を思い出して稽古するようにしなければならない。その当時の日記やメモなどを参照して練習を再現する。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1525594602/438>

872 Isogawa Takuji : 2018/05/13(日) 22:26:59.06 ID:nxzFURPF0
清本拓己氏の胸トラップは、腕を前に出してしまうので、左右に球を振れず、トラップする方向を限定してしまうので、対戦相手には奪い易いのではないか。清本拓己氏の主観では、前方に球を置きたいのだろうが、その意図が露見しており、奪われてしまう危険を助長している。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1525594602/872>

253Isogawa Takuji : 2018/05/15(火) 22:45:43.28 ID:0MQ1Y2mr0

今夜の練習。中学生。2年生は、走り方が陸上の短距離の走り方なので、長距離や格闘技の走り方に変更する必要がある。陸上の短距離は、走路が分離されており、対戦相手との駆け引きや追走や回り込みなどが不要なので、飛び跳ねるように歩幅を固定長にできるが、長距離や格闘技では数mmの歩幅の調整が勝負を決定することもあるので、サッカーには長距離や格闘技の走法技術が不可欠である。

実際、歩幅や歩数が合わないため、動いて球を受けることが苦手になってしまっているし、監督が動けと言っても動けない状態にされてしまっている。飛び跳ねるように走っているため、上下動が激しくなり球を浮かしてしまうトラップ・ミスが多発している。

長距離や格闘技では、対戦相手の変化に対応するために、できるだけ地面との接地の頻度を増やし、進路変更や体勢転換に追従ができるようにする。陸上短距離出身の体育教師が、短距離に特化させた走法を「最速」と押し付けて来ても、拒否しなければならない。前十字靭帯で全部をこなそうとすることは、サッカーでは危険を伴う。

254Isogawa Takuji : 2018/05/15(火) 23:28:30.45 ID:0MQ1Y2mr0

今夜の練習。女子。オフサイド・ラインの突破において、できるだけ、対戦相手の守備の付近を通した方が、突破者の走破による角速度を最大化できる。

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2018/2018-05-15_AngularSpeed.jpg

255Isogawa Takuji : 2018/05/16(水) 12:21:13.28 ID:xa3snNUM0

97 Isogawa Takuji : 2018/05/16(水) 11:33:42.59 ID:xa3snNUM0
骨芽細胞を損傷するような衝撃の強いステップをやらせていたので、身長が伸びない。最近はやらなくなったようだ。皇甫官氏が韓国の軍隊式のサッカー・スタイルをやらせていたためである。軍隊では、航空機や戦車や船舶に搭乗させるため、背の低い小柄な兵員を養成する。

>><http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1526296868/90-93>

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1526296868/97>

256Isogawa Takuji : 2018/05/18(金) 23:58:08.93 ID:PrGv1mPu0

今夜の練習。中学生。中長距離のシュートが決まるようになると、

守備をキーパーやディフェンダーの捕球力や跳躍力など、身体的な成長に依存した身体能力でどうにかするという監督や指導では駄目なことが判明する。

組織的な守備をするために、位置取りや声掛けなど、知的能力を高める練習を、監督や指導する必要が明確になる。

キーパーやディフェンダーの準備不足を放置し、身体能力の成長だけに依存した守備をさせていると、知的能力を進歩させられず、筋肉の緊張や硬直で身長伸びを阻害してしまうことにもなる。

身長を高めるには、就寝中に筋肉が緊張や硬直しないように練習の負荷を調整する必要がある。

257Isogawa Takuji : 2018/05/20(日) 17:48:12.63 ID:uZ9YT0pw0
追記>>256

選手の知的能力を高めようとする、脳筋系の監督者や指導員はどうしてよいやら分からなくなり、反発や反感が発生することもあるだろうが、中学生程度であれば、撮影した映像を見て考えれば、監督や指導はできる。選手が、練習中や試合中に考えて行うことができるようにするために、提案したり参考映像を見せたりすれば良い。

258Isogawa Takuji : 2018/05/22(火) 09:56:17.99 ID:OT5+W5yn0
キーパーの若林源三が超能力的過ぎると、守備員の位置取りへの声掛けなどが表現し難くなり、何でも超美技で表現してしまうので、サッカーの知的表現が足りなくなる。手を負傷する原因には、最初の位置取りや声掛けの準備が足りないからではと疑われる。
#キャプテン翼

259Isogawa Takuji : 2018/05/22(火) 10:10:27.73 ID:OT5+W5yn0
スノーボードは雪面との衝撃が強いので、筋肉の損傷が復旧するまでに時間が掛かるとの発想もあるのだろう。サッカーで球速が低下する原因も、筋肉の損傷からの回復が足りないからか。身長伸びも、骨芽細胞の損傷が妨げる。
#fxb #JFA #Jleague @foot_brain @jtl_President

260Isogawa Takuji : 2018/05/22(火) 21:54:15.21 ID:OT5+W5yn0
今夜の練習。中学生。第一次攻撃の縦に速い攻撃への位置取りにより、攻撃側は、球を横に振り、第二次攻撃を狙う際に、CBが球を注視していると、その視覚を動き直した攻撃隊が突いて来るので、キーパーは声掛けをして、対応が遅れないようにしなければならない。

261Isogawa Takuji : 2018/05/22(火) 21:54:50.43 ID:OT5+W5yn0
追記>>260

3年生のシュートは、球の軌道に対して、膝を曲げ伸ばして足を当てようとするので、回転の半径の長さが変化して、本人にも、球がどこに飛ぶのか分からない状態になっている。

球の軌道に対して、膝の角度を一定に決定して、回転軸を軸足の跳躍で移動させ、空中姿勢で合わせる必要がある。

262Isogawa Takuji : 2018/05/22(火) 21:58:59.54 ID:OT5+W5yn0

今夜の練習。女子。蹴賭が撃てる位置なのに、その意識に自信が無いと球を受けてしまい撃てなくなるので、自信が持てるように練習で撃ち試しをして、自分の意識や判断に自信が持てるようにする。

高校生は、基本が守勢なのだから、11番をアンカーに抜擢した4-1-4-1にして、攻勢になったら、4-4-2に戻すか、11番を頭にした4-2-3-1にして、鬱憤晴らしをさせた方が良いのでは。

263Isogawa Takuji : 2018/05/26(土) 13:50:26.95 ID:7qd8abRC0

昨日の練習。中学生。球に追い付く際に、身体が傾くと、視座も耳穴も傾くので、球を見てしまうと、周りが見えなくなり聞こえなくなる。身体を傾けずに球に追い付けるように、準備や姿勢が重要である。梶原公氏も傾いているので、修正する必要があるのだが。姿勢の傾きを修正して、水平を維持するには、視線の焦点を遠くに合わせて、傾かないようにする。距離の計測は、眼球の動きでは無く、網膜に映る景色の濃淡で測る。

264Isogawa Takuji : 2018/05/26(土) 13:52:30.00 ID:7qd8abRC0

昨夜の練習。なぜ上手くいかないのかは、自分では判らないこともあるので、同じように上手くいけない選手を客観的に見て、何が原因になっているのかを観察する。失敗の原因であろうことを故意にやってみて、それが原因なのかを自分で自身に試して、原因を特定することも可能である。

265Isogawa Takuji : 2018/05/26(土) 13:56:28.68 ID:7qd8abRC0

昨夜の練習。女子。ダイレクトやワンタッチでシュートするには、そのために送るパスも重要であり、シュートする選手も位置取りや走り込みの姿勢や態度で示すことも重要だが、対戦相手の守備もそれを見ている。対戦相手には分からないように、自分達には分かるように。

266Isogawa Takuji : 2018/05/26(土) 16:09:34.19 ID:7qd8abRC0

図示>>261

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2018/2018-05-25_TangentControl.jp

267Isogawa Takuji : 2018/05/27(日) 12:52:20.23 ID:6EUjjT5U0
今日の大分工業と日田林工との試合。日田には人工芝の競技場が無いので、球を面で叩く制御法しかできず、球を線で斬ったり、球を点で突く制御法ができていないと、球や体の運動での精度や速度が足りなくなる。練習場での地面の平坦や水平が必要である。

268Isogawa Takuji : 2018/05/29(火) 22:36:22.87 ID:az87D0Et0
今夜の練習。小学生。パスをした相手が、次の相手へパスを通し易い位置や時機に合わせて蹴ると、そちらに守備が集中するので、突破もし易くなる。

269Isogawa Takuji : 2018/05/29(火) 22:38:47.92 ID:az87D0Et0
今夜の練習。中学生。CKを蹴る指導員は、最初から厚く当てて蹴ると、球の回転が足りなくなるので、最初は爪先で薄く当てて、足の上を転がして、最後に踵で厚く当てて飛ばすことで、回転数を増やすことができる。中学生の筋力や骨格でできる範囲で行うこと。

270Isogawa Takuji : 2018/05/29(火) 22:48:45.63 ID:az87D0Et0
今夜の練習。飛球のトラップは、身体の真下で行うと水平に球を転がせ、身体を回転させながら行くと、球を独楽のように水平に回転させて落ち着かせることができる。独楽のように水平に回転させられないと、どこかに転がって行ってしまうので、どこにも行かないように、水平に球を回転させる。

シュートでは、場所によって芝生と靴底との摩擦が異なるので、その摩擦の差異がシュートに影響しないように、身体を浮かせてシュートするようにする。軸足の靴底で芝生を蹴って加速させてはいけないので、軸足を順方向に先行回転させ、その反動で蹴足の速度を迅速にし力量を増強する。

変化球を蹴るためには、足を直線的に動かすと、球との接触時間が短くなるので、足も曲線的に動かすことで、歯車が噛み合う様に、接触時間を長くして回転速度を増強する。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/>

271Isogawa Takuji : 2018/06/01(金) 23:11:00.26 ID:sD7bmMAD0
今日の練習。小学生。後退しながらのドリブル突破に対する守備。脚を広げずに、腰を落とさずに、対戦相手の動きを目を見ながら追従できるようにする。脚を広げると引っ掛けられてファールを取れたとしても脚を痛めてしまうし、腰を落とすと鈍重になって追従できなくなる。対戦相手の方が骨格が硬いと骨折する危険もある。

272Isogawa Takuji : 2018/06/01(金) 23:13:15.79 ID:sD7bmMAD0
今日の練習。クロスに対するシュート。普段の練習で、早く強く強く薄く球に足を当てる練習をしていないと、ゴール前で時間が

足りず、晚く遅く弱く厚く球に足を当てようとして力不足になる。体幹の回転を速くして、球の軌道を正確に捕捉できるように練習をしておかなければならない。

273Isogawa Takuji : 2018/06/01(金) 23:15:20.02 ID:sD7bmMAD0

今夜の練習。中学生。球の中心に足を正確に当てるには、受けるパスの質が弾まないように滑るような球であることや、蹴る際の足の軌道が地面に対して水平になっていることが必要であるので、そのような条件を満たすような練習をしなければならない。

274Isogawa Takuji : 2018/06/01(金) 23:19:53.29 ID:sD7bmMAD0

今夜の練習。女子。前半は、パスの質が悪く、トラップ・ミスが多発していたが、後半は、布陣（システム）や戦術（やりかた）が改善されたので、パスの通りが良くなった。滑るようなパスが引っ掛かるのは、布陣や戦術が対戦相手に適合していないからと考えて、布陣や戦術が変更できるように、準備しておかなければならない。

パスが引っ掛かることが多いのは、監督者や指導員の布陣や戦術の選択が不適切であることが多いので、選手が判断して変更しても構わないし、監督者や指導員が適切な指示や助言ができるようにならなければならない。

275Isogawa Takuji : 2018/06/04(月) 07:39:51.06 ID:xPaHv5p/0

追記>>274

女子は、守備が崩壊している様子。高校生を攻撃と守備とに分けて、守備の練習をさせてこなかった組織優先で個人劣後の練習の方針に問題があった。組織で守備ができるわけではない。

276Isogawa Takuji : 2018/06/04(月) 07:47:59.24 ID:xPaHv5p/0

追記>>272

普段の練習で、早く速く強く薄く足を球に当てるということは、体幹回転で回し蹴りをする半径を短くして円を小さくすることなので、実際の試合では、半径の長さを調整して、mm以下で足を球に当てる薄さを調節できるようにするという事。その薄さや厚さで球速を調節する。

278Isogawa Takuji : 2018/06/04(月) 21:06:42.44 ID:xPaHv5p/0

今日の大分高校と臼杵高校との試合。臼杵高校の守備に、準決勝までは見られなかったゾーン・ディフェンスでの硬直性が発生をしていたので、私立高校を勝ち抜かせるために公立高校に虚偽や欺瞞を教え込む似非軍師が介入したのだろうか。選手に任せた方が良かった。2018年6月4日。

そのような虚偽や欺瞞が、大分県内の野球を含めた、スポーツの競技水準を低下させるので、そのような似非軍師の虚偽や欺瞞を

見抜く必要がある。

技術的には、ゾーン・ディフェンスの隙間や空地を突いて来る、方向や球速の精度が高いパスに対応することができるマン・トゥ・マン・ディフェンスをどのように組み合わせるかである。

理屈では駄目で、実践が必要なので、強豪相手に練習試合をするには、県外へ遠征する費用が掛かっているところを、県内で実現できるようにしなければならない。

279Isogawa Takuji : 2018/06/04(月) 23:19:15.84 ID:xPaHv5p/0
追記>>278

大分高校や柳ヶ浦高校が、県外で勝てない原因にもなっているので、九州で大分県以外の高校が全国大会に行けるようにするための作戦として、そのような虚偽や欺瞞が流布されていると考えられる。どのような指揮命令系統があるのだろうか？

281Isogawa Takuji : 2018/06/05(火) 07:20:27.64 ID:uy9H00wL0
聞き取り調査が必要なので、行政権限や協会権限が必要であり、関係者が行えば良いこと。関係者が騙されていたり悪意者であることもないではないが。>>280

282Isogawa Takuji : 2018/06/06(水) 23:52:45.98 ID:0rmyHuL50
今夜の練習。シュートへの判断が晚いと、球に対して跳ぶ距離が短くなり、跳躍の放物線の傾斜や頂点が高くなり、球を上を外してしまったり、足を地面に衝突させてしまうので、判断を早くし、球に対して跳ぶ距離を長くし、跳躍の放物線の傾斜や頂点を低くなだらかにして、球を水平に漸近させて飛ばすようにする。

283Isogawa Takuji : 2018/06/06(水) 23:58:47.35 ID:0rmyHuL50
今夜の練習。女子。試合での失策や失点の修正を、「システムの正しく」しようとする、現実には合致していない「修正」になるので、試合や練習での現実を直視できなくなり、形式や約束に拘束されて硬直させられ、失策を多発させられてしまうようになる。

試合での失策や失点の修正は、判断の失敗なのか、動作の失敗であるのかを峻別して、その原因を究明するようにしなければならない。そうしないと、試合の現実における目視や想像での判断の精度が向上せず、対戦相手にとって分かり易い「正しいシステム」での布陣や配球を容易に看破されてしまっているのである。

284Isogawa Takuji : 2018/06/08(金) 18:26:47.97 ID:wQJz4ww70
今日の練習。小学生。4対2の鳥籠。距離が近いので、球を弾ませるとバウンドが合わず、ダイレクトやワンタッチで蹴れないし、トラップも回数が増えて、詰められて奪われるので、球を弾ませないように蹴る。

球の上っ面を蹴ったり、球の下っ腹を蹴ったりすると、球が浮き弾みするので、球を真横から水平に蹴ることができるようにする。

身体を浮かせて、球の真横に足の高さが来るようにし、足の動きが地面に対して水平になるようにして蹴る。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-800.htm#895>

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2017/2017-10-13_Jump&Swing.jpg

285Isogawa Takuji : 2018/06/08(金) 18:36:58.23 ID:wQJz4ww70

今日の練習。1対2～2対3の攻防。ゴール前に突入する前に、球の軌道の予測や人の動作の予想をして、歩幅や歩数（左右）や歩速を合わせておかないと、肝心の地点で、球を強く蹴ることができなくなるので、目標地点を定めて、合わせる準備をする意識を高めるようにする。

286Isogawa Takuji : 2018/06/08(金) 23:10:13.98 ID:wQJz4ww70

今夜の練習。中学生。精度を高めるには体格と筋力も必要なので、視覚と聴覚とを鍛えながら、成長によって変化する身長や体重における身体制御の力加減の変化を捉えるようにして進歩していく。

287Isogawa Takuji : 2018/06/08(金) 23:14:02.27 ID:wQJz4ww70

今夜の練習。女子。空中戦の練習。普通は負傷防止のために落下地点に入ってから垂直に跳躍するのだが、九州の強豪高校は人数が多いので負傷防止の必要が無いのか、斜めに跳んで来て衝突を仕掛けるのだろう。

そういう場合、垂直に跳んでいると跳ね飛ばされてしまうので、負傷しないように、対戦相手の跳んで来る方向を見て、それと擦れ違うように跳ぶことで、衝突による転倒を防止し、衝突による衝撃を緩和するようにする。

対戦相手には肩や腰を当てて、歯車が噛み合う様に擦れ違う。

288Isogawa Takuji : 2018/06/08(金) 23:16:30.33 ID:wQJz4ww70

[追記>>287](#)

回し蹴りで、球が足から外れて逸れたり、球を足に巻き込んでしまう場合は、軸足を離陸させるタイミングを遅くしたり早くしたりして調整する。軸足を離陸させるタイミングで蹴る方向を変化させることもできる。

289Isogawa Takuji : 2018/06/08(金) 23:19:04.23 ID:wQJz4ww70

[追記>>285](#)

ゴール前でタイミングを合わせるのに、目標地点を定められずに無闇に突入して、スライディングで合わせるのは、強豪高校

の特攻作戦としては有り得るのだが、クラブユースでやってはいけない。

290Isogawa Takuji : 2018/06/09(土) 10:04:42.01 ID:XVsBVBct0
追記>>287

自動的で機械的な「やりかた」のところで、失策での被奪や失球が目立つので、野球では無いので、来る球を見る目を切り、渡す相手を見るようにすること。野球での奴隷制が、蹴球に悪影響を及ぼしている。

291Isogawa Takuji : 2018/06/09(土) 10:11:27.53 ID:XVsBVBct0
関連>>271

突入してくる対戦相手の動作を予想して、その進路の中心に身体を入れる守備の訓練が徹底されていないから、足を出してPKを献上することになった。名古屋グランパスでの守備練習の悪影響がある。 #daihyo #代表 #grampus @TatsuoSugimoto

https://twitter.com/isotaku503_2http://twitter.com/isotaku503_2/status/1005255460595773440

292Isogawa Takuji : 2018/06/09(土) 11:45:23.36 ID:XVsBVBct0
判断の晩さによる初動の後れを挽回するために、脚を伸ばして体を傾げる動作は、失策や失点の危険を伴うので、練習の段階から排除する必要がある。
#daihyo #代表 #urawareds @TatsuoSugimoto

293Isogawa Takuji : 2018/06/09(土) 23:49:28.34 ID:XVsBVBct0
追記>>290

野球でも、打撃が好調であると、球が大きくなり縫い目の回転も見えるそうだが、目で見ていては、そうならない。脳で観ているから、そう観えることになる。

294Isogawa Takuji : 2018/06/12(火) 21:32:17.68 ID:p1N0mvzg0
今夜の練習。ショート・クロス。脚を開いて膝を固めて面を作り、球を回転させないように棒球で蹴るクロスは、ユース・レベルでは通用しないので、脚を閉じて膝を緩めて、球を爪先から踝までの線で転がし、球を回転させて、対戦相手の守備を空振りさせて、蹴踏者の頭や足に当てる変化球を蹴らなければならない。

変化球のコントロールをするためには、面で叩く練習だけでなく、線で斬ったり、点で突く練習を普段からして、球の軌道予測と身体制御との一致を心掛けて於かなければならない。

295Isogawa Takuji : 2018/06/13(水) 00:11:35.03 ID:zGdGis2M0

今夜の練習。女子。中学生も、守備のシステムに拘り過ぎていて、そのシステムの中での判断や動作についての検討や実施が緩いので、判断や動作の質をどうするかまで解析して指示をする必要がある。指示しても、早さや速さが足りなければ、崩されてしまうので、自分の意思で行動できるようにする。

296Isogawa Takuji : 2018/06/13(水) 01:11:22.05 ID:zGdGis2M0

今日のウルグアイとの試合。日本国内で撃って来ないところからシュートを撃って来られると、守備が間に合わないようだ。球が落下する位置からは必ず撃って来ると考えて、コースを塞ぐ必要がある。次にどう動くかを予想して対応できる姿勢や体勢が必要でもある。 #daihyo #代表

シュートでは、球を見ないで、軌道を予測して撃つものなので、その予測が失敗すれば外れることがある。予測の失敗は誰にでもあるので、失敗しても仕方が無い。「球を見て蹴れ」とか「球を止めて蹴れ」とか言うのが間違っている。

#daihyo #代表 #スポーツ酒場

298Isogawa Takuji : 2018/06/13(水) 08:40:18.16 ID:zGdGis2M0

訂正>>296

誤：ウルグアイ

正：パラグアイ

299Isogawa Takuji : 2018/06/13(水) 09:12:40.90 ID:zGdGis2M0

追記>>294

なぜ、脚を開いて膝を固めるプレー・スタイルで棒球を蹴るようになってしまったのかだが、リフティングの仕方が間違っただけである。線で斬って回す、点で突いて球の中心を捉えることをせず、回数を増やすことだけに注力させる間違いに原因がある。

300Isogawa Takuji : 2018/06/14(木) 11:10:20.22 ID:9yZbrqyg0

381 Isogawa Takuji : 2018/06/14(木) 11:09:32.72 ID:9yZbrqyg0

今日の練習。刀根亮輔氏や國分伸太郎氏は、球を点でとらえたり、線で斬ったりする力が弱い。ユース時代の指導法に問題があったことを是認して、後藤優介氏もできるようになったのだから努力すること。

岸田翔平氏は、雨天時の身体の急旋回で転倒することが多いので、身体を垂直に維持したまま、ステップとターンとを組み合わせて、ターンして前方向の力を後方向に持ち込む技術を修得する必要がある。走りながら鉄棒の縦軸を握って放すと回れることを、軸足の踵と地面との接触で実現する。地団駄ステップで身体を止める方法は、運動エネルギーを再利用できずに無駄にするし、衝撃で骨格や筋肉を損傷させる。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1528620527/381>

301Isogawa Takuji : 2018/06/14(木) 12:01:02.69 ID:9yZbrqyg0
追記>>300

384 Isogawa Takuji : 2018/06/14(木) 11:59:55.77 ID:9yZbrqyg0
追記>>381

いきなり軸足を地面に設置すると、軸足に過負荷が掛かるので、空中で進行方向へのターンを決めてから設置して、軸足への負荷を軽減するようにする。戦術や作戦において、急旋回や急反転を選手にさせないようにする必要もある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1528620527/384>

303Isogawa Takuji : 2018/06/14(木) 22:23:20.90 ID:9yZbrqyg0
追記>>301

400 Isogawa Takuji : 2018/06/14(木) 22:08:40.40 ID:9yZbrqyg0
追記>>384

姫野宥弥氏は、パス・ミスが多いと指摘されている。爪先で球を足に当てると、回転方向への視野は開けないので、踵で球を足に当てるようにする。

回転方向に対して爪先よりも遅く踵に球を当てることができるので、視野が広がり死角を減らせる。死角から入って来る対戦相手の選手による被奪を減らす。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1528620527/400>

304Isogawa Takuji : 2018/06/15(金) 18:35:50.01 ID:6m9G6oNq0
今日の練習。小学生。ゴロは良くなったが、ライナーやフライになると、球を目の視線で追いかけて、重い頭が動いて、バランスが崩れて、足が球に合わない。

球を視線や首振で追い掛けずに、軌道を予測できるようにする。視線を前方の目印に固定し、球に視線を合わさずに、球を扱えるようにする。

周囲の人を見て、パスを送ったり、シュートを撃てるようにするためである。

305Isogawa Takuji : 2018/06/15(金) 23:49:38.77 ID:6m9G6oNq0
今日の練習。4対3 (+GK) ~ 5対4 (+GK)。数的優位を確保しようとして人数を増やすと、即興性が削がれて、計画性や熟練性が必要となるが、その人数でも即興性を発揮するためには、相当の技量が要求される。

攻撃の人数を増やして、約束事による硬直性や脆弱性を拡大するよりは、堅守速攻に徹した方が、破綻が少なくなるということも

あるだろう。練習では人数を増やしても即興性を発揮できるように努力し、試合では攻撃の人数を増やすと硬直性による脆弱性のリスクが増大することを理解して、守備の準備をする。

306Isogawa Takuji : 2018/06/15(金) 23:52:25.89 ID:6m9G6oNq0

今夜の練習。中学生。蹴踏の球離れが早いと、身体の跳躍の上昇段階で球を放してしまうので上に逸れてしまう。蹴踏の球離れを遅くするには、球を体幹の回転に巻き込みながら、身体の跳躍が水平飛行になる直前に、軸足の膝を動かして回転の半径を変化し、球が足から放れるようにする。

307Isogawa Takuji : 2018/06/15(金) 23:56:58.91 ID:6m9G6oNq0

今日の練習。女子。折角に筋力が有る選手を後方に配置しているのだから、前から来た球をダイレクトにミドル・シュートしても上に外れるようでは勿体が無い。原因は、球を蹴った瞬間に軸足が着地していると、その踏ん張りで身体が上に向かう力が働いてしまうからなので、球を蹴る前に軸足を離陸しておいて、身体が落下する重力加速度で、球の力に対抗するようにする。

FWの時も上に外してしまうことが多かったのも、それが原因である。ミドル・シュートになると枠にも入らないので、修正する必要がある。

308Isogawa Takuji : 2018/06/18(月) 22:56:11.48 ID:8qcvD6EX0

206 Isogawa Takuji : 2018/06/18(月) 22:52:53.31 ID:8qcvD6EX0

身長を伸ばし骨格を強くするには、練習後のバナナだけでなく、佐伯いりこも合わせて食べさせた方が良さそうだ。 >>200

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1529185891/206>

309Isogawa Takuji : 2018/06/19(火) 08:48:47.26 ID:wuBstbyx0

付記>>308

いりこは、夏場は傷むことがあるので、生で食べるのであれば、冷凍庫が必要である。

310Isogawa Takuji : 2018/06/20(水) 08:16:57.69 ID:oaRG5uSW0

山本昌邦氏が選手間の競争を強調していた。「どんぐりの背比べ」の部員数が多い強豪高校では、特長を出すところまで到達していないので、監督が指導や指示するシステムや戦術に従順であればどうにかなるが、ワールド・カップでそんなことを言っているはいけない。 #JFA #Jleague @foot_brain #fxb

高校3年生にピークを持って行くと、骨格の成長途上なので、骨の伸長に伴う脆弱性での骨折が多発する。、それを抑止するように骨芽細胞を激しい衝撃で潰してしまうと、身長を伸びなくさせてしまう。そのような高校サッカーでのノウハウを止めなければならない。 #JFA #Jleague @foot_brain #fxb

311Isogawa Takuji : 2018/06/20(水) 23:00:27.10 ID:oaRG5uSW0

今夜の練習。意図的に行うプレーを増やしつつ、偶発的に行わされるプレーの精度も高めること。

312Isogawa Takuji : 2018/06/20(水) 23:02:58.55 ID:oaRG5uSW0

今夜の練習。女子。「早くしなさい」と子どもに言っても、逆にぐずってしまうことがあるので、自分で自身を子どもだと思って、早くできるようになるには、どうすれば良いかを考えること。

313Isogawa Takuji : 2018/06/22(金) 18:49:55.65 ID:t8ARz+QW0

今日の練習。小学生。ドリブル突破の練習。対戦相手の足が球に触れないようにするには、球の転がす速度と、対戦相手側の足を動かす速度とが一致していて、足で球を隠せるように走れる必要がある。

タイミングでそれができない場合、対戦相手に対し、両足で球を隠せるように、身体の外側に球を転がして、回し蹴りで球を回収できるようにする。

314Isogawa Takuji : 2018/06/22(金) 19:17:02.47 ID:t8ARz+QW0

今日の練習。クロス of 球の質のよしあしは、球の回転で軌道予測ができるように規則正しいことで決まるので、球を凹ませずに、球に足を当てる部位と球を足から放す部位との位置関係で、球の回転や方向や仰角を制御できるようにする。

球が黒ずんで来ると球の回転が見難くなるので、球を洗浄して、回転を見易くする必要もある。

315Isogawa Takuji : 2018/06/23(土) 00:04:17.28 ID:nRtYKCAI0

今夜の練習。中学生。ここまではできているから、試合でもやらなければならない、これは練習しているから練習で試してみよう、これはまだできていないからどうすればいいかを見たり聞いたりしてみよう、という進歩の段階を踏むことが必要である。それをするためには、骨格や筋力が或る程度以上必要であることもある。

316Isogawa Takuji : 2018/06/23(土) 00:06:42.95 ID:nRtYKCAI0

今夜の練習。女子。身長や体重や体形の変化で、届き過ぎて力を加減すると、強くなりすぎたり弱くなったりするので、基礎練習の段階で確認しておくこと。

317Isogawa Takuji : 2018/06/23(土) 00:10:00.65 ID:nRtYKCAI0

追記>>314

ステップの練習では、地団駄ステップでの衝撃で骨芽細胞を痛めないように、腰の高さを一定に保ち、体幹を垂直に維持したまま、360度の方向に動けるようにすること。

早く速く動こうとして体幹を傾けると、通過断面が広くなって、対戦相手に阻止される確率を高めることになる。陸上競技の走法とは異なるところである。

318Isogawa Takuji : 2018/06/23(土) 00:13:23.82 ID:nRtYKCAI0
追記>>316

届かなかった球が届くようになったら、対戦相手がいない方向に球を転がし、その方向に進路を取れるように、内筋で体幹を回転させて方向転換できる練習も必要である。体幹を垂直に保持して行う。

319Isogawa Takuji : 2018/06/24(日) 12:52:06.08 ID:NlmScm3E0

今日の練習試合。中学生（宇佐）。ラスト・パスの精度が低いのは、走りながら蹴るの必要があり、その球際での体重移動の球への作用を度外視しているからなので、普段から球や足を止めずに、両方とも動かしながら蹴る練習を励行しなければならない。

走る人に合わせる練習は、ズレを修正する責任を走者に押し付けてしまうことになるので、転がした球に受けた球をダイレクトやワンタッチで当てることができるように練習する。

320Isogawa Takuji : 2018/06/26(火) 23:58:05.35 ID:ATgor32Y0

今夜の練習。中学生。2年生は、ゾーンディフェンスで位置取りが固定的なので、リバウンドやセカンド・ボールで1年生にも球を奪われ易くされている。守備時には、走力のあるドリブラーが守備に参加して球を持ち出したり、視野の広いパサーが球を蹴り出して繋げたりする必要がある。

ゴール・キーパーは、背を伸ばし、腕を伸ばすことが必要なので、過剰な衝撃を脚や腕に与えてはいけなのだが、背を低くされているキーパー・コーチがやらされてきた練習は正しいのだろうか。ミットを使ったパンチングや縄跳びでの跳躍を居残り練習させているのだが。

321Isogawa Takuji : 2018/06/27(水) 11:44:07.68 ID:XCPSUgg00
追記>>320

ボクシングの練習を採用するのであれば、至近距離のミットへのドカドカしたジャブよりも、リーチを長くするために届くか届かないミットへのビシッとしたストレートの練習の方が良いのではないか。

サッカーのキーパーは、ボクシングと異なり、至近距離での格闘を長時間行うわけではなく、間歇的に高いジャンプ力を養う必要がある。持久力よりも、瞬発力が重視される。バスケット・

ボールの練習の方が近いのではないか。リバウンド処理で、続けざまの高いジャンプ力も要求される。

322Isogawa Takuji : 2018/06/30(土) 00:21:56.44 ID:kXAxtXm0

今日の練習。ライン突破の練習。対戦相手の守備配置の隙間に球を通して、その向こう側を走行する走者に球を的確に渡すためには、双方の時機合わせが重要となる。

走者の走速よりも配球の球速の方が速度変更が容易なので、人が先に走り、球を後から送るのが通常である。合わせる練習としては、走者が球を2つ用意して、走者が球を配球者に送ると同時に、球を走路に転がして、対戦相手の守備配置を模したコーンの隙間で、向こう側を転がした球に、配球者が送られた球を蹴って隙間を通し、2つの球が当たり合うようにする。

位置関係を変化させ、より難しい布陣や配置の状況や走行や姿勢の状態でも、球が当たり合うようにする。試合での状況や状態を想定した練習にしなければならない。

323Isogawa Takuji : 2018/06/30(土) 00:26:02.27 ID:kXAxtXm0

今日の練習。女子。基礎練習を広い場所で行わないと、配球精度が数度で数mの誤差が出るような環境にできないので、同じような練習ばかりになってしまう。狭い場所で練習していると、球速も低下してしまうようだ。狭い場所を広く使う工夫として、同時に練習する人数を減らして、交代を早くする方法がある。距離を長く取り、角度や速度の精度を厳密にしなければならない。

324Isogawa Takuji : 2018/07/01(日) 10:20:11.64 ID:WW6e279X0

ポーランドに勝てなかった原因は、日本でやってきた山口蛍氏や槇野智章氏が、欧州選手との接触で、歩調を合わせられず、転倒させる反則をさせられたからである。訓練の方法が間違っている。
#fxb @foot_brain #生FOOTBRAIN

宇佐美貴史氏や武藤嘉紀氏が得意なはずのドリブルで被奪や失球を多発させるのは、対戦相手の守備の歩調に合わせて歩幅や歩数を可変させられないからなので、足の隙間に足を通してしまいうからである。監督者や指導員の認識不足の問題である。
#fxb @foot_brain #生FOOTBRAIN

325Isogawa Takuji : 2018/07/01(日) 10:21:04.10 ID:WW6e279X0

大分トリニータのユースでも、間違ったトレーニング法で身長を低く抑えられたり、骨格や筋力の不足に苦しむ選手が存在する。強靱な筋力に耐えられる頑丈な骨格を形成しないと、運動能力を高めることができない。認識力や判断力の進歩も、指示や命令が妨げる。 #nhk_touron #日曜討論 @sports_JSA

326Isogawa Takuji : 2018/07/01(日) 23:20:04.34 ID:WW6e279X0

後ろが観えている（後方の位置関係を認識できている）と、蹴賭

の撥ね返りの球も、味方に渡すことができるので、カウンターを受け難い。

328Isogawa Takuji : 2018/07/04(水) 22:58:51.36 ID:09XhdmPn0

今夜の練習。中学生。学校の部活動の授業や指導では、サッカーを生徒や学生に教授するための便宜上、簡便化や容易化しているので、そのままではプロでは通用しなくされる。部活動で監督や指導された場合には、その監督術や指導法がプロでは通用しないことを前提にして、正しい術法を学び直さなければならない。

329Isogawa Takuji : 2018/07/04(水) 23:01:55.16 ID:09XhdmPn0

今夜の練習。女子。今年は全面での練習が少ないようなので守備がスカスカにされてしまうのは当然の結果なのだろう。キックの方向や速度や距離の精度も低下してしまっている。

高校生レベルの斬り返しでは、球の中心を点として捉えて、そのまま推せば無回転に、上下左右の方向に線で斬れば直球や変化球を蹴ることができるようになっていなければならない。

331Isogawa Takuji : 2018/07/05(木) 00:48:39.66 ID:cgmggKy50

ユースで学校の部活動レベルのサッカーをやっていたら、試合に勝てなくなり楽しくなくなる。>>330

332Isogawa Takuji : 2018/07/05(木) 00:51:06.74 ID:cgmggKy50

追記>>329

1 / 2コートで練習する場合は、横方向で小学生向けPAやGAの寸法で練習しては、体力練習にしかならないので、戦術の練習をするのなら、縦方向での高校生同士や中学生同士で守備や攻撃の練習をしなければならない。

333Isogawa Takuji : 2018/07/05(木) 01:34:07.18 ID:cgmggKy50

追記>>331

ユースでは、県外のクラブチームが相手なので、学校授業レベルのサッカーはしてくれないので、勝つためには、運動競技レベルのサッカーをするしかない。大分県内で監督同士で談合し、学校授業レベルのサッカーに抑圧すると、大分県代表で県外のチームと対戦すると全く勝てなくなる。

334Isogawa Takuji : 2018/07/08(日) 10:21:04.01 ID:wjiHh8/d0

452 Isogawa Takuji : 2018/07/08(日) 10:18:56.17 ID:wjiHh8/d0

小手川宏基氏は、自分で自身の下手さ加減に苛立っているようで、周囲を確認せずに、体技だけを誇示してしまうのだろう。下手でも周囲を確認できていれば、球を繋ぐことができる。周囲を確認できないのは、「オートマチック」な練習をさせられてきたこと

に原因がある。上手い必要は無い、と考え方を変えなければならぬ。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1530956664/452>

335Isogawa Takuji : 2018/07/08(日) 10:23:01.38 ID:wjiHh8/d0

327 Isogawa Takuji : 2018/07/07(土) 21:57:44.92 ID:kTsbt9Qu0

小手川宏基氏や姫野宥弥氏は、普段の練習で得意なタイミングでの練習だけをせず、不得意なタイミングを作為的に作って、測量や動作を正確して精度を確保する練習をしなければならない。

普段の練習で得意なタイミングだけで練習していると、試合での対戦相手の妨害や阻止に対応できない。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1530956664/327>

336Isogawa Takuji : 2018/07/08(日) 10:26:49.02 ID:wjiHh8/d0

追記>>328

学校授業では、生徒や学生の負傷を防止するために接触や衝突をできるだけさせないようにする。授業時間だけのことなので最適な選択である。

運動競技では、選手の負傷を防止するために、接触や衝突の訓練を徹底的に行わせる。競技試合では接触や衝突が多発するので、それに対応でき耐久できるように骨格や筋力を強化し、反射神経や転倒受身を訓練しておく。

337Isogawa Takuji : 2018/07/10(火) 12:22:06.81 ID:HHgz5d6r0

ヘディングの練習は、額に手の平の下部を持って来て、掌で練習すると良い。頭が痛くなっては良くない。守備での距離が遠いのは、躲されたり、転ばせたりする危険があるからで、その躲されない転ばせない練習をさせていないから。地面が芝生や人工芝であることが望ましい。 #fxb @foot_brain

ヘディングの練習は、額に手の平の下部を持って来て、掌で練習すると良い。頭が痛くなっては良くない。守備での距離が遠いのは、躲されたり、転ばせたりする危険があるからで、その躲されない転ばせない練習をさせていないから。地面が芝生や人工芝であることが望ましい。 #JFA #Jleague

剣道でも、道場剣道では、師範が児童を転ばして泣かしても問題がなく、転ばないように、転んでも怪我しないように訓練する。師範の転ばせ方で、選手に転び方を学ばせる。足を掛けることは禁止なので、腰や肩の使い方を学ぶ。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague

ヘディングの練習で、柔らかいボールを使うと、球を弾く方向や強度や加減の練習にならないので、試合球を使用して、掌で行う方が良さそう。跳躍における体軸の垂直や回転の水平や両足での着地も重要である。着地で負傷することが多い。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague @akita_yutaka

秋田豊氏の風貌を見ると、ヘディングの練習をしすぎると髪の毛が禿げる心配がありそうだが、掌に当てる練習で、空間認知脳力を高めるのであれば、その心配もない。頭では届かない球も掌に当てられるので、クロスを失敗しても練習になる。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague @akita_yutaka

ボールを奪われ10秒以内にシュートを撃たれた数。攻守の切り替えだが、切り替えと言っていることが間違いで、攻撃の布陣と守備の布陣とが一致していることが望ましい。対戦相手との接触や衝突を回避していることに問題がある。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague @akita_yutaka

対戦相手との距離が近いと、球を止めて蹴るという悠長なことをしては、球を奪われるので、ワンタッチやダイレクトでの球の受け出しが必要となる。運動競技レベルでは必須な技術だが、学校授業レベルでは必要としない。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague @akita_yutaka

カウンターでは、対戦相手の布陣から、その守備の動きを予想し、予め定められた場所や方向を決めているはずなので、共通認識を試合中に選手間で形成する認識力や思考力や判断力も必要である。過去の試合の動きを見て研究や分析する研究者も。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague @akita_yutaka

ベルギー戦では、守勢に回ると敗けるので、攻勢を維持しようとした。岡崎慎司氏や金崎夢生氏のような守備もできるフォワードの存在が必要だった。ハリルホジッチ氏は、華々しく負けようとしたのだろう。攻撃しかできないフォワードを重用した。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague @akita_yutaka

ヘディングを掌で練習する場合、キーパーグローブを着用して、突き指の負傷を防止する必要もあるだろう。目測を誤ることを防止するには、最初は、掌の親指の付け根に当てることに失敗することもあるだろうから。

#fxb @foot_brain #JFA #Jleague @akita_yutaka 🙄

Rock54: Caution(BBR-MD5:1341adc37120578f18dba9451e6c8c3b)

338Isogawa Takuji : 2018/07/11(水) 22:54:46.58 ID:58iNnUEZ0

今夜の練習。過去に書いたことがあるので、参照のこと。

<http://hello.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1342372975/613>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#613>

339Isogawa Takuji : 2018/07/11(水) 23:13:37.71 ID:58iNnUEZ0

今夜の練習。女子。小学生用コート的一般用ゴールでは、サイド攻撃で、タッチ・ライン際からのシュートが入ってしまうので、タッチ・ライン際からゴール・ライン際への侵入の練習や乾貴士氏のように駆け引きをして切れ込んでのシュートやクロスの距離意識の練習にもならない。 >>332

戦術練習は、一般用の横幅を使って行わなければならない。

340Isogawa Takuji : 2018/07/11(水) 23:25:40.22 ID:58iNnUEZ0
追記>>339

一般用の幅は68mで小学生用の幅は50mなので、 $68 \div 50 = 1.36$ で36%ものズレを発生させ、守備や攻撃の戦術練習にはならない。その感覚のズレが敗戦多発の原因である。

342Isogawa Takuji : 2018/07/12(木) 00:41:02.88 ID:j4Cg6Dr/0
日立製作所で、どのような精神科治療をされていたのかが問題である。薬物投与によって記憶障害や精神障害を発症させることがある。>>341

344Isogawa Takuji : 2018/07/13(金) 07:47:41.79 ID:ckp49uhm0
リタリンは、覚醒剤と同じ成分で、戦場薬物として、戦場で殺傷や破壊による良心の呵責で不眠や憔悴した将兵に処方し、罪悪を感ぜないように、上官の命令に従順になるように処方した薬物で、恒久的に作用する。パワハラやセクハラによる鬱病への治療に使用された。>>343

345Isogawa Takuji : 2018/07/13(金) 07:53:17.39 ID:ckp49uhm0
追記>>344

キリスト教勢力は、阿片などの薬物を信者に処方して苦痛を緩和し、自己同一性を喪失させて言いなりに奴隷や兵隊とする侵略をする。「お前たちは虐げられている」と精神的な苦痛を感じさせ、薬物を乱用させる。現代でも同じことが発生した。

346Isogawa Takuji : 2018/07/13(金) 22:35:21.29 ID:ckp49uhm0
今日の練習。小学生。鳥籠は、まだ練習のための練習が足りない。基礎的なステップやターンを、3対3や4対4で練習してからのほうが良いだろう。必要に迫られないとできないものである。形式的に形を整えても、型に嵌めるだけで、実質的な判断や動作の練習にならない。

347Isogawa Takuji : 2018/07/13(金) 22:39:58.52 ID:ckp49uhm0
今日の練習。中学生。クロスやセカンド・ボールのシュートが上に外れる原因は、判断が遅く、踏み切りが遅れるので、上昇過程で球に足が当たるからなので、判断を早く、踏み切りを早くして、空中姿勢での回転半径や脚長調整で足に球を当てるようにする。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/011.htm#26>

348Isogawa Takuji : 2018/07/13(金) 22:42:39.39 ID:ckp49uhm0
今日の練習。クロスの練習。共通認識として、空中に点を設定し、そこに人が飛び込めば球に当たるように練習する。球に合わせて走る方角を変えると、ゴールから逸れる。

349Isogawa Takuji : 2018/07/13(金) 22:48:29.64 ID:ckp49uhm0

今夜の練習。女子。小学生用のコートで守備位置の修正をしても、36%ものズレがあるので、守備をスカスカにしてしまうだけである。小学生用コートでは、8対8の練習しかしてはいけない。高校生が中学生を相手にするのであれば、中学生の人数を増やす。

布陣としては、4-1-2か4-2-1になる。サイド攻撃は、両翼の幅が9mも削られているので、距離感が狂い、練習にならないし、練習しても有害である。コーナー・キックはしないで、スローインとする。

350Isogawa Takuji : 2018/07/14(土) 12:35:08.93 ID:vvi95FTX0

今日の試合。対戦相手の前衛選手は、ステップしながらスキップやジャンプをして、守備の選手のステップと入れ違いなステップを挟み込ませて反則によるFKを獲得したり、キーパーのキックの方向を絞って、対戦相手の隊員が多い地域に蹴らせて奪取する戦術を遂行していた。それだけで7点を献上するのは、与え過ぎである。

352Isogawa Takuji : 2018/07/16(月) 19:16:31.82 ID:C0hQvazN0

追記>>350

最後のFKは、サイド・ネットだったのか。6点献上であった。ここに書いてあることは、監督者や指導員に不足していることであるから、選手が自主的に練習するしかないことの方が多い。

353Isogawa Takuji : 2018/07/19(木) 00:09:30.38 ID:Iy/BZUfH0

今夜の練習。プロや大学であれば、距離を短くして練習しても、十分に距離や速度や時間の調節ができるが、中学生男子や中学生や高校生の女子では、距離や速度や時間の調節をしても、距離が短く速度が遅く時間が晩くなるだけになるので、ポジショニングやタイミングを合わせる必要がある戦術練習にはならない。

354Isogawa Takuji : 2018/07/19(木) 00:27:25.08 ID:Iy/BZUfH0

中学生や女子の場合、小学生用のコートでは詰まっても、一般用のコートでは偏りや隙間が発生することになるので、守備も攻撃も詰まらなくなる。距離が届かなくなり、速度も足りなくなるので、球を奪われる機会を対戦相手に与える練習方法となっているが、誰が、そのような自滅的で自壊的な練習をさせているのか。

355Isogawa Takuji : 2018/07/20(金) 09:04:35.04 ID:6aBQFBd10

ジェイリースFCの練習が割り込んできたので、高校生や中学生や女子の練習で全面練習の時間が取れなくされていることも問題である。

356Isogawa Takuji : 2018/07/20(金) 10:27:13.56 ID:6aBQFBd10

591 Isogawa Takuji : 2018/07/20(金) 10:26:23.83 ID:6aBQFBd10

走りながらパスを送って受けるには、球を滑らせて合わせたり、飛ばしたり弾ませた場合は落下地点で合わせたりしなければならないので、速度と距離と時間の計算ができないと合わせられない。近い間合でのコーンやポールで位置を決めて合わせる練習をしているだけでは、位置が変化する試合では合わせられない。

コーンやポールを対戦相手の選手に見立てて、それが守備に走る速度や時間や距離を考慮して練習する高級な練習と、同じコーンやポールを送り受けの場所の目標地点として練習する低級な練習とがある。>>590

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1531648021/591>

357Isogawa Takuji : 2018/07/20(金) 19:08:08.74 ID:6aBQFBd10

今日の練習。小学生。ポゼッションを高めるためにドリブルしてコーン・ゲートを通る練習。基礎練習でジグザグにドリブルするとか球を出し入れする練習が、役に立っているかどうかを観察し、連続技として接続できず一時休止してしまう場合には、応用練習で連続技が繰り出せるようにしなければならない。単調な練習は、選手の判断力や応用力を鈍らせる。

部費の獲得のために部員数を増やす私立学校での練習法は、選手の運動競技としての判断力や応用力を鈍磨させ、監督者や指導員に従うための「判断力」や「応用力」を鋭敏にする。その結果として、バブル崩壊と外資や移民への従属が発症している。

358Isogawa Takuji : 2018/07/20(金) 19:13:27.70 ID:6aBQFBd10

今日の練習。中学生。中長距離の精度が低いのは、キック動作に曲線動作と直線動作とが混乱しているからである。

体重移動による直線動作と体幹回転や足脚縦振による曲線動作との連動の合力を一致させるように練習するには、それぞれの単独での作用がどのようであるかを練習し、合わせて行く必要がある。

359Isogawa Takuji : 2018/07/20(金) 22:41:32.58 ID:6aBQFBd10

追記>>358

体重50kgとすると、足脚縦振は5kg×秒速の2乗で、体幹回転は左半身や右半身を25kg使うとすると25kg×秒速の2乗、体重移動は全身の50kg×秒速の2乗となる。基本形は、5kgと25kgと50kgの”三脚”なので、それらの速度を変化させることで、”三脚”の合力の方向を決定する。

最初は”三脚”を畳んで一方向に合わせるが、それでは不安定であるから、徐々に”三脚”を開いて、方向を安定させる。

360Isogawa Takuji : 2018/07/20(金) 22:51:54.20 ID:6aBQFBd10

今夜の練習。女子。バック・スピンドで落下地点で転がり過ぎないフィードを蹴るには、球を真横に斬って回転させ、足甲を転がし上げる蹴り方が必要なので、球の中心を捉えることができる動体視力が必須である。

パスされた球を、ダイレクトやワンタッチで蹴って、20m先のコーンに滑球や飛球(フライ)や弾球(ライナー)で当てることのできるようにならなければならない。壁当てで、目標に当てる練習でも良い。

361Isogawa Takuji : 2018/07/21(土) 22:51:40.31 ID:H3qCPt+k0

キーパーのゴール・キックでも、試合場の場所により芝生の摩擦や硬軟が異なるので、軸足を芝生に着地したまま蹴ると、精度が低下する。軸足を離陸させて空中で体軸を維持して蹴らなければならない。

363Isogawa Takuji : 2018/07/23(月) 11:18:37.11 ID:WF8YpXSh0

25 Isogawa Takuji : 2018/07/23(月) 10:58:49.56 ID:WF8YpXSh0
昨日の練習。小学生に宮阪政樹氏が「鈴木惇?」と呼ばれていた
ので、FKやCKを決めて、名前を憶えてもらう必要があるとの
認識が生じたことだろう。岩田智輝氏は、トラップを受けた後の
置く位置で次に蹴る方向が分かり易過ぎるので、中立的な位置に
置いて、複数の方向に蹴ることができるようにする必要がある。
実際に幅1mのミニ・ゴールを複数置いて蹴り込む。

26 Isogawa Takuji : 2018/07/23(月) 11:05:16.20 ID:WF8YpXSh0

今日の練習。藤本憲明氏はアマチュア・サッカーをやらされたので、FWの役割意識がプロ・サッカーとしては少な過ぎる。位置取りが受けてシュートしか無いので、球を受けて次に出すこともできる位置取りが必須である。

黄誠秀氏は、クロスを蹴る機会に蹴ることができていない。球のゴール前到着時の他人の位置取りの予想ができないからだろう。蹴ってみて、予想と実際とが合致したかどうかの試行錯誤をさせてもらえなかったのではないか。

人工芝で小学生が練習していたが、球を見て蹴れとやっていると、横や後から見た球は、止めて蹴るしかできなくなる。球の軌道を予測し、その予測で蹴ることができるようにする試行錯誤をさせなければならない。

27 Isogawa Takuji : 2018/07/23(月) 11:16:28.76 ID:WF8YpXSh0

追記 >>26

その小学生の練習で、クロスに対するシュートの練習をしていたが、本来は、PAの外側正面に置いた2つのコーンをオフサイドラインとして、クロスを蹴る位置をオフサイド・ラインの後方にする必要があり、オフサイド・ラインの後方から走り込むことで走る速さやシュートの球速を増す必要があるが、それでは難しいので、シュートする位置の真横から蹴っていた。

それならば、ゴール・ラインからクロスを蹴って、球を見させて合わせ易くさせておいて、徐々に球を見なくても球の軌道の予測で蹴ることができるようにした方が良い。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1532258523/25-27>

364Isogawa Takuji : 2018/07/24(火) 22:44:56.79 ID:oF3bzZ+j0

今夜の練習。女子。数分しか見てないが、背後の広大なスペースとか立ち位置のムラ（斑）とかが気になるところ。全面での戦術練習をしないと修正できない。半面でも、一般コートの中のPAやGAを使う方向で練習を行うことが必須である。

365Isogawa Takuji : 2018/07/25(水) 11:20:38.47 ID:6iBinQ1y0

付記>>363

学校授業では、走り込んで止まらずに威力の強いシュートを蹴ると、生徒に突き指などの負傷をさせてしまうので、サッカー一部員は、球や足を止めてシュートを蹴る必要がある。運動競技部活動では、動体視力や条件反射を叩き込み、走り込んで蹴っても構わないようにする。

366Isogawa Takuji : 2018/07/25(水) 21:44:30.28 ID:6iBinQ1y0

付記>>363

前方から転がって来る球には、前転が掛かっているので、回転を利用して蹴ると足に乗り上げて上に外してしまうので、球の前転を横方向に斬って、横回転に変えて蹴るようにする。

落とす球を蹴るためにバック・スピンを掛けるにしても、一度は横に斬って、回転を掛け直すようにする。

367Isogawa Takuji : 2018/07/25(水) 23:50:23.16 ID:6iBinQ1y0

サイドから侵入する攻撃の練習として、前方から転がって来る球を走り込んでシュートする練習をする際には、対戦相手の守備は、侵入者に対して、シュートさせないようにゴール・ポストの前に立ち、蹴踏者にシュートさせないように利き足を塞いで来るので、それを想定したコーンをゴール横とゴール前の利き足側に置き、ゴール中央にキーパーを想定したコーンを置いて、球を逆足側に転がし、逆足でゴールに流し込む練習をする。

逆足でゴールに流し込む補助線を、ビニール紐をゴール・ポストに結びつけて地面を這わせて、蹴る地点を通過するように延伸し、洗濯ばさみで人工芝や芝生に留める。補助線の内側を沿うように流し蹴りをする。

369Isogawa Takuji : 2018/07/26(木) 21:05:57.22 ID:yB+kpHJa0

育成年代よりもスポンサーを優先することはホームタウン構想の理念に違反している。>>368

372Isogawa Takuji : 2018/07/27(金) 18:17:51.64 ID:vjMbC4+C0

ジェイリースFCには元トリニータの選手が在籍しているので、そういうことにはならない。指定管理者は大分FCである。それを大分県サッカー協会に責任転嫁してはいけない。>>371

375Isogawa Takuji : 2018/07/27(金) 23:56:36.63 ID:vjMbC4+C0

今日の練習。小学生。走りながら蹴ると、体重移動の勢いが球の方向や球速に合算されるので、それを考慮して、蹴る方向を調節しなければならない。

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2017/2017-07-25_AdjustedVector.jp

376Isogawa Takuji : 2018/07/28(土) 00:04:31.65 ID:9zk6xgrp0

今夜の練習。女子。今年度は全面練習を最初から初めて見たのではないか。九州の強豪高校に勝つような関西や関東の強豪高校のように3~5本の速いパスを連続して成功させて崩す作戦を強要しているようだが、必ず失敗するので、3~5点もの失点を毎回積み上げてしまっている。

無理なことは止めて、一本の速いパスを狭い隙間に通して、対戦相手が寄ってきたところを、広い空地に遅いパスで転がし、選手が走って拾う、走るサッカーに切り替えなければならない。

縦に速くすると疲労するので、横幅を広く取って、45度以上の鈍角に転がし、対戦相手の後続守備が前に出てきた向こう側に、バック・スピンの浮き球を落とすような作戦にする。

378Isogawa Takuji : 2018/08/01(水) 12:22:39.36 ID:VIM5MFPr0

今日の試合。流し蹴りは、シュートだけでなく、対戦相手の守備を躲してドリブルしたり、剥がしてパスをするにも有効である。球向や球速を調節できるようにしたり、周囲の状況や相手の状態を目視や脳観できるようにする。

379Isogawa Takuji : 2018/08/01(水) 22:40:34.85 ID:VIM5MFPr0

今夜の練習。女子。浮き球のパス精度を高めるには、転がされた球に走りこんでリフトができる必要がある。走り込んで走る方向にリフトして、最初はリフトした足で浮き球を2歩で蹴り、次の段階ではリフトした逆の足で浮き球を1歩で蹴り、最終段階ではリフトした足でそのまま浮き球を0歩で蹴るように練習する。

どうしても、3~5本もの速いパスを連続して成功させたいのであれば、球一個以下の精度で、次のパスを蹴ることができる地点に球速や時刻を合わせて蹴れるようになる必要がある。パス相手の走速に合わせて転がした球に当たる程度のパス精度が必要で、そのパスをワンタッチやダイレクトで蹴れるようにする。

380Isogawa Takuji : 2018/08/03(金) 23:06:22.03 ID:+87euVOr0
今夜の練習。中学生女子。走り込んで蹴ると球が波打つ場合は、走り込む体の上下動が球に伝達されてしまうためなので、体の上下動を減らすようにする。練習方法は、ウエスト・ポーチに入るペット・ボトルに水を1/3程度入れて装着して、走る際に、中の水を上下に波打たせず、左右に円滑するように動かす。

一対一で躲してパスをしたり剥がしてドリブルをする練習では、流し打ちの球速や球向が定まらない。ステップとターンを組み合わせるので、数mmの球と足との接触の厚さや薄さが球速や球向に大きく影響する。ステップの歩幅や歩数の精度とターンの体軸位置や半径距離の精度が要求される。

横幅を広くして、球の速度や方向、体の速度や方向や方角などの精密が要求される練習をしていないと、試合で通用しないし、運動競技としての技能も向上しない。

381Isogawa Takuji : 2018/08/04(土) 00:07:45.18 ID:3Ufv7Z100
関連>>380

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/014-100.htm#187>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#825>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#459>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#464>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#499>

382Isogawa Takuji : 2018/08/04(土) 09:17:32.40 ID:3Ufv7Z100
付記>>381

球や人を見ると、その方角に視線が固定され、顔面や頭部が固定されてしまうので、球を蹴る準備や動作の障害になる。球や人は見ておいて、脳内で位置を捕捉できるようにし、目を瞑っていても球を蹴って人に届くようにすることができるようにする。剣道では心眼と呼ぶ。全てを目で見ることにはできないのだから、脳で予測や予想し、想像するしかない。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#459>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#464>
<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/009.htm#499>

384Isogawa Takuji : 2018/08/04(土) 11:05:15.70 ID:3Ufv7Z100
「平等」や「自由」と称して、他人を陥れ、薬毒物で負傷や障害や疾患を負わせて「勝利した」と称する人間も存在する。>>383

385Isogawa Takuji : 2018/08/07(火) 23:13:55.75 ID:1PaD4xw80
今夜の練習。女子。デットマール・クラマー氏は、東京教育大学の学生向けに、学校授業でのサッカーを教えていたので、競技や職業としてのサッカーを教えたのではないのではないか。直伝をされたからと権威付けに利用してはいけない。

386Isogawa Takuji : 2018/08/08(水) 22:11:08.94 ID:B+Vknw2m0

今夜の練習。女子。野球では、各塁走者が順走や逆走して、打球の捕球や送球を阻止することが守備妨害として禁止されているが、蹴球では、受球や送球を阻止して奪取することが攻守の要諦なので、同じように反復練習をしてはいけない。

対戦相手の守備がどちらから来るのかを想定し、それを躲したり剥がしたりする練習を常にしていなければならないのだが、野球と同じだと誤解している監督者や指導員が蹴球選手の進歩や発展を阻害している。

具体的には、捕球の際に球に対して正面を向き、送球の際に塁に対して正面を向くという野球での失策（エラー）を防止する練習は、蹴球では、対戦相手に見破られて阻止や奪取の餌食にされてしまうので失球（ミス）を増やすことになってしまう。

個人の動作の失敗による失策（エラー）よりも、判断の失敗での失球（ミス）の方が、対戦相手に球を奪取されて反攻される危険として重大であるため、周囲の状況を確認して蹴る判断や即座に球を送る動作の方がより重要となる。

387Isogawa Takuji : 2018/08/08(水) 22:28:17.18 ID:B+Vknw2m0

日本大学米式蹴球部や拳闘連盟での暴虐行為を見るように、大学の運動競技部や高校の運動競技部で、監督者や指導員による学生や選手への虐待や、先輩による後輩への虐待があり、それらを「規律」や「秩序」と欺瞞していることがある。キリスト教系では日本人を奴隷化するための虐待が横行しているようで、野球などのアメリカ由来の運動競技での虐待が、他の部活動にも悪影響を及ぼしてきた。

間違って、そういう高校や大学に進学して部活動をすると、先輩や監督からの虐待に遭い、「生意気だ」とか「躰がなってない」と試合に出してもらえなくなるので、そのような学校には進学しないようにする必要がある。スカウトなどに騙されてはいけない。

388Isogawa Takuji : 2018/08/08(水) 22:32:49.41 ID:B+Vknw2m0

キック・ミスの原因として、基礎練習での正面捕球・正面送球の反復で付いた癖が見破られ易くなり、対戦相手の守備により阻止や奪取される危険を拡大している問題がある。解決策としては、上位互換として、球と人とを脳で思い描き、対戦相手の守備だけを見ながら、球や人を見ずに蹴る練習をすると、現在の苦境から脱出できる可能性がある。

389Isogawa Takuji : 2018/08/09(木) 12:52:40.38 ID:fgyWr0eC0

今日の試合。ターン・キックで、ターンの回転方向に球の軌道の方が行き過ぎるのは、普段の練習でのターン速度と実際の試合とのターン速度との違いなので、試合の方が速くなるため、練習でも多種多様なターンの速度や方向や時機において、適切な方向に球を向かわせることができるようにする。

監督者や指導員は、年齢を重ねると、去年言ったことを、今年も言ったような気になって、言っていないことを言っていたかのように思い込み、選手を叱責や批難や激怒してしまうことがあるので、その日に言ったことを記述して分類しておき、言った言わないがないように自己分析できるようにしたり、選手に読ませる冊子を配布するなどした方が良い。

390Isogawa Takuji : 2018/08/10(金) 23:35:55.50 ID:LKCnly800

今夜の練習。女子。ビルド・アップをする際のキックは、受球者の足に乗り上げるような回転だと二度手間になるので、受球者の足に乗り上げないように、後転や横転をさせて蹴るようにする。横転では、受球者の向かう方向に沿って回転を掛けるようにする。

オフ・ザ・ボールの動きとして、守備の際のマークと攻撃の際のマークがある。守備マークは、対戦相手に球を繋がせないようにするマークで、攻撃マークは、対戦相手に球を奪わせないようにするためのマークである。守備マークと攻撃マークは、どちらも同じようにして行い、球の軌道と人の動線との間に入り込むようにする。

攻撃時に球を受けるには、対戦相手の守備の真ん中に位置取りをする必要があるが、静的に位置取りをさせてくれる対戦相手の間の抜けた守備はないので、動的に対戦相手に先んじて、走り込む必要がある。常に動いて守備にも攻撃にも有利な位置取りをして、走り込んで球を受けて出す技能を練習しなければならない。

ポゼッションだろうと、カウンターだろうと、マークにより対戦相手に先んじることには変わりはない。

392Isogawa Takuji : 2018/08/11(土) 23:00:59.54 ID:7j8Ibz7n0

追記>>389

ターン・キックで球も人も見ずに想像だけで蹴ることができないようでは、球も人も見えないバイシクル・シュートを蹴ることはできない。球の軌道を予測するには、初速や方向や仰角や回転を見定める必要がある。

393Isogawa Takuji : 2018/08/11(土) 23:02:39.93 ID:7j8Ibz7n0

食事に毒を盛るような凶暴なNTT職員による累が及ぶのではないかと怯えることを期待しているのだろうか。>>391

396Isogawa Takuji : 2018/08/12(日) 21:55:25.40 ID:Zh9C0WUB0

実績も実証も無く、先入観と根拠の無い憶測で、私を叩いているのが、あなたなのでは。あなたに実績や実証があれば、私が書いていることが分かるので、分からないのは、あなたに実績や実証が無いからである。>>395

398Isogawa Takuji : 2018/08/13(月) 20:56:54.15 ID:4V8u/Rsh0

N T Tでも、技術も事業も理解していない上司が、部下の報告や連絡や相談の文書に難癖を付けていたが、結果を出していないとそのようなことになる。あなたは結果を出していないので、そのような難癖ばかりを書く。 >>397

ジェイリースFCが人工芝を使用するので、レディースが芝生の片隅の狭い人工芝で練習させられることになったのは事実である。あなたは見ていないことを、さも見てきたかのように書いている。具体的な根拠も証拠も無いのは、あなたの方である。

399Isogawa Takuji : 2018/08/13(月) 20:59:02.30 ID:4V8u/Rsh0
付記>>398

外資系や移民系のコンサルタントの言いなりに、法人営業商品を販売しようとするが、通話交流分析やナレッジマネジメントは、日本企業の内部の状態や状況を把握するためのスパイ・ツールである。

402Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 07:56:41.71 ID:YRMJZdm00

九州の野球やサッカーは、遠征費が嵩むので、部員を多く集めて競争させるため、監督者や指導員のスキルが低い。少数の部員を選手に育てる方が脳を使う。その程度の文章しか書けないようでは、監督者や指導員は務まらない。スカウトが、彼らの思惑通りにするために、そのように仕付けてしまうこともあるのだろう。

野球のように、競技人口が減ってくると、弱体化してしまうことになった。少数の優秀な選手だけでは試合が成り立たないのは、サッカーの方が深刻である。 >>400-401

403Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 08:00:27.15 ID:YRMJZdm00

育成世代の練習時間を取り上げ、企業クラブにコートを貸し出すことも平等に行われている根拠は？ >>400-401

404Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 09:11:11.28 ID:YRMJZdm00

追記>>402

そうすると、スカウトした選手が輝くような戦術や作戦を監督者や指導者に「最新の戦術や作戦」であるかのように要求するので、全国大会では、そこを狙われて敗れ去ることが多くなる。

407Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 14:14:23.62 ID:YRMJZdm00

スカウトが関与すると、スカウトした選手を中心選手にしたがり、その選手がいないと敗退するように仕組むので、よろしくない。サッカーでは、接触が多くて、負傷が多発することがあるので、そのような戦術や作戦を要求してはいけない。他の選手に迷惑や損害が及ぶ。 >>405-406

409Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 19:11:23.11 ID:YRMJZdm00
女子の場合、火曜日の全面練習が無くなり、ジェイリースFCが
全面練習を始めた。 >>405

私の指導論や戦術論や競技論が優れているという証拠や根拠は、
指導も指揮も競技もしていないあなたには、不要である。私は、
選手にもあなたにも、強制などしていない。 >>406

強制するのであれば、証拠や根拠が必要だろうが、優れた選手が
育ったからと言って、その指導法が、その選手に影響した証拠も
根拠もない。 >>408

411Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 19:57:32.51 ID:YRMJZdm00
チームの成績を根拠に、原因の指摘や説明をしているので、それ
が根拠であり証拠となっている。

明け渡しているのは事実であるし、女子の成績が劣悪になったの
も事実である。 >>410

414Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 21:16:00.77 ID:YRMJZdm00
証拠や根拠、実証や実績は、選手が証明するのであり、あなたに
は関係がない。あなたは誰なのか、姓名を明らかにしてはどうか。
私に反論することができる人間とは思えないが。 >>412-413

416Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 21:49:59.97 ID:YRMJZdm00
私が実技で行って見せているから、実証や実績ができていたこと
を、あなたは知らされていないのだろう。基本的に、私が実技で
できることを書いている。 >>415

417Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 22:10:56.62 ID:YRMJZdm00
だから、理屈では無くて、意識して練習しないと、できるよう
ならないと、常日頃、態度で示しているということ。

420Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 22:31:38.82 ID:YRMJZdm00
試合でも実証されているし、選手や監督にもやって見せている、
というかパスを送っている。あなたが嘘を書いているだけのこと
であり、私への誹謗中傷を書いているに過ぎない。 >>418-419

421Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 22:40:43.74 ID:YRMJZdm00
九州レベルのスカウトとしては、周囲の大分県出身の選手が下手
である方が、送り込んだ選手が上手であると実証や証明できるの
で、監督者や指導員に、下手な教え方をさせてきたのだろうが、
その送り込んだ選手も進歩や発展しないまま、選手生命を終えて
しまうことにもなる。全国大会では、全国レベルのスカウトから
無視されてしまう。やってはいけないことを、やってはいけない。

424Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 23:10:10.23 ID:YRMJZdm00
悔し紛れの誹謗中傷が多いようだ。細かいことなので分からないことが多いのだろう。指導論など教育大学出身の体育教師に語らせておけばよいのでは。実際の役に立たない。疲れた選手を休ませるための休憩時間である。実際の試合に役に立たない部員が、記憶していることが多そうだが。 >>422-423

425Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 23:19:39.32 ID:YRMJZdm00
そう言えば、その男性に、来た球をダイレクトで蹴って、20m先の芝生養生用の杭に当てたら、偶然だと思われたので、狙って当てたことを説明したところ、その技術をトリニータに役立てて欲しいと言われたことがあった。瞬間的にベクトル計算ができる必要がある。試行錯誤で計算できるようにする。意識して練習をしないと、できるようにならない。 >>422

426Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 23:25:32.13 ID:YRMJZdm00
528 Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 23:24:01.46 ID:YRMJZdm00
練習したからできるようになったのであり、周囲にできる人がいたことが、練習する動機になったと考えられる。普通の人ができる環境が、そうさせる。「特別な才能だ」と思ってしまうと、練習しなくなるものだ。 >>525

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1533981145/528>

429Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 23:36:34.88 ID:YRMJZdm00
ベクトル計算では、自分の体速度による運動エネルギーを計算に入れることを忘れることが多いようだ。 >>425

備忘録として書いている。間違ってることは、その指導者が誰かに間違ったことを教えられたからだろう。 >>427

やはり、日本人ではないようだ。 >>428

430Isogawa Takuji : 2018/08/14(火) 23:41:12.33 ID:YRMJZdm00
追記 >>429

皇甫官氏の監督も、選手に呆れられていた。「監督の指示や命令に従わないから試合に勝てない」と思い込み、選手を思い通りに動かそうとばかりしていたものだ。

431Isogawa Takuji : 2018/08/15(水) 00:11:29.82 ID:0Le/LUj50
追記 >>430

それと同じ系統にあるのが中村有氏であった。植民地サッカーを仕込まれた被害者でもあるのだろう。その被害を拡大してはいけない。田坂和明氏も同様であったから、類が友を呼んだ、という

ことか。

432Isogawa Takuji : 2018/08/15(水) 00:22:15.94 ID:0Le/LUj50

外資系や移民系でキリスト教を信仰していると、日本人が「動物」に見えるらしく、薬物を飲食物に混入して「調教」や「薬殺」を仕掛けることがある。

433Isogawa Takuji : 2018/08/15(水) 07:54:53.47 ID:0Le/LUj50

植民地サッカーでは、代理人やスカウトが送り込んだ選手が輝くように、周囲の現地人の選手を下手にしたり、送り込んだ選手のための奴隷や兵隊に従属させる戦術や作戦を組むので、その選手の進歩や発展も止めてしまう。認識や判断の方が重要であるから、植民地サッカーのレベルに止めてしまう。

434Isogawa Takuji : 2018/08/15(水) 23:48:31.85 ID:0Le/LUj50

付記>>425,>>429

「球を止めて蹴れ」をやらされていると、球を止めるということは、体も止めてしまう。体を動かしながら、動いている球を蹴る練習を阻害するため、球と体の運動エネルギーを調和させる練習をする機会を奪っている。

435Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 12:23:41.26 ID:GG51knfU0

今日の練習。1対4の鳥籠から、足脚だけで球を動かしていると、速い球への対応が遅れて球を浮かせてしまうので、鳥籠の練習においても、できるだけ足脚の瞬発力を使わず、体幹の動作で球の受け送りができるように努力することが必要である。

SHとSBとの連動において、SHは前方だけでなく逆側も見て、最適な動作を、SBから球を受ける前に判断してから球を受けるようにする。

SBが、SHを追い越して前に出る場合、SBの走路について、対戦相手のSHが死角に入り込むことを考慮し、球を奪われない走路を、前進の利得を犠牲にしても、奪取されないことを優先し、SHが球を送る前に、直線的な走路を決める必要がある。

437Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 12:45:09.44 ID:GG51knfU0

競技に役に立たない「心構え」の指導論は要らないということ。私の書いているのは指導論ではない。>>436

440Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 18:37:12.59 ID:GG51knfU0

指導論というのは、「がんばれ」とか「死ぬ気でやれ」とか「俺の言う通りにしないと試合に出さないぞ」とか言う恐喝や脅迫のことなのではないか。>>439

私の書いているのは、技術や戦術や作戦である。

441Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 18:39:44.48 ID:GG51knfU0

体育教師は、学習指導要領（指導論）に記述されている学校授業レベルのサッカーを授業しているので、サッカーの鍛錬や体格ができていない学校の生徒に負傷させることが無いようにすることを優先する。>>436

443Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 20:06:00.88 ID:GG51knfU0

大相撲元小結の板井圭介氏が死去したそう。糖尿病の治療中であつたそうだが、犯罪組織に毒を盛られていた疑いがあるだろう。犯罪組織は執念深く犯行を暴いた人間に復讐することで、犯罪の露見を防ごうとする。通話記録漏洩でも同様である。>>442

445Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 23:05:11.50 ID:GG51knfU0

論じているわけではないので、指導論ではない。実際に、本人が実行しなければ意味がない。監督者や指導員にもできていないことがあるので、論じることもできないのだろう。>>444

446Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 23:06:45.99 ID:GG51knfU0

追記>>445

もし、私が論じているのであれば、反論するべきだが、反論することもできずに、実績や実証が無いと書くのは科学的ではない。

448Isogawa Takuji : 2018/08/16(木) 23:34:05.52 ID:GG51knfU0

反論できないにも関わらず、指導論だと決めつけてはいけない。素直になって、練習してみれば自分自身で実証することができる。下手な「指導者」に教わるよりも、自分で練習方法を調べ、試行錯誤した方が良い。>>447

451Isogawa Takuji : 2018/08/17(金) 00:03:52.13 ID:MRcPL+0o0

指導論には色々あるようで、あなたが私の「指導論」とやらに反対であるのなら、そうしたままで、サッカー人生を終わる、というだけのことである。サッカーをしていない（してこなかった）のであれば、分かるはずもないし、反論ができないのも仕方がないことである。>>449-450

453Isogawa Takuji : 2018/08/17(金) 08:00:55.03 ID:MRcPL+0o0

人脈や縁故で監督になって、九州レベルのスカウトの力で選手を集めて、その言いなりにされて実証や実績を構築されていると、全国大会では勝てなくなる。それだけ私を無視できなくなったので、潰しに掛かったというところか。言うことを聞かない監督や選手を潰しに掛かる。井の中の蛙に多い性癖である。>>452

455Isogawa Takuji : 2018/08/17(金) 12:12:27.96 ID:MRcPL+0o0

そのような責任回避の体質が大分FCにはあるかのように、宣伝している。>>454

大分FC側で提出するべき内容を、私に請求しても出て来ない。その詭弁を、私に責任転嫁する卑劣で卑怯な態度が、大分FCの「守護神」を気取っている。

458Isogawa Takuji : 2018/08/17(金) 18:48:15.79 ID:MRcPL+0o0

今日の練習。小学生。試合形式の練習になると、サポートの動きが足りない。対戦相手に球を奪われても即座にパスを出させないようにパス相手を塞いだり阻んだりすることで、奪われた選手が球を奪い返す判断や行動をサポート（支援）する。

攻撃時には、球保持者に姿を見せたり声を聞かせ、居場所を知らせるようにする。

459Isogawa Takuji : 2018/08/17(金) 18:50:16.89 ID:MRcPL+0o0

今日の練習。小学生。自分だけで出来たり、数人でも出来ることは、練習方法だけ教えて、自分で自身を鍛錬できるようにして、その技能が必要になる基礎練習や応用練習や試合練習をすることで、その練習が必要であることを認識させる。

460Isogawa Takuji : 2018/08/17(金) 22:42:45.48 ID:MRcPL+0o0

今季の成績>>456

2018/04/23	第01節	1-5	熊本ルネサンスFC
2018/05/20	第04節	0-4	東海大熊本星翔高校
2018/06/02	第07節	0-10	全保連琉球デイゴス
2018/06/03	第08節	0-7	ヴィクサーレ沖縄FCナビィータ
2018/07/01	第10節	0-6	東海大学福岡高校
2018/07/08	第11節	0-1	アンクラスノーヴァ
2018/07/15	第06節	0-5	福岡女学院高校

461Isogawa Takuji : 2018/08/17(金) 22:58:57.46 ID:MRcPL+0o0

順位表>>456

http://kyushu.nadeshiko.club/2018_rank/

訂正>>460

2018/07/08 第11節 1-1 アンクラスノーヴァ

463Isogawa Takuji : 2018/08/19(日) 10:15:41.89 ID:UBUfxt8I0

守備が崩壊している原因は、攻撃的なサッカーをしているからで

はなく、全面練習での守備の構築ができていないから。半面練習で守備構築の練習をさせられ、偏りや歪みが発生している。過去の対戦と比較しても、年齢構成の問題ではない。 >>462

「トリニータ育成の基本コンセプトはチーム成績以上に個の育成重視」とは、下手な監督者や指導員の言い訳である。そうなると、監督者や指導員の育成はしないということか。その「コンセプト」は、どこに明記されているのだろうか。「暗黙の了解」などと柳田伸明氏が遺した負の遺産か。

464Isogawa Takuji : 2018/08/19(日) 10:30:14.41 ID:UBUfxt8I0
追記 >>463

そのようなスカウトのための選手育成をやっているのは、原靖氏や柳田伸明氏の系譜なのだろう。蹴球の実力が不足しているので、外部人材に依存させられ、財政破綻を予定された溝畑宏氏の起業が元凶である。そのような「コンセプト」は追放しなければならない。

上記の戦績を見て、「対戦相手の実力や選手の年齢構成知ってる？中高生だけのチームのレディースはU15やU18の大会で、いい勝負出来てるよ。九州リーグでの不振は大学・社会人選手の有無の差」と書いてしまうところに、分析能力や思考能力の欠如が顕在化している。 >>462

465Isogawa Takuji : 2018/08/19(日) 10:43:04.98 ID:UBUfxt8I0
追記 >>464

仲介業者であるスカウトに試合や選手を見せても、彼等に好都合に情報操作されてしまうので、直接に大学の監督者や指導員などが試合や選手を見ることができるようにする映像資料の視聴環境が必要である。

469Isogawa Takuji : 2018/08/19(日) 13:19:02.41 ID:UBUfxt8I0
立石敬之氏の時代の実力が無い過去の宿痾を、取り除かなければならないということ。大差で敗戦している異常があるということでもある。スカウトは、目当ての選手以外の選手についてはどうでもいいということか。 >>467

470Isogawa Takuji : 2018/08/19(日) 13:23:01.52 ID:UBUfxt8I0
スカウト商売の商材にならない女子よりも、スカウトしてプロになれなかったり、プロを引退した選手の再就職先にジェイリースFCを立ち上げて優遇させたいということか。それはあなたたちの私益である。 >>468

473Isogawa Takuji : 2018/08/19(日) 23:18:37.41 ID:UBUfxt8I0
どういう陰謀や思惑で、私の書く文書に難癖を付けて来るのかと思ったら、そういうことだったか。図星を付かれると「陰謀論」

と反発する輩が多い。証拠や数値として、惨敗がある。その原因は何か、が問題である。>>471-472

私の見解は、練習場の確保ができていないことが原因であるので、あなたの見解がそれと異なるのであれば、その原因を提示しなければならない。議論の論点をずらしているのはあなたである。

475Isogawa Takuji : 2018/08/20(月) 07:55:48.25 ID:X/HCxVDY0

問題を解決する能力が不足している人間は、問題が提起されると無能を露呈することになるので、問題を提起した人間を嫌い憎むようになる。>>474

477Isogawa Takuji : 2018/08/20(月) 09:15:19.58 ID:X/HCxVDY0

選手に責任転嫁したり、監督に責任転嫁してはいけない、ということ。>>476

479Isogawa Takuji : 2018/08/20(月) 13:06:08.70 ID:X/HCxVDY0

コンサルタントは、データ集めで仕事が終わってしまうので、役に立たない。解決策は、データを与えても、解決策を知らないし考えられないのだから、スパイも同然である。>>478

480Isogawa Takuji : 2018/08/20(月) 13:07:40.48 ID:X/HCxVDY0

仕事ができない人間ほどデータを欲しがらる。データを集めることなら誰にでもできるから。時間や資金の無駄である。>>478

481Isogawa Takuji : 2018/08/20(月) 13:11:33.61 ID:X/HCxVDY0

やはり、あなたはサッカーをやっていない。サッカーの試合で、対戦相手の動きをデータで分析や解析して、確率を提示しても、試合でその通りにならないし、監督や選手に教え込んでも、思い出している時間の間に勝負が決着してしまう。野球のような待機時間はない。>>478

484Isogawa Takuji : 2018/08/20(月) 19:35:07.80 ID:X/HCxVDY0

久しぶりに全面コートでの試合形式の練習を観て、偏りや歪みが発生しているため、半面コートでの11人での練習の弊害を指摘している。そのような比較や数量の統計は意味を成さない。

言い逃れのための主張をし、私に手間や日間を掛けさせてはいけない。>>482-483

487Isogawa Takuji : 2018/08/20(月) 22:05:28.95 ID:X/HCxVDY0

全面グラウンドでも、グラウンドの質の問題がある。大分市内に照明付きの人工芝全面グラウンドは幾つあるのだろう。

<https://www.google.co.jp/maps/@33.2558625,131.6764514,220m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.1992574,131.6484273,746m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2411406,131.7354621,315m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2513968,131.6318271,444m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2464353,131.6244268,371m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2336208,131.5940954,444m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2012817,131.5011742,707m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2289719,131.5634172,571m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.1777609,131.4327691,805m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2114274,131.5714731,606m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2086259,131.6032339,606m/data=!3m1!1e3>
<https://www.google.co.jp/maps/@33.2267752,131.6524229,171m/data=!3m1!1e3>

489Isogawa Takuji : 2018/08/21(火) 07:48:48.52 ID:72d99ggo0

定性的な品質の問題を、定量的な数量の問題に置き換えて、品質を劣化させることでコスト・ダウンやコスト・カットを図る陰謀が、ジェイリースの周辺で発生していると認識されるが、それでも構わないという態度になってしまっているが。 >>488

491Isogawa Takuji : 2018/08/21(火) 08:43:05.76 ID:72d99ggo0

印象や憶測なのか、観察や分析なのか、印象や憶測であるのなら、証拠は不要である。印象や憶測と決め付けておいて、証拠を出せという書き方に問題がある。分析と判断として、狭い練習場での弊害である偏りや歪みが出て来ているということ。広い練習場でも、狭い地域での遅い練習しかできていないのであれば、監督者や指導員に問題がある。 >>490

493Isogawa Takuji : 2018/08/21(火) 12:29:58.77 ID:72d99ggo0

それでは仕事にならないので、私を非難したいのであれば、その証拠や根拠となる資料や数値を、あなたが私に示さなければならぬ。誰かとも分からないあなたを説得しても、何か私に利益があるわけではない。 >>492

494Isogawa Takuji : 2018/08/21(火) 13:06:01.87 ID:72d99ggo0

今日の試合。中学生。ドリブル突破で裏に抜けられると、表での守備と裏での守備との移行に慌てることがあるので、守備の表裏の移行を悠然と行うことができるようにすること。

496Isogawa Takuji : 2018/08/21(火) 18:43:53.08 ID:72d99ggo0

私の側には、その必要がない。そちら側で反論する根拠や証拠を提示する必要がある。 >>495

497Isogawa Takuji : 2018/08/21(火) 18:47:52.65 ID:72d99ggo0

追記 >>487

社会人のサッカーを振興するにおいて、午後10時まで点灯可能な照明施設を備えた人工芝グラウンドを整備するには、住宅地では光害が発生するため、設置場所を考慮しなければならない。

管理が必要なため、管理棟と隣接した地域が立地条件として必要となる。

[499Isogawa Takuji](#) : 2018/08/21(火) 19:05:44.64 ID:72d99ggo0
追記>>497

スマートフォンで契約して、スマートフォンの操作で点灯や消灯ができるようにする方法もあるだろう。鉄塔上の照明装置に設置した複数台の監視カメラで撮影して、その映像を購入できるようにするというサービスもあるようにする。

[500Isogawa Takuji](#) : 2018/08/21(火) 21:00:29.00 ID:72d99ggo0
女子が九州リーグから降格したら実害が発生したことになるので、降格しないように努力すること。>>498

[504Isogawa Takuji](#) : 2018/08/21(火) 22:32:02.83 ID:72d99ggo0
もちろん、1部から2部への降格である。>>502

ここは人工芝だが照明設備がない。>>503

<https://www.google.co.jp/maps/@33.2012817,131.5011742,707m/data=!3m1!1e3>

[505Isogawa Takuji](#) : 2018/08/22(水) 23:28:26.58 ID:Q7ysvvam0
今夜の練習。やるべきことはやっているが、やれているとは言えない。判断を早くして、時間を作って、その時間を使って、強く速く正しい球を蹴って、また時間を作る好循環にしていかなければならない。

[506Isogawa Takuji](#) : 2018/08/22(水) 23:30:25.66 ID:Q7ysvvam0
今夜の練習。中学生女子。球と足とを合わせる場所で、体が垂直に立っていないと球が浮くので、扱いに時間が掛かり、晩く遅くなる。歩幅と歩数を計算して球と足とを合わせなければならない。

[507Isogawa Takuji](#) : 2018/08/22(水) 23:33:13.90 ID:Q7ysvvam0
ジェイリースFCの練習時間を、午後9時から10時にすれば、問題は解決する。1時間で効率的で効果的な練習をすれば良く、基礎練習はネットと駐車場との間の人工芝ですることが可能だ。

[508Isogawa Takuji](#) : 2018/08/23(木) 00:09:38.28 ID:yDeR3LCN0
[179 Isogawa Takuji](#) : 2018/08/21(火) 13:13:24.35 ID:72d99ggo0

今日の練習。國分伸太郎氏は、中長距離のパスを蹴る際に、距離を眼球の視線の角度で測っているため、視線が>状になり、視野が狭く、対戦相手の守備に横から入られて奪われることが多い。視線を=状やく状に平行や拡散しても距離が測れるように、周囲の人や物の配置を使って計測できるようにする。

馬場賢治氏は、球を受ける際に足で受けようと足を上げるのだが、それでは次への動作が遅くなるので、膝や脛で受けても、正確に球を落として留められるようにする。

237 Isogawa Takuji : 2018/08/22(水) 13:22:21.17 ID:Q7ysvva0
今日の練習。川西翔太氏は、体幹回転の加速段階で球を蹴ると、球の方向や球速が不安定になるので、加速段階を瞬時に終わらせ、定速状態で球を蹴るようにする。加速段階で蹴ると、腰の筋肉を痛めることがあるので、加速を終わらせてから、球を足に当てるようにする。

山口真司氏や後藤優介氏は、負傷明けなので、地面に足を当てるのが怖いらしく、足を水平に動かさずに、球を浮かしてしまう。空中姿勢の高度や傾斜を確認する目標として、周囲の景色がある。

285 Isogawa Takuji : 2018/08/23(木) 00:07:23.25 ID:yDeR3LCN0
追記>>237

負傷して選手権などに出場できずにサッカーに未練を残している監督者や指導員は、負傷した後遺症で爪先を浮かせる蹴り方を、自覚が無いままに、知らず知らずに、選手に教えてしまう危険がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1534592141/179>
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1534592141/237>
<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1534592141/285>

511Isogawa Takuji : 2018/08/23(木) 07:52:34.26 ID:yDeR3LCN0
昨夜の練習でも、部活動の40人の女子が1/4面と小コートに分断され、同好会のジェイリースFCの10数人が1/2コートの一部を使用して基礎練習をしていた。横暴感が拭えない。何か思惑があつてのことか。>>509-510

512Isogawa Takuji : 2018/08/23(木) 11:26:54.69 ID:yDeR3LCN0
今日の試合。中学生。ドリブル突破でゾーン・ディフェンスを突破されると、マン・トゥ・マン・ディフェンスに移行して、、パス・コースやシュート・コースを塞いだり、対戦相手の動きを阻んだりしなければならないが、ゾーン・ディフェンスが硬直的なので移行できていない。

対戦相手の攻撃は、ゾーン・ディフェンスのスリットやスペースを狙って突入してくるので、各選手で対応しなければならない。対戦相手の動きに対応したゾーン・ディフェンスの変化が必要である。

513Isogawa Takuji : 2018/08/23(木) 11:29:56.24 ID:yDeR3LCN0
部活動でも、現役の練習の時間や場所を、OBが友達を連れて来て奪ってはいけない。ジェイリースが、外資系や移民系の企業であり、サッカーの練習場を大分県サッカー協会から剥奪して、思い通りにしたいがために、そのようなことを始めたのだろうか。

外国人労働者の受け皿として、外資系や移民系の侵略や略奪に加担する萌芽をしているようにも見受けられる。

515Isogawa Takuji : 2018/08/23(木) 12:47:33.18 ID:yDeR3LCN0
あなたには分からない大人の事情がある。奴隷や兵隊にされると、そのような条件反射をする。サッカーの守備でも、条件反射的なゾーン・ディフェンスを叩き込まれると、対人守備が脆弱にされてしまう。>>514

517Isogawa Takuji : 2018/08/23(木) 12:57:21.40 ID:yDeR3LCN0
大人の事情を、そういう思惑や企図や戦略で行っていると自白をする
作業者や密偵者は存在しない。いつまでたっても根拠や証拠はないままで、失敗や頓挫すれば撤退する。マルハンが撤退したように、スポンサーの交代も必要になるだろう。腰砕けにされてしまわないように変化に対応する必要がある。>>516

520Isogawa Takuji : 2018/08/23(木) 21:02:31.32 ID:yDeR3LCN0
通話記録漏洩事件では、飲食物に薬毒物を混入して、体調不良にしたり、記憶障害にしたりしていた。運動競技でもありうるのではないか。>>519

話を聞かないことは当たり前のことで、こちらで注意や警戒するしかない。そう言えば、水筒を持って行くと、位置を動かされたりしていることがあった。>>518

522Isogawa Takuji : 2018/08/24(金) 10:53:26.88 ID:TfUBLtVd0
都合が悪くなると、韓国人や朝鮮人を偽装するアジア系英米人が多いようだ。戊辰戦争や西南戦争や都市空襲や原爆投下で虐殺をして、移住してきた。>>521

524Isogawa Takuji : 2018/08/24(金) 18:24:38.94 ID:TfUBLtVd0
外資系や移民系の関係者は、確認のしようがない外国での統計の数値を根拠や証拠として、侵略や略奪を拡大してきた。その地域の内部に構築した植民地での統計数値を根拠や証拠としてである。「男女平等」や「男女協働」でも見られること。>>523

525Isogawa Takuji : 2018/08/24(金) 18:30:51.34 ID:TfUBLtVd0
今日の練習。バランスを崩す原因は、身体的位置を固定して足先だけで球を制御しようとするからなので、身体を動かして体軸を動かし、回転の半径を動かさない方を優先しなければならない。

幼少期にリフティングをやらされていると、重い体重を動かせず、軽い足先だけを動かす悪い癖を付けられてしまう。動体視力の方が重要なので、速い球を遠くに蹴って繋げる練習をした方が良い。

何かサッカーでも「お受験」があり、それに合格するための練習があったのだろう。その間違いは、中村俊輔氏が証明している。

527Isogawa Takuji : 2018/08/25(土) 00:27:33.12 ID:7YSXEJDb0
今夜の練習。女子。全面での試合形式の練習が確保されていたが、パスの方向や速度の精度が不足している。右足か左足かで局面が全く異なるので、距離と時間を確保して、姿勢や動作を準備する必要がある。縦に早く速くするよりも、横に広く長くする練習が必要である。

528Isogawa Takuji : 2018/08/25(土) 00:30:48.74 ID:7YSXEJDb0
元々の議論は、ジェイリースFCが割り込んできたので、女子の練習場所や練習時間が不足し、大敗が続いてきた問題についてである。割り込みを許した関係者に問題がある。 >>526

530Isogawa Takuji : 2018/08/25(土) 12:27:29.02 ID:7YSXEJDb0
高松大樹氏がジェイリースFCの練習に参加しているので、大分トリニータのスポンサーのコネや市議会議員の権力で、ゴリ押しをしたのではないかと見られる。 >>529

532Isogawa Takuji : 2018/08/25(土) 17:20:03.74 ID:7YSXEJDb0
今日の試合。前衛と後衛とのバランスが悪く、ビルド・アップに失敗して失点を重ねてしまった。監督の山崎哲也氏が片野坂知宏氏の戦術を踏襲したのだろうが、高校生には実現困難であったと見受けられる。

基礎技術としては、前々監督の中村有氏や前監督の鈴木智彦氏が、選手の個人の才能として片づけていた技能は、選手の努力で培われるので、その努力をさせなかったところに問題がある。視野が狭く、パス・コースに対戦相手の侵入を許してしまう事態が多い。

533Isogawa Takuji : 2018/08/25(土) 17:22:47.63 ID:7YSXEJDb0
問題を解決するには、もう一面の照明施設の有る人工芝サッカーコートが必要である。大分市議会に高松大樹氏が予算を提案することになるのだろう。 >>531

536Isogawa Takuji : 2018/08/26(日) 00:47:29.01 ID:Uya6F8ij0
大分トリニータや大分FCを私物化しようとしている関係者が、話を逸らしているに過ぎない。 >>534-535

538Isogawa Takuji : 2018/08/26(日) 19:52:48.47 ID:Uya6F8ij0
人工芝コートの新設するとなると、現在のB駐車場の南側を使用し、B駐車場をAコートの北側に延伸することになるのだろう。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/map/DaiginSoccerFields.jpg>

自分で大分FCに問い合わせれば分かることを、私に聞いてくるのは、なぜなのだろうか？>>537

540Isogawa Takuji : 2018/08/26(日) 21:43:33.45 ID:Uya6F8ij0
それがあなたの間違いであるということ。>>539

542Isogawa Takuji : 2018/08/27(月) 10:18:09.74 ID:DGxmaMgA0
印象や憶測や妄想だと決め付けたいのなら、あなたが自分で調べれば良い。私には、その必要がない。

544Isogawa Takuji : 2018/08/27(月) 12:04:05.03 ID:DGxmaMgA0
同じことしか書けないのなら、黙れば。気の毒なのは、大敗させられる選手である。>>543

546Isogawa Takuji : 2018/08/27(月) 21:43:01.67 ID:DGxmaMgA0
あなたは誰なのか？>>545

1. 大分県サッカー協会関係者
調査する権限も能力もある。
2. 大分FC関係者
自分自身の問題として調査すべき。
3. ジェイリース関係者
自分自身の問題として調査すべき。
4. NTT関係者
迷惑なので出て来ないように。

547Isogawa Takuji : 2018/08/27(月) 21:47:00.70 ID:DGxmaMgA0
あなたが、NTT関係者であるとする、水筒が動いていた、妄想や憶測や印象に拘る原因が分かる。何が目的で接近してきたのだろうか。何か流言を蜚語してもいそう。 「本当はこうだ」というような嘘を流布してきたのだろう。>>545

548Isogawa Takuji : 2018/08/27(月) 21:57:17.02 ID:DGxmaMgA0
あなたが、5. 大宣関係者であるとする、芝生交換の不備への指摘の問題だろうか。芝生面が水没する問題は、格技棟の建設において山側からの地下水の流入を阻止する方法で解決することができるだろうか。安上りの薄い芝生での交換で、降格させた罪は重い。>>545

549Isogawa Takuji : 2018/08/27(月) 22:15:13.35 ID:DGxmaMgA0
実例>>379

長谷川唯 2018年8月25日 アジア大会 対北朝鮮代表
久保建英 2018年8月26日 J1リーグ戦 対神戸戦

550Isogawa Takuji : 2018/08/27(月) 23:32:40.34 ID:DGxmaMgA0
付記>>546

3. ジェイリース関係者であれば、人工芝コート予約の際に、小中高生の男子や女子、社会人チームの近年の使用状況を確認し、割り込まないように予約することができた。

553Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 07:06:07.11 ID:Yu9bKoYz0
広告代理店勤務のようですね。不正者や犯罪者に多い人格である。正義者ぶって、強者である加害者に加担し、弱者である被害者を蹂躞する。>>552

554Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 07:16:07.30 ID:Yu9bKoYz0
パワハラやセクハラの隠蔽工作で、加害者からの依頼で、被害者に薬物を、飲食物に混入して、投与し、記憶障害や興奮発情させ、加害者の主張を正当化することもある。精神病院への入院により幽閉して排除する。>>551

555Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 07:17:32.25 ID:Yu9bKoYz0
自己正当化が激しい人間は、そのような隠蔽工作に利用するには打って付けの人材のようだ。>>552

558Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 12:11:15.85 ID:Yu9bKoYz0
今日の練習。パス交換の練習でダイレクトに蹴らせる場合にも、蹴らせる相手の進路や歩数は歩幅を考慮して、適切な位置に球を置けるように練習する。正方形ではパターンが限られてくるので、平行四辺形や様々な多角形で練習する方が良い。

559Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 12:17:28.96 ID:Yu9bKoYz0
今日の試合。前方にトラップしてシュートする場合、球を見るにおいて視線が前傾し頭部が前傾すると、蹴踏動作では前傾を復原する力が働くようになるので、足先が上を向いてしまう。視線や頭部を前傾させないようにするには、視線を水平にしても球が見える位置に球を置く(留める)か、トラップした足の触覚で球の軌道を正確に脳野で捕捉できているようにする。リフトして水平視野の中に球を入れて空中蹴踏する方法もある。

560Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 12:21:35.15 ID:Yu9bKoYz0

横パスやクロスが奪われてしまう場合の原因は、球の発射時での位置取りと球の到着時での位置取りとに変化があることを考えずに、発射時の位置取りで球を蹴ってしまうからなので、想像力を働かせて、球を蹴る必要がある

それでも球の方向や球速が合わない原因は、球を蹴る方向と目で見える方角とを連動させているからなので、目で見える方角と、球を蹴る動作とを分離して、どちらを見ている、その狙った方向に球を蹴る練習をしなければならない。目で見て情報を収集して、脳で統合した想像力で、人の動作や球の軌道を捕捉している練習をする。

561Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 12:22:42.79 ID:Yu9bKoYz0
単純に、あなたが姓名や立場を名乗っていないから、そのようなことになる。>>556-557

564Isogawa Takuji : 2018/08/28(火) 13:15:31.41 ID:Yu9bKoYz0
実例>>390,>>494,>>512

フェルナンド・トーレス 2018年8月26日
J1リーグ 対ガンバ大阪

566Isogawa Takuji : 2018/08/29(水) 13:12:30.53 ID:LksV/9QA0
今日の練習。足下を目で見ないで脳で観て蹴る場合、予想した球の軌道と実際の球の軌道とに誤差が生じるので、その誤差を吸収するにおいて、ゴールの横幅7mや対角線の7.6mを使用する。

予想と実際とが合致するとキーパー正面に撃ってしまう、ようなことにならないように工夫する。球と足との接触時間が短い硬い蹴り方と、接触時間を長くする柔らかい蹴り方とがある。体幹の回転と足脚の回転との時間のズレを使用する。

567Isogawa Takuji : 2018/08/29(水) 13:15:39.97 ID:LksV/9QA0
追記>>560

発射時と着球時の位置取りの変化を認識するにおいて、蹴った後に凝視をすると、球の軌道を歪めてしまうことがあるので、そのまま一回転してから着球時の景色を見て、発射直前に見た景色と違うところを確認した方が良い。

568Isogawa Takuji : 2018/08/29(水) 22:56:47.73 ID:LksV/9QA0
今夜の練習。中学生。指示された通りに失敗ないようにビルドアップをすると、ボールウォッチャーになってしまい、対戦相手を侵入させて失球の危険を高めるので、前を向いて、足下を見ずに行えるように練習しなければならない。声掛けだけでは、正確に位置関係を伝達できないので、却って慌てさせてしまう。

569Isogawa Takuji : 2018/08/30(木) 12:51:29.49 ID:v1Qv3jj90
追記>>566

工夫としては、誤差の範囲を3 m程度に収めつつ、キーパーの横
1. 5 m程度の左右を狙って蹴ると入る確率が高まると考える。
誤差の範囲を狭くできると、対戦相手の股間や脇下や頭横などを
狙えるようにもなる。球の軌道の予測と実際とを一致させるよう
に、様々な球種で練習をする。

571Isogawa Takuji : 2018/08/31(金) 22:33:34.10 ID:SW5jxppe0
今夜の練習。中学生。キーパーのパンツ・キックで軸足を地面に
付けていると、地面の凸凹や硬軟や摩擦が一定では無いために、
上下や前後へのズレが生じる。身体を浮かした状態で蹴らなけれ
ばならない。

パンツ・キックの際の片脚の水平回転のバランスを、頭の重心を
傾けて執ると、身体が傾いて、足先が上下に揺れるので、身体を
傾けずに、腰を横に跳ばしてバランスを執る必要がある。

572Isogawa Takuji : 2018/08/31(金) 22:35:18.61 ID:SW5jxppe0
今夜の練習。女子。大分FCが練習に協力的でなく全面練習場を
確保しないので、監督者や指導員は昔の小学生向けの11人制の
サッカーを中学生や高校生の女子に教えるようになってしまった
ようだ。それでは高校生や中学生の女子に勝てなくなるのだが、
経費節減を狙ってのことだろうか。

574Isogawa Takuji : 2018/08/31(金) 23:52:13.21 ID:SW5jxppe0
身体の旋回を円滑かつ高速にするためのトレーニングであるから、
直進のための支持性能や剛性よりも、衝突での負傷や危険を回避
するための旋回性能や柔性を高めるようにする。リフティングで
の悪い癖である猫背や俯きを矯正する必要もある。>>573

578Isogawa Takuji : 2018/09/02(日) 08:24:33.35 ID:XPJVtLRm0
ジェイリースの経費削減が目的で、レディースを弱体化させた
ということか。>>577

579Isogawa Takuji : 2018/09/02(日) 09:37:38.79 ID:XPJVtLRm0
リフティングをしていると、水平方向への精度が低下するので、
リフティングの回数を基準にする選手選抜をやめるべきである。
姿勢が崩れて猫背になり、トラップは浮かすは、キックの方向や
速度も出鱈目になる。 #daihyo #代表 #JFA #Jleague

植民地化されているので、リフティングを幼少期から強要されて
いる。外国人ストライカーを輝かせるためにである。
#daihyo #代表 #JFA #Jleague

2018年アジア大会の韓国戦でも、上田綺世氏がリフトをする
余裕の無い状況で、トラップを浮かせてしまい球を奪われていた。

トラップで沈めて、球を見ずに触覚だけでシュートが撃てる練習をしなければならない。 #daihyo #代表 #JFA #Jleague

581Isogawa Takuji : 2018/09/02(日) 09:53:03.82 ID:XPJVtLRm0
理不尽に、女子の練習場所を奪っておいて、それを批判すると「理不尽」と反論する。私の主観は、あなたにとって客観であるということも認めない。悪質な業者が、兵隊として好んで採用する奴輩である。残虐行為をされてきたので、「他に残虐行為をしても構わない。俺には権利がある。」と思いつむ。 >>580

583Isogawa Takuji : 2018/09/02(日) 13:08:02.23 ID:XPJVtLRm0
今日の試合。女子。対戦相手が強豪で体力や技量の差があるから、一方的な試合展開になることを想定して、半分に練習場を限定しているのなら、小学生用コートではなく、成人用コートでの練習をしなければならない。

放り込みをされるとボール・ウォッチャーにされて、裏を取られてしまうことが多いので、対戦相手の攻撃の動作や視線を見て、間接視野で先回りができる練習をしなければならない。対戦相手の受球者を抑えると、直接にゴールを狙ってくるので、送球者を抑える守備も必要である。

584Isogawa Takuji : 2018/09/02(日) 13:28:03.31 ID:XPJVtLRm0
追記 >>583

攻撃の練習として、一方的な展開からのカウンターでの蹴り返しで、対戦相手の守備を躲して、球を繋げる練習をしなければならないので、全面の練習場が、やはり、必要である。試合の実態を想定した練習をしなければならない。

586Isogawa Takuji : 2018/09/03(月) 10:24:21.86 ID:ZF55B45b0
九州なでしこの一部リーグで試合をするための監督者や指導員の水準についても問題がある。大分FCに全面練習を確保する要請や要求をしなければならない。試合の実態に対応や対策する練習もできていない。昔の11人制の小学生向けの指導法を踏襲してしまっている。監督者や指導員も、そこで進歩や発展を止められてしまっているのではないかと。 >>585

588Isogawa Takuji : 2018/09/03(月) 12:54:43.30 ID:ZF55B45b0
そのような外資系や移民系の統計仕事では事業が失敗する。失敗させておいて乗っ取るのが、その手口であり、溝畑宏氏も、大分FCに巣食って財務破綻させている。経営学で統計や会計を駆使して粉飾決算をしていた。 >>587

590Isogawa Takuji : 2018/09/03(月) 19:35:34.07 ID:ZF55B45b0
私のところに資料が無いので、大分FCにあなたが問い合わせれ

ば良いと書いている。あなたには問い合わせる利益があるから、
そのように要求しているのだろう。 >>589

592Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 07:02:18.59 ID:hcCHt+4H0

そんな極端な振れ方や言い回しをすると、コンサルタント
やスカウトの性癖である。相手の人格を否定する主観的な言動で
攻撃をする。選手に対しても、抑圧やパワハラをしていそうだ。

スルガ銀行事件でも、選手にシェアハウスの投資案件を推奨し、
損失を与えている。 >>591

594Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 08:28:06.55 ID:hcCHt+4H0

柔道でも剣道でも、日本人と外国人とで身体能力に差は無いので、
サッカーだけ身体能力の差が強調されるのは奇異なことである。
幼少期の教え方が間違っているので、身体能力を発揮することが
できていない。2018年8月31日日本経済新聞朝刊37面。
#fxb #JFA #Jleague @foot_brain

リフティングをしていると、水平方向への精度が低下するので、
リフティングの回数を基準にする選手選抜をやめるべきである。
姿勢が崩れて猫背になり、トラップは浮かすは、キックの方向や
速度も出鱈目になる。 #daihyo #代表 #JFA #Jleague

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/article/2018/2018-08-31_M-N-37.jpg

型がなかった日本サッカーとある。剣道でも、基本動作としての
型を教えて姿勢を正して負傷や危険を防止する。サッカーでは、
リフティングの持続回数を基準としているようだが、その姿勢が
悪く、猫背になり、応用が効かなくなる。2018年8月31日
読売新聞朝刊13面。 @yomiuri_online

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/article/2018/2018-08-31_M-Y-13.jpg

595Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 08:35:21.73 ID:hcCHt+4H0

データが無いと分からない人間は、足手まといになるので、事業
や競技の妨害や邪魔にしかならない。不要なデータを集めても、
無駄である。使用状況の網羅は、必要なデータではない。不要な
データを要求して、事業や競技を遅らせる。

あなたに必要であれば、あなたが集めれば良いだけのこと。

地球温暖化の原因は、除草剤の大量散布による海洋濃縮であり、
難民増加の原因は、大規模農法での住民の追い出しである。危険
なことは、やめさせた方が良い。

日本でも、通話記録を全回線で把握して、日本政府や日本企業
の指揮命令系統や顧客取引系列を捕捉して、擬声詐欺や低価格
攻勢をしていた。

データが揃った頃には、滅びている。 >>593

596Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 10:14:15.40 ID:hcCHt+4H0
464 Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 09:54:36.16 ID:hcCHt+4H0
藤本憲明氏は、対戦相手の守備に次の行動を察知されないように
視線や動作を分からなくしたり、対戦相手が空けた罅に嵌められ
て突っ込み、そこに送られた球を奪われたりしないような、プロ
の技術や判断が足りない。>>443

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1535610673/464>

599Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 12:39:07.30 ID:hcCHt+4H0
現場に行かない人間が、数値だけのデータだと騒いでも、何の役
にも立たない。>>597-598

602Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 17:24:53.58 ID:hcCHt+4H0
現場で見ているのであれば、犬飼や大分ガスでどのような練習を
しているのかを報告してください。>>600-601

603Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 17:41:50.66 ID:hcCHt+4H0
松岡の片隅や半面で、小学生のサッカーを選手にやらせてはいけ
ない。11人でシステムを組めば、対戦相手がミスしてくれるの
で、球を奪えたとでも言っているような安直なサッカーになって
いる。

605Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 17:52:11.61 ID:hcCHt+4H0
そうやって、「話を逸らさないで」と、選手にも指導での失敗を
誤魔化しているのだろうか。どうやら、全面での練習不足だけが
原因ではないようだ。>>604

606Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 17:54:56.03 ID:hcCHt+4H0
半面でも、全面での試合を想定した距離や面積や速度を意識させ
ての練習ができるのだが、小学生用のコートを使用しているは、
コーナーキックの距離も合わないし、サイドに展開して攻撃練習
もできない。正面突破の練習ばかりになり、対戦相手の奪われて、
カウンターの餌食にされる。その弊害が一昨日の試合でも顕著に
表れていた。>>604

609Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 18:18:01.95 ID:hcCHt+4H0
もともと、指導の話がメインで、守備が破綻している原因が半面
練習での偏りや歪みにあるのではと書いたところ、半面での練習
が原因ではないと主張してきたのがそちらで、更に、その議論を
歪めて、全面での練習は大分ガスや犬飼でしていると主張するに
至っている。>>607

610Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 18:19:53.02 ID:hcCHt+4H0

私の感想が、あなたにとって客観であり、あなたの主張はあなたにとって主観に過ぎない。 >>608

614Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 22:55:44.90 ID:hcCHt+4H0
今夜の練習。内側蹴りで、方向や仰角が乱れる原因は、球の置き場所が近いと、脛と甲の角度を90度に近くし、球の置き場所が遠いと、脛と甲との角度を180度に近くして、足裏面を芝生面と水平にしなければならないところを、その角度を合わせられていないことにある。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/010.htm#152>

615Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 22:58:43.76 ID:hcCHt+4H0
今夜の練習。中学生。姿勢が乱れて、身体が前に傾くと球を墮振らせてしまい、身体が後ろに傾くと球を浮き上げてしまうので、頭頂の毛の3本を上を上に抓まむようにして、身体の垂直を維持するように努力する。

616Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 23:00:55.27 ID:hcCHt+4H0
従来、女子が全面練習してきた時間帯にジェイリースFCが割り込み、そこに高松大樹氏が練習参加していたので、そう疑われる。そう疑うことに何らの問題もなく、問題視しているあなたに問題がある。 >>611-613

617Isogawa Takuji : 2018/09/04(火) 23:02:28.90 ID:hcCHt+4H0
県外の間が支配者感覚で経営していたから、そのような感覚になってしまっているのだろう。そのような傲慢な態度は改めなければならない。 >>611-613

619Isogawa Takuji : 2018/09/05(水) 07:53:55.12 ID:fSs1b2h+0
証拠やデータは、大分FCが提出するべきであり、私が提出するべき証拠やデータではない。 >>618

620Isogawa Takuji : 2018/09/05(水) 07:57:03.97 ID:fSs1b2h+0
昨夜の練習。女子は、いつまで小学生レベルの練習を続けるのであろうか。高校生と中学生とが対等にできる試合形式の練習なのか、監督者や指導員が、小学生レベルの監督や指導しかできないからか。

622Isogawa Takuji : 2018/09/05(水) 11:53:52.09 ID:fSs1b2h+0
現実を観察して書いている私と、それを幻覚や妄想だと主張して、証拠や根拠を出せと書いてくる貴方とでは、私の方が、信用性も信憑性もある。 >>621

625Isogawa Takuji : 2018/09/06(木) 10:38:43.90 ID:ku8H6Rf00

大分県内でも、セクハラやパワハラの被害者の訴えを妄想や幻覚ということにして、投薬治療したり、強制入院させたりしていると見られる。広告代理店が隠蔽工作に関与し、情報や資金や雇用を得ていそうだ。5chでの情報操作や世論誘導も広告宣伝収入の用途になっているのだろう。「印象や憶測や仮定」などと主張する業務形態である。>>623-624

627Isogawa Takuji : 2018/09/07(金) 23:48:36.39 ID:jwz03rhr0

今日の練習。小学生。足を先に出して球に当ててから体を回すと、体の力が足に入らないので強く蹴れないし球を逸らしてしまう。体を先に回してから足を出して球に当てると、足に体の力が入り、強く蹴れるし、球の方向を定めることができる。

練習としては、足を先に出すと、力が弱くて球に弾かれてしまう事象を学習させるために、体格や筋力に応じ、強く速い球を送り、ダイレクトにシュートさせる。シュートの方向を限定するには、キーパーの案山子を用意して、股抜きや腋抜きを狙わせる。

628Isogawa Takuji : 2018/09/07(金) 23:50:40.29 ID:jwz03rhr0

今夜の練習。クロスを蹴るには、爪先を逸らせて球を掬って受けていると回転が十分に掛からないので、爪先を伸ばして球に突き刺すように蹴る必要がある。

629Isogawa Takuji : 2018/09/08(土) 08:36:02.05 ID:b+0ZLjAd0

昨夜の練習。女子。1/2では面積が狭いので、位置取りは相互に目視や声掛しなくても固定的だが、全面では面積が広いので、位置取りを相互に目視や声掛していないと分からなくなる。

そこを小学生レベルでシステムやポジショニングを固定化すると、対戦相手にとっては攻撃しやすくなるし、守備もしやすくなる。監督者や指導員も、対戦相手にどのようにマッチ・アップさせるかを事前に提示できないし、対戦相手のポジション・チェンジに対する守備の受け渡しや攻撃のルートを提示できない。

対戦相手の実業団のキーパーは、遠くからのシュート・コースを空けさせて撃たせ、捕球してのカウンターを狙っている。その罠に嵌められていることも多い。

630Isogawa Takuji : 2018/09/13(木) 07:48:52.11 ID:3moFjUp30

昨夜の練習。1/4コートでの少年用ゴールでの練習。条件反射的な動作をしながら位置取りにより適切な判断ができるのだが、段々と条件反射が強くなり、意識や判断が弱くなることにはなる。それでもエラーやミスを出さないことが、セレクションでは重視されるということか。

631Isogawa Takuji : 2018/09/13(木) 08:04:58.77 ID:3moFjUp30
そのような条件反射的な入学試験（入部試験）に合格させるために、反復練習ばかりをさせると、試験には合格するが、運動競技としての試合や練習では、同様の試技ばかりをして、対戦相手に看破されてしまう。スカウトは予定調和的な試合をさせようとし、戦術や作戦を固定化させようとする。

633Isogawa Takuji : 2018/09/13(木) 10:15:37.83 ID:3moFjUp30
試合で勝利することを目的とした条件反射的な練習では。高校とプロとでは異なるのだろう。高校では数種類のパターンを組んでエラーやミスを無くせば、選手権で勝ち抜ける可能性があるが、プロでは、多種多様な条件反射での反応を個人が達成する必要がある。

対戦相手は、ゴール前での条件反射を分析して、その経路や位置を特定して、球を奪うため、組織や個人での固定的な条件反射が失点に直結する。システムティックやオートマティックな試技は、プロでは危険を招くことになる。育成年代では、思考と動作とによる瞬時の決定力を養成しなければならない。

635Isogawa Takuji : 2018/09/13(木) 19:04:47.94 ID:3moFjUp30
あなたが、都合の悪いことから逃げるために、大分FC側に拳証責任がある事態について、私への攻撃をしている、と認識されていることに気付いた方が良く。 >>634

637Isogawa Takuji : 2018/09/14(金) 18:32:51.76 ID:0ec60N8y0
今日の練習。小学生。コーナー・キックの狙いが外れる原因は、以前の蹴り方で狙い方で準備の姿勢の方角を決定していたからなので、現在の蹴り方でどのような方向や仰角や球速で球が飛ぶのかを実験して、その球の飛び方に合わせて、準備の姿勢の方角を決めなければならない。 >>627

小学生は、これからも身長が伸び、体重が増え、脚や足の長さも長くなるので、現在の体格や筋力に合わせて、蹴り方も変わるのだから、準備の方角も変えなければならない。

638Isogawa Takuji : 2018/09/14(金) 18:51:57.31 ID:0ec60N8y0
追記>>637

真っ直ぐに蹴ったつもりが、球が途中から逸れてしまう原因は、球の回転に歪みがあるからなので、球の回転を、水平方向や垂直方向に安定させる練習をしなければならない。

白線や黄線や青線を補助線にして真っ直ぐ蹴ったつもり球が、どこで逸れるのかを試行錯誤して、球の回転を安定させるように蹴る。

639Isogawa Takuji : 2018/09/14(金) 18:55:31.97 ID:0ec60N8y0

今日の練習。クロスを蹴る際に、足の甲や側面の面で蹴ると球の行方が定まらないので、足の親指の付け根の点や土踏まずの縁の線で蹴るようにする。足を痛めないようにするには、球の中心を外さないようにする練習をしなければならない。

球の軌道を、転びや弾みや飛びにおいて正確に捕捉できるように練習して、脳内で軌道を予測できるようにする。

641Isogawa Takuji : 2018/09/14(金) 23:24:37.36 ID:0ec60N8y0

球を面で捉えて蹴る選手や監督が多数者で、球を線や点で捉えて蹴ることができる選手や監督が少数者なので、技術や競技の分野では「民主主義」（多数派工作）は、技術の進歩や競技の発展にとって有害である。>>634,>>636

642Isogawa Takuji : 2018/09/14(金) 23:28:06.25 ID:0ec60N8y0

今夜の練習。女子。実業団を対戦相手にする場合、競り負けると思ってフィードなどで低い球を蹴るとカウンターの餌食にされるので、対戦相手の守備の頭上から垂直に落ちるような球を蹴って、対戦相手の守備に助走させず、身体を寄せて、ヘディングで前に球を送らせないようにする。

643Isogawa Takuji : 2018/09/14(金) 23:32:48.58 ID:0ec60N8y0

追記>>642

パントキックでは、球を投げ上げた瞬間に球の動く軌道は決まり、球を蹴った先で落とす地点は決まっているので、どこも見なくても蹴れるはずだが、球を目で追って頭を上げ下げしていると、体のバランスを崩してしまう。決めた軌道通りに球を投げ上げるのではなく、投げた感覚で軌道を予測する。

645Isogawa Takuji : 2018/09/15(土) 08:13:47.94 ID:cUbVKJoP0

不正や犯罪を指摘や告発した人間を、「統合失調症の妄想や幻覚を抱く狂人」として排除した関係者は、そう思い込み続けることで、罪の意識を逃れようとし、罪責を回避し、不正や犯罪を続けていく。>>644

648Isogawa Takuji : 2018/09/15(土) 12:55:07.63 ID:cUbVKJoP0

悪質な監督者や指導員を批判や非難すると、そのような反論での誤魔かしが多いと見られる。「印象や憶測や妄想でものを言うな」と改善が見られない状態が続いていく。>>646

650Isogawa Takuji : 2018/09/15(土) 23:03:36.23 ID:cUbVKJoP0

今日の試合。ビルドアップは、対戦相手の陣形に嵌まるように、走り込む空地や蹴る隙間を作り出すためにするので、対戦相手の陣形の動きを見ないで、監督が予想してハーフタイムに指示した通りにやっけてはいけない。対戦相手もハーフタイムで陣形を

変化させてくるのが当たり前なのだから。

651Isogawa Takuji : 2018/09/16(日) 20:37:45.58 ID:sKJwPJlr0

今日の試合。中学生。足下で受けるのか、スペースに走るのかの判断が、受球者の主観と送球者の客観とで食い違っていることが多いのは、受球者の視野と送球者の視野とが異なっていることが原因であるので、役割を交換して、どう見えているのかを学習する必要がある。監督者や指導員や保護者の欲目が過労による体格や筋力の低下を招く。

654Isogawa Takuji : 2018/09/19(水) 11:51:47.46 ID:ycaJ0rbz0

前十字靭帯損傷。日本の格闘技では稽古後に正座をさせることで前十字靭帯を伸長させ、柔軟性を確保する。直立した姿勢を維持させる型を教え込み、前傾による過負荷を防止する。2018年9月17日朝日新聞朝刊19面。 @asahi_sports #JFA #Jleague

前十字靭帯損傷。爪先が外側を向き、膝が内側に向いて着地したことが原因。下を向いて球を触ろうとしたことがのだろう。球の軌道を予測して、足脚だけで向かわず、身体の方を転換して、球を見ないで触る。2018年9月18日朝日新聞朝刊18面。 @asahi_sports #JFA #Jleague

655Isogawa Takuji : 2018/09/19(水) 11:53:32.87 ID:ycaJ0rbz0

昨夜の練習。小学生。試合形式。自分に有利であるように動いた行動が、対戦相手の守備を引き付けて、自分に不利になった場合、別の選手から対戦相手の守備が離れて有利になることがあるので、その選手にパスを出すことを考えて行動しなければならない。

656Isogawa Takuji : 2018/09/19(水) 11:55:36.23 ID:ycaJ0rbz0

昨夜の練習。中学生。トラップとランとパスやシュートの動きを連続して歩幅や歩数を合わせられるように事前に考えて行動する必要がある。球を見ると、周囲の状況を把握したり考察することができなくなるので、足の触覚と体の動作だけで行動できるように練習する。

657Isogawa Takuji : 2018/09/19(水) 11:58:06.20 ID:ycaJ0rbz0

昨夜の練習。女子。パスを蹴る方向が合っていても、パスの球質が乱雑であると、エラーやミスでピンチを招くので、乱雑にならないように、身体の姿勢を維持できるようにする。蹴る足から先に出さずに、軸足で身体を動かす。

659Isogawa Takuji : 2018/09/20(木) 08:08:21.12 ID:Yqr0bY2t0

あなたが私にとって「不都合」であると思われる文書や記事などについて引用してはどうだろうか。翻訳や通訳の間違いも多い。欧州や南米では、選手の自主性で構成される試合に、監督が一部の自動化や仕組化をするが、「監督絶対」の日本人選手が欧州や

南米で練習参加すると、それが全てであるかのように思い込んで帰国する。 >>658

661Isogawa Takuji : 2018/09/20(木) 13:07:39.71 ID:YqrObY2t0
それは、あなたが大分FCに問い合わせ、人工芝の使用状況を確認すべきことで、私に問い合わせるのは筋違いということになる。 >>660

そのような筋違いが、サッカー業界では多いのだろうか。

664Isogawa Takuji : 2018/09/20(木) 19:46:28.11 ID:YqrObY2t0
筋違いであり、第三者を絡めて、立証責任を被害者に転嫁して、組織防衛を代行する、典型的な広告代理店の手口である。政府や企業の不祥事を隠蔽するために多用されてきた。 >>662-663

666Isogawa Takuji : 2018/09/20(木) 20:40:00.18 ID:YqrObY2t0
私は当事者では無いので、主張をしたわけではない。女子チーム関係者が、ジェイリースFCに練習機会を奪われて大敗していると大分FCの責任を問う場合にはそうであろう。 >>665

667Isogawa Takuji : 2018/09/20(木) 20:46:07.76 ID:YqrObY2t0
好調な選手やチームの練習機会を奪うパウハラは、選手や監督の個人だけでなく、チームにも及ぶことがある。U18でも、監督であった山崎哲也氏を交代させ、湘南ベルマーレの関係者である中村有氏を西山哲平氏が監督に就任させたことがあった。ユース出身者が昇格すると代理人の商売の機会を失うからであると考えられる。 >>665

669Isogawa Takuji : 2018/09/20(木) 21:43:50.39 ID:YqrObY2t0
プロ・サッカーなのに、サポーターからの批判があると、印象や憶測や妄想として無視するということはありません。アマチュアの流儀をプロやユースに持ち込んではいけません。 >>668

672Isogawa Takuji : 2018/09/21(金) 10:40:38.93 ID:ilxHWFnZ0
私は当事者では無いので、主張では無く意見であり、数値は試合結果が証明している。能力不足の練習や試合の管理や監督に問題がある。練習場所の確保は基本である。 >>670-671

674Isogawa Takuji : 2018/09/21(金) 22:39:32.31 ID:ilxHWFnZ0
今日の練習。小学生。仰角の調節。伏せ口の3mゴールのバーに当てる練習。全てを変化させて動作を一定にして一致させる動作は困難なので、体幹回転の水平を一定にして、足首や膝の伸縮や角度で仰角を調節する。

高校生やプロになって球速を高速にすると、足首や膝の調節では強度が不足するので、体幹回転の回転面の仰角を調節できなければならなくなる。

垂直回転（バイシクル）の練習もしていたが、衝突して落下する際の受身の練習にもなる。

675Isogawa Takuji : 2018/09/21(金) 22:58:28.11 ID:ilxHWFnZ0

今日の練習。中学生。同じ練習を長時間・多頻度させると、筋肉や骨格の同一部位を疲労させ衝撃で損傷させる危険があるので、同じ練習を連続させず、複数の練習を疲労や損傷を防いで行わなければならない。

疲労や損傷の回復や修復に栄養素が消費され、体格や筋力が増強されない原因にもなる。

選手としても、同一の練習であったとしても、同じ動作をせず、左右や中央など位置取りを変化させたり、右足と左足を使い分けたり、球を蹴突させる部位を甲や爪先や踵や外側など変化させて練習しなければならない。

676Isogawa Takuji : 2018/09/21(金) 23:05:42.22 ID:ilxHWFnZ0

今日の練習。攻撃を急ぎ過ぎると、守備の準備が整わないうちに、ミスで対戦相手に球が渡った場合に、守備が遅れてしまうことがあるので、攻撃を急ぐ場合は、守備の準備を、攻撃しながら先行させておく必要がある。対戦相手の攻撃選手を敬遠していると、カウンターでは対戦相手に有利になる。

677Isogawa Takuji : 2018/09/21(金) 23:09:07.72 ID:ilxHWFnZ0

今夜の練習。球を止めて蹴る練習をしていると、球の中心を視覚や触覚で捉える動体視力や動態感覚が発達しないので、動く球を動く体で合わせて蹴る練習をしなければならない。

678Isogawa Takuji : 2018/09/21(金) 23:11:14.75 ID:ilxHWFnZ0

今夜の練習。女子。振り子蹴りで弾む球を蹴っていると、振り子の振れ幅や球の弾み高がどんどんと大きくなり制御不能になってしまうので、回し蹴りで滑る球を蹴って、制御可能な状態を維持する必要がある。

680Isogawa Takuji : 2018/09/22(土) 17:22:30.98 ID:3syTKYNr0

今日の鳥栖との試合。段取りを踏む位置取りや球回しを対戦相手に看破されるので、ビルドアップに拘ると崩壊してしまうことが多い。キーパーからのパスを狙われることも多かった。システム通りにやっていると強豪には勝てない。スカウティングを躲し、システムを変えて壊さないと勝機はない。

キーパーからのキックの練習では、30m先の5mの精度が必要なので、3個のコーンを縦に10m間隔で置いて当てる練習から

初めて、5m間隔でも当てられるようにしなければならない。

キーパーの位置取りも、ブロックでは抜かれるので、ワン・ツー・マンの守備での位置取りを状況に応じて対応する必要がある。

儀式張った練習をさせるための練習が多かったので、判断や認識の能力の発達を高めなかった中村有氏や鈴木智彦氏の練習方法にも問題があった。

682Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 08:22:43.45 ID:tELH+gzW0
追記>>675

バレーボールでは、6人制のローテーションを競技として行っており、負荷の偏りによる筋肉や骨格の疲労や損傷を予防していると言える。そのため、高身長選手を育成することができるのではないか。

根拠となる証拠を発見する必要があるのだろうか。個人の体験や経験よりも、歴史に学習する必要があるというのは、このようなことでもある。>>681

683Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 08:26:06.75 ID:tELH+gzW0

前十字靭帯損傷(3 2018年9月19日朝日新聞朝刊23面)。対戦相手に身体を当ててバランスを崩して片足着地して負傷したとある。なぜ、両足着地をする指導を徹底していないのか。欧州や南米の成人選手の真似や模倣を生徒や学生にさせてはいけない。 #JFA #Jleague @asahi_sports

前十字靭帯損傷(4 2018年9月20日朝日新聞朝刊25面)。。右脚と左脚とで状態が異なると、バランスが崩れているので、靴のインソールで高さを調整するなどしておく必要があったのではないか。医者と教員と監督とで意見が異なり、自己責任化してもいる。 @asahi_sports @sports_JSA

前十字靭帯損傷(5 2018年9月21日朝日新聞朝刊27面)。踵着地をするには、踵を前に向けて着地するので、転倒しても受身をすることができる。前傾姿勢をするとターンやステップの揺れや振れが大きくなるので、垂直姿勢の維持が必要である。 @asahi_sports #JFA #Jleague

前傾姿勢は、足首の負荷が大きくなり、ターンするとバランスが崩れて振れや揺れが大きくなるので、キックやトラップの精度が低下する。方向転換も難しくなり、視野が狭くなるため、ミスを頻発させることになる。2018年9月21日朝日新聞朝刊27面。 @asahi_sports #JFA #Jleague

684Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 08:27:34.93 ID:tELH+gzW0

Jリーグの外国人枠撤廃。日本人選手の判断や動作が外国人選手に劣後する原因は、日本国内の監督者や指導員が球を止めさせて蹴らせるので、動体視力や動態感覚の発達を妨害したからである。2018年9月22日朝日新聞朝刊17面。 @asahi_sports #JFA #Jleague

監督者や指導員の間違った技術や指導を放置して、外国人選手を増やしても、その間違いを拡大する。嘘を教える監督者や指導員を排除するか、再教育しなければならない。資格取得の段階でも矯正されず増幅されている。2018年9月22日朝日新聞朝刊17面。 @asahi_sports #JFA #Jleague

686Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 08:42:56.78 ID:tELH+gzW0
人工芝の件は、あなたが大分FCに問い合わせれば分かることであり、私としては解決済みである。 >>685

687Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 08:50:58.07 ID:tELH+gzW0
女子の対戦成績でも、一定の改善が見られた。 >>685

<https://www.oita-trinita.co.jp/news/20180643526/>
<https://www.oita-trinita.co.jp/news/20180946556/>

2018/04/23	第01節	1-5	熊本ルネサンスFC
2018/05/20	第04節	0-4	東海大熊本星翔高校
2018/06/02	第07節	0-10	全保連琉球デイゴス
2018/06/03	第08節	0-7	ヴィクサーレ沖縄FCナビータ
2018/07/01	第10節	0-6	東海大学福岡高校
2018/07/08	第11節	0-1	アンクラスノーヴァ
2018/07/15	第06節	0-5	福岡女学院高校
2018/09/02	第13節	1-6	熊本ルネサンス
2018/09/22	第14節	1-2	ヴィクサーレ沖縄FCナビータ

689Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 09:59:04.22 ID:tELH+gzW0
あなたの主張は、私にとって問題にならないので、あなたが自分で調査すれば良い。 >>688

690Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 10:02:13.38 ID:tELH+gzW0
人工芝グラウンドの件は、社会人への貸し出しにおいて、ユースの選手の全面練習場所の確保が困難になっているので、新設するということが問題が解決されることになる。 >>688

新設を提起するために、現在の一面の人工芝グラウンド使用状況を大分県サッカー協会に説明する資料が必要となり、大分FCが作成すれば良い。

691Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 10:05:20.55 ID:tELH+gzW0
付記>>690

少し修正した。 >>538

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/map/DaiginSoccerFields.jpg>

694Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 12:06:09.52 ID:tELH+gzW0
ラグビー・ワールドカップ開催で、負債を解消し、新設することができるかどうかということ。去年まで練習していた場所と時間を女子が奪われて、ジェイリースFCが使用するようになった事実がある。>>692-693

696Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 18:42:00.76 ID:tELH+gzW0
週2回の練習を観ているので、そんなに大幅に話を盛ったことにはならない。そのような主張をするのであれば、その根拠を私に示さなければならない。>>695

698Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 20:51:10.46 ID:tELH+gzW0
あなたが、そのような強弁をしても、結果が伴わなければ意味がない。高校生を相手には勝てるだろうか。練習場の確保ができず、監督者や指導員を品質が伴わないと、あなたのような情報操作を行う作業員が隠蔽工作をして、このようなことになる。>>697

700Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 21:41:59.38 ID:tELH+gzW0
水俣病でも、有機水銀による汚染が原因であったことを何年間も認めなかった。「誤報」と称して住民を苦しめていた。そういう「流儀」が存在する。工場の工程の実態は、住民には知り得ない。住民側に証明責任を転嫁して言い逃れをしていた。>>699

702Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 23:19:25.26 ID:tELH+gzW0
大分FC内部でしか知り得ない情報を、私に提示するように要求しているあなたに問題がある。大分FCが正直に情報開示しないと情報改竄をすとか、訴訟ならありそうだ。>>701

704Isogawa Takuji : 2018/09/23(日) 23:55:50.90 ID:tELH+gzW0
週2回視察しているので、印象や憶測や妄想のレベルではない。そのような印象操作や好都合な憶測や妄想をしているのはあなたの側である。>>703

706Isogawa Takuji : 2018/09/25(火) 22:48:58.38 ID:jQ5U8Ytd0
今夜の練習。中学生。身長が伸びると目線の高さが上がるのだが、調子が悪くなると以前の目線の高さにするために猫背になることがある。自分の蹴り方を映像に撮影して、優良と評価されているプロと比較すると、その姿勢の歪みを判別することができる。

蹴り方そのものは、中学生とプロ選手とでは大差があるので真似や模倣は負傷の原因になるが、プロ選手の中学生時代と比較すると、そのような弊害もなくせるだろうか。大分トリニータでは、西川周作氏や清武弘嗣氏などが優良と評価されている。

気温が下がると空気が収縮するので、ボールの内圧が低くなり、パスやシュートの精度が下がるので、夏季の暑い時期にボールの

内気圧を調節したボールは、再調節が必要である。

707Isogawa Takuji : 2018/09/25(火) 22:51:19.24 ID:jQ5U8Ytd0

今夜の練習。女子。センター・バックからのボランチへのパスが対戦相手の守備による奪取に遭い易いようなので、フォワードの運動量を増やして、フォワードに当ててボランチに前を向かせる選択肢も準備する必要がある。

708Isogawa Takuji : 2018/09/25(火) 22:56:36.81 ID:jQ5U8Ytd0

今夜の練習。ジェイリースFC。シュートの練習で、巻き込む側には精度が高いが、流し込む側の精度が低い原因は、肩幅の線をゴールラインに平行に合わせて角度を合わせているからなので、球を蹴る方向への直線に対して相対的に肩幅の線に直角の正中線を合わせる必要がある。

キーパーにシュート・コースを気取られないために、肩幅の線をゴール・ラインに一致させる技術もあるだろうが、コースに蹴り込むことができたらやることである。

709Isogawa Takuji : 2018/09/25(火) 22:57:45.08 ID:jQ5U8Ytd0

457 Isogawa Takuji : 2018/09/25(火) 22:43:39.86 ID:jQ5U8Ytd0

今日の練習。岸田翔平氏は、パスをする相手との距離を三角測量で計測しているので、視野が狭くなり、横から対戦相手の守備に阻止や閉塞されてしまうことが多い。

視線による三角測量ではなく、白線やゴールや周囲の景色で測量できるようになる必要がある。ユースから参加した練習生も同じなので、教え方に問題がある。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1537616129/457>

710Isogawa Takuji : 2018/09/26(水) 08:25:26.60 ID:pwAshRwx0

追記>>708

肩幅のラインがゴール・ラインと平行になってしまう原因として、空間認識の癖が有ると考えられる。カーナビでも北方を上とした表示方式と、前方を上とした表示方式とがあり、空間認識として脳を多く使う前方表示方式が優れている。

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/010.htm#202>

<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuke/011.htm#113>

711Isogawa Takuji : 2018/09/27(木) 20:11:18.21 ID:MN325oZ60

691 Isogawa Takuji : 2018/09/27(木) 20:10:22.75 ID:MN325oZ60

今日の練習。後藤優介氏は、調子が悪くなると、球を見るために下を向いてしまい、余計に姿勢や制御のバランスが崩れてしまう悪い癖を発症してしまっているようだ。

ユースの監督者や指導員が「球を見て蹴れ」と間違っただけの指示や命令をしてきたからであるので、その呪縛から解放される必要がある。

負傷すると、筋トレをして復帰するので、筋力が変化し、以前と同じ動作では同じ結果が出なくなる。現在の筋力に合わせて別の動作に変えなければならないので、球を見間違えているわけではなく、球を凝視して下を向いても、バランスを崩すばかりになり、余計に調子を崩してしまう。

現在の体格や筋力に合わせて、最適なバランスを確認して、球を蹴るには、球の軌道を予測したり、球を触覚で把握して、体幹のバランスを保つために、目線を水平にして蹴ることが必要である。

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1537616129/691>

713Isogawa Takuji : 2018/09/28(金) 23:44:51.01 ID:4QmQRknC0

今日の練習。小学生。両足で左右交互に球にタッチして前進する練習。下を向いて球を見ると「あいつはボールウォッチャーだ」と対戦相手に舐められてしまうので、球を見ずに足の触覚だけで前進できるようになることが必要である。”あいつは周りが見えている。視野が広い。”とリスペクトされるように努力すること。

それで直進ができるようになってから、スラロームができるようになることが望ましい。

714Isogawa Takuji : 2018/09/28(金) 23:48:04.98 ID:4QmQRknC0

今日の練習。中学生。キーパーのセービングの練習で、障害物を設置していた。イレギュラー・バウンドさせる変化球をキーパー・コーチが蹴ることができないので、そうしているのだろうか。止まっている球を蹴ると難しいので、選手に蹴らせた様々な球種の球をダイレクトに撃ち込むようにした方が効果的である。

715Isogawa Takuji : 2018/09/28(金) 23:49:39.08 ID:4QmQRknC0

今夜の練習。体重移動による直進性と体幹回転による変化性をどのように組み合わせるかにおいて、体重移動を先行させた方が進行方向への決定力は高まる。

716Isogawa Takuji : 2018/09/28(金) 23:53:10.75 ID:4QmQRknC0

今夜の練習。女子。横パスのスピードが遅く奪われることが多い場合、身体を縦に浮かしてから、サイド・ステップによる横方向の力で体重を加速しておいてから、球に触るようにする。斜めに動かすと球が浮いてしまい、十分な速度を与えられない。

717Isogawa Takuji : 2018/09/28(金) 23:55:42.16 ID:4QmQRknC0

後衛からの球を前衛に送り、中衛に前を向かせる作業において、前衛を後退させる動作を「落ちる」と呼ぶのは、逃げるようなのでよろしくない。迎えに来る感じである。

718Isogawa Takuji : 2018/09/30(日) 08:33:49.57 ID:bsEXQEHx0
追記>>713

最初からドリブルの練習で難しいスラロームを繰り返させると、下を向いて球を見ないとできないので、ボール・ウォッチャーの悪い癖が付いてしまう。

下を向くので視野が狭く周囲が見えなくなるし、重い頭を傾けるのでバランスが悪くなる。

目線の高さが地面に近い方が有利なので、背が低い状態を最適だと習慣漬けがされてしまい、背が低く抑えられる。キーパーでも球を顎で抑えるので、顎が長くなるように。

720Isogawa Takuji : 2018/09/30(日) 19:18:20.10 ID:bsEXQEHx0
印象や憶測や妄想だとか主張して、間違いや嘘を認めない態度に問題がある。おかしいことをしているのは、先生や先輩がそんなことをしていたからだろう。熊本や長崎の状況や状態を見ると、その弊害が成績として露呈している。>>719

722Isogawa Takuji : 2018/09/30(日) 21:03:24.97 ID:bsEXQEHx0
あなたの主観で、印象だの憶測だの妄想だのと強弁しているだけなので、その訂正が必要である。練習や試合を観ていれば、全面練習をしていないことによる位置や動作や認識や判断などの歪みが分かるものだ。>>721

724Isogawa Takuji : 2018/09/30(日) 22:06:49.00 ID:bsEXQEHx0
根拠は、練習や試合を見て、位置取りや判断や動作の歪みがあるからで、それをデータや数値で示す方法は無い。実際に試合して、そこが抜かれ放題なのだから、証明もされている。>>723

726Isogawa Takuji : 2018/09/30(日) 22:37:01.15 ID:bsEXQEHx0
小学生用の半面コートで、11対11の練習をしてはいけない。全面コートでの練習ができないからそうしていた。あなたが全面コートでの練習をどの程度してたのかを証拠として提出しなければならぬ。>>725

727Isogawa Takuji : 2018/09/30(日) 22:42:32.09 ID:bsEXQEHx0
水俣病について、熊本県知事が水俣湾での漁獲を禁止する処置が必要であったと述べたそう。通話記録の漏洩では、通話記録を使用した料金値下が郵政省によって認可されており、認可を阻止しておかなければならなかった。顧客取引系列や指揮命令系統の漏洩は立証困難である。 @MIC_JAPAN @MIC ICT
<https://pbs.twimg.com/media/DoV8-b2U8AEfxG-.jpg>

729Isogawa Takuji : 2018/10/02(火) 09:38:16.48 ID:nvoJ22wY0
あなたが調査すれば良い。>>728

731Isogawa Takuji : 2018/10/02(火) 12:22:00.89 ID:nvoJ22wY0
あなた以外は、そう思わないから、心配する必要はない。あなたは、誰かに印象や憶測や妄想でサッカーをやらされてきたのではないか。同じ試合を見ていても、人によって異なる印象や憶測や妄想が発生する。>>730

田坂和明氏も、J 1 に優勝すると宣言して、J 2 に降格している。

733Isogawa Takuji : 2018/10/02(火) 23:28:14.86 ID:nvoJ22wY0
今夜の練習。中学生。トラップが決まらなると、足下にある球を見てしまい、頭が傾き、バランスが崩れて、周囲も見えなくなり、判断ミスや動作エラーを多発させるので、トラップを決めることが必須である。

トラップを決めるには、球を足下に止めると見えなくなるので、対戦相手が居ない方向に球を転がして、第一選択の方向に瞬時に蹴ることができなかつた場合は、第二・第三選択を探している間に球が視野に入ってくるようにする。

734Isogawa Takuji : 2018/10/02(火) 23:29:47.98 ID:nvoJ22wY0
訂正>>733

誤：球が視野に入ってくるようにする。
正：球が視野に入ってくるようにする。

735Isogawa Takuji : 2018/10/03(水) 12:36:27.44 ID:a0qIz5Rp0
追記>>733-734

このためには、対戦相手の守備がパス・コースを塞いだりラン・コースを阻んだりしてくる利き足側を回避して、逆足側へと球を転がすことが多いので、逆足でも正確に蹴ることができる必要がある。

対戦相手の守備が2人・3人と増えてきて、転がす方向に隙間や空地がない場合は、球を足下でキープして、奪われる時刻を遅らせることで、守備の時間を作ることも必要である。ワンタッチで対戦相手の守備の頭越しにパスを出す方法もある。そのあたりは判断で決める。

736Isogawa Takuji : 2018/10/05(金) 22:46:26.85 ID:ZITMreY80
今日の練習。小学生。右足と左足とでは精度が異なるので、台風の予報円のように、蹴る人の精度を考えて、受ける人は位置取りをしなければならない。受ける人に見えているパス・コースへの

蹴り込みを蹴る人が躊躇するからである。

受ける人から見て蹴る人の予報円が小さい方が、パスが通り易く受け易くもなる。

http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trinita/photo/2018/2018-10-05_PredictableCircle

737Isogawa Takuji : 2018/10/05(金) 22:53:23.39 ID:ZITMreY80

今日の練習。飛球を見る際に、軌道上の2点から予測する場合、その2点を三角測量すると、頭や目を動かしている時間で対応が遅れてしまうので、頭や目を動かさずに身体を動かして、動いている球の軌道を測量できるようにする。体験や経験により、測定の精度を高める。

対戦相手の攻撃の視線を観察して、球の軌道は視野の片隅に入れておき、球の見かけの大きさで到着時刻を計ることができるようにもする。対戦相手のマーク対象者を視野の中心に置き、視野の片隅に球を入れて練習する。

738Isogawa Takuji : 2018/10/05(金) 22:56:03.51 ID:ZITMreY80

今夜の練習。中学生。判断ミスや動作エラーをした判断や動作を抽出して、選手の個人別に、何が原因であるかを分析する必要がある。判断としては、位置取りの準備、動作としては、選択したプレーの適否などが問題となる。

739Isogawa Takuji : 2018/10/05(金) 23:01:13.05 ID:ZITMreY80

今夜の練習。女子。小学生用コートでの11対11。選手としても、この練習では試合本番とは位置取りの判断や動作の練習には不適であることを理解して、実際の試合ではマン・ツー・マンでの守備を徹底して、対戦相手の実業団の大柄な選手に対応しなければならない。

コーチも1部リーグのレベルに達していないので、練習での指示も、小学生用コートでは戦術練習にならないのに位置取りの指示までしてしまっており、懐疑心を持って自分達で判断し行動しなければならない。

740Isogawa Takuji : 2018/10/06(土) 00:25:05.40 ID:fEMTTT0i0

追記>>739

それから、選手を後退させたり守備をさせたりする指示の声で「落ちろ」と言うのは、U18を西日本プレミアから九州プリンスへと降格させた中村有氏の降格の呪いと一致しているので、縁起でも無い台詞を言うものではない。

女子を1部から2部に降格をさせたいのだろうか、と疑われる。能力の低いコーチが、その降格の責任を選手に転嫁しても、大分FCなら騙せたから、そのような悪習が蔓延してしまっているのだろうか。

742Isogawa Takuji : 2018/10/06(土) 12:55:14.47 ID:fEMTTT0i0

高校選手権レベルのサッカーで偉くなった人々を威張らせていると、そのレベルで停滞してしまう。ロアッソ熊本での拙劣による停滞が証明している。>>741

743Isogawa Takuji : 2018/10/06(土) 19:13:24.34 ID:fEMTTT0i0

今日の試合。下級生。逆足やワンタッチやダイレクトの精度は、練習すれば向上するので、練習や試合で球を止めたり持ち替えていたところを、止めずに持ち替えずに蹴る練習や実行をするようにする。より高いレベルに到達するために必要である。

744Isogawa Takuji : 2018/10/06(土) 19:17:22.48 ID:fEMTTT0i0

今日の試合。上級生。対戦相手の守備が監督の意向だろう硬直的だったので、サイドからの攻めが効いていた。サイド担当の選手が負傷させられて交代しても、質が下がらなかったのが良かった。

対戦相手の選手が斜めに倒れて転ぶことで、対抗した選手を轢き潰すようにしていたのは、対戦相手の監督の指示や指導があつてのことなのだろうか。危険なので、禁止した方が良い。

747Isogawa Takuji : 2018/10/07(日) 19:19:43.69 ID:EJLf16ne0

守備で球を奪った後に、球を出せる相手が動いていても分かっているようにすることが必要。とりあえず対戦相手がいない場所に蹴って、そこを受ける相手が分かっているようにする、間接的な意思疎通もある。>>739

2018/04/23	第01節	1-5	熊本ルネサンスFC
2018/05/20	第04節	0-4	東海大熊本星翔高校
2018/06/02	第07節	0-10	全保連琉球デイゴス
2018/06/03	第08節	0-7	ヴィクサーレ沖縄FCナビータ
2018/07/01	第10節	0-6	東海大学福岡高校
2018/07/08	第11節	0-1	アンクラスノーヴァ
2018/07/15	第06節	0-5	福岡女学院高校
2018/09/02	第13節	1-6	熊本ルネサンス
2018/09/22	第14節	1-2	ヴィクサーレ沖縄FCナビータ
2018/09/23	第15節	0-6	全保連琉球デイゴス
2018/10/06	皇后杯予	0-3	熊本ルネサンス

748Isogawa Takuji : 2018/10/07(日) 19:21:40.40 ID:EJLf16ne0

付言>>747

小学生用コートでの11対11では、スペースが無いので、間接的な意思疎通の練習ができない。

753Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 22:58:04.73 ID:g7qSMGmj0

今夜の練習。全面での試合形式。試合でも練習でも横パスの速度

が遅く奪われてしまうのは、半面での横方向が狭い状態での戦術練習が原因なので、半面でも縦方向で、試合と同じ横幅での戦術練習をしなければならない。それらができない原因は、監督者や指導員に戦術指導能力が無いからだと言われる。>>739

半面縦方向の練習では、球を奪われると即座に自陣となり、球を奪うと即座に敵陣となるので、攻守の切り替えの意識が高まり、球を奪う奪われることへの判断や対応の早さや速さが高まるので、その速度に対応できない監督者や指導員に問題がある。>>752

755Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 23:01:36.90 ID:g7qSMGmj0
今夜の練習。女子。球を受ける前に、球の軌道を確認して、周囲を見渡し、第一選択が塞がれている場合、第二選択を探してから、再度、球を見ると晚いので、球の軌道を確認して球を受けた足の触覚で、球がどこにあるのか分かっている、第二選択や第三選択に球を見ずに蹴る練習をしなければならない。>>753

756Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 23:02:41.64 ID:g7qSMGmj0
未成年のことではなく、監督者や指導員の能力不足の問題を書かれないだけのことである。>>754

757Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 23:06:38.67 ID:g7qSMGmj0
追記>>755

バックスピンの効いた落ちて停まる球を蹴るには、脚を動かさず、股関節と球との距離を意識して、腰の体幹回転や体の体重移動で蹴るようにする。監督者や指導員が振り子式に蹴っていたのだが、間違っている。振り子式では、足の振幅で仰角が変化してしまうので、距離の精度を出すことが難しい。

758Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 23:09:35.44 ID:g7qSMGmj0
追記>>756

未成年を監督や指導する人間は、正しいことを教えなければならないので、間違いを指摘されたり指導されたりしても、権威主義に陥らず、反発してはいけない。暴力を行使する監督者や指導員も少なからず存在する。

759Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 23:13:13.70 ID:g7qSMGmj0
追記>>757

緊急的なディフェンスでのクリアの蹴り方と、計画的なミッド・フィールダーでのフィードの蹴り方とは、大きく異なっているということ。ディフェンスのクリアの蹴り方でシュートまでやらせているから、フォワードのシュートがクリアになってしまっていることも多いようだ。

761Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 23:48:02.99 ID:g7qSMGmj0
論理的に説明できないと、頭に来てしまう。「屁理屈」を捏ねても、実際にできなければ、理屈にもならない。身体動作は論理的で、球の軌道は物理法則に従う。>>760

762Isogawa Takuji : 2018/10/09(火) 23:55:51.92 ID:g7qSMGmj0
追記>>761

サッカー競技は、どちらかと言うと、物理法則や論理構成が必須な競技なので、人間関係に依拠した人事や採用や選抜や起用などをすると途端に低迷するようになってしまう。

大分FCが財政破綻をしたら慶応閥の湘南ベルマーレ勢がやってきて、金融業や物流業の人脈依存らしくJ3に降格させてしまう。

764Isogawa Takuji :
追記

幼稚舎からの人間関係とかやらで、受験合格した生徒を奴隷化し、いいように扱き使う企業経営者や政府政治家の巣窟と化している。開成高校や灘高校や麻布高校やラサール高校なども奴隷化機関であるから、政府資産の切り売りをさせる。

2018/10/10(水) 00:27:00.71 ID:+7ITfcAu0>>762

765Isogawa Takuji :
何が間違っているのだろうか。半面練習の弊害である。全面練習なら監督者や指導員の問題点は顕在化しなかった。

2018/10/10(水) 00:28:46.87 ID:+7ITfcAu0>>763

767Isogawa Takuji :
サッカーの人工芝規格は、105m×68mなので、その半面は、68m×50.25mとなる。その比率は縦は0.647、横は0.739、対角線は0.677となり、速度や角度の厳密性を要求されるサッカー競技では大きな問題となる。

半面練習をさせられていると、横方向には1.35倍の速度を、縦方向には1.55倍の速度を、対角線には1.48倍の速度を試合で要求されることになる。その歪みは、横パスの遅さや判断ミスや動作エラーを全面での試合や練習で多発させることになる。戦術練習にはならない。

2018/10/10(水) 00:43:02.99 ID:+7ITfcAu0

768Isogawa Takuji :
奴隷に試合をさせて賭博をするのは、英米のブック・メーカーの伝統で、奴隷や兵隊を混血で強化する奴隷制や傭兵制をスポーツにも応用している。

2018/10/10(水) 00:45:02.91 ID:+7ITfcAu0>>766

770Isogawa Takuji :
貴族や大学のスポーツだと箔を付けて、奴隷や兵隊にやらせるの

が彼等のやり方である。向上心を利用して遣り甲斐搾取をする。
極一部の選手に高給を与えて、その他大勢を利用する。

2018/10/10(水) 00:52:04.85 ID:+7ITfcAu0>>769

772Isogawa Takuji :
追記

日本人選手に間違いを教え、外国人選手を高く買わせようとする
商売もあるので、注意や警戒が必要である。

2018/10/10(水) 00:53:54.43 ID:+7ITfcAu0>>770

773Isogawa Takuji :
不都合な真実を指摘されると、「あなたの感想ですよ」と言訳
をしていくことが多い。

2018/10/10(水) 00:55:55.47 ID:+7ITfcAu0>>771

775Isogawa Takuji :
欧州で活躍した選手が、日本で本当のことを教えようとする、
様々な抵抗や妨害があるのだろう。権威や権力を失墜することを
恐れる監督者や指導員が多いと考えられる。イビチャ・オシム氏
も苦勞させられていた。

2018/10/10(水) 01:02:41.28 ID:+7ITfcAu0

780Isogawa Takuji :
スカウトに情報操作されていると、情報弱者は、彼等に好都合な
ストーリーの上で踊らされる。、

2018/10/10(水) 08:36:39.06 ID:+7ITfcAu0>>776>>778-779

782Isogawa Takuji :
スカウトは、チームの成績よりも、彼等の商売の方が大事なので、
陰謀を巡らすこともある。故意に成績を低下させて、売り込みを
図ることもする。

溝畑宏氏や原靖氏の浪費による財政破綻や、田坂和明氏の独裁に
よるJ3降格もあった。

2018/10/10(水) 12:39:04.80 ID:+7ITfcAu0>>781

784Isogawa Takuji :
あなたは大分県の人ではないらしい。そんなことも無かったこと
にして、憶測や妄想や幻覚などを情報操作をしようとする。悪質
である。

溝畑宏氏を観光庁長官にした外資系や移民系の関係者か。あんな
ことをするから客離れを起こす。

2018/10/10(水) 21:40:58.88 ID:+7ITfcAu0>>783

786Isogawa Takuji :
「全然間違い」が、あなたの嘘ではないか。あなたが姓名を明示
していないことに問題がある。

2018/10/11(木) 06:33:26.73 ID:dKZHxU+H0>>785

788Isogawa Takuji :

そういう屁理屈を捏ね回すところが悪徳である。相手を混乱させておいて、支配や統制しようとする。間違いを教えて間違うと、選手に責任転嫁して「責任」を負わせようとする。

2018/10/11(木) 06:59:17.87 ID:dKZHxU+H0>>787

790Isogawa Takuji :

悪徳スカウト＝悪徳代理人は、有望選手を安価に引き抜き、怪我持ち選手を高値で売り込む。

2018/10/11(木) 22:06:22.54 ID:dKZHxU+H0

794Isogawa Takuji :

今日の練習。小学生。足下を見ずに蹴ると、トラップ精度を確実にする習慣が身に付くので、トラップをして球を見ないまま蹴る練習をする。球を置く位置や転がす軌道により、球を蹴る方向が変化するので、それを球を蹴る方向を変化させることができると考えることができるようにする。

2018/10/12(金) 23:41:12.18 ID:bU3ITiZA0

795Isogawa Takuji :

今日の練習。マークは人の進路を阻（はば）む守備で、ゾーンは球の経路を塞（ふさ）ぐ守備なので、高度なサッカーでは、二つを混合させることが必要になる。

キーパーが観て、人を阻むべき進路はどこか、球を塞ぐべき経路はどこかを判断して、マークとゾーンを指示しなければならない。監督の位置からは見えない部分が出て来るからである。

2018/10/12(金) 23:44:20.72 ID:bU3ITiZA0

796Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。走りながら球を受ける際に、走速が低下し阻まれることが多いので、球を受けた瞬間に走速を上げることができるようにしたり、進路を転換できるように、準備する必要がある。球を受けたことで安心して、事後に走路や経路を探すようでは間に合わない。

球を止めて蹴る癖が付いていると、止めてから周囲を探すようなことになるので、球を足下で止めず、見つけておいた空地や隙間に、球を流し込み、体を押し込む習慣を身に付けるようにする。

2018/10/12(金) 23:49:52.23 ID:bU3ITiZA0

797Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。半面コートを横にすると、マークを外しても横幅の距離が近いのでマークに付き直すことができるが、試合の全面コートでは付き直せないことがあるので、半面コートを横にして練習していても、マークの付き外しの限界を意識して練習をしなければならない。

2018/10/12(金) 23:52:33.05 ID:bU3ITiZA0

798Isogawa Takuji :

まだ骨格や筋肉が細いので、城西高校との試合で腕を負傷したのであれば、下半身の骨格や筋肉を長くして太くする鍛錬や栄養を

意識した基礎練習をするべきである。負傷予防や対人強化として必須である。

2018/10/12(金) 23:56:46.34 ID:bU3ITiZA0>>792

801Isogawa Takuji :

記事を書いたり報告を書いたりするのであれば、自分の目で見えて書くこと。権威や権力に寄り掛かった記事や報告は有害である。悪徳スカウトや悪徳代理人ほど「優しい態度」で選手を騙すことが多い。煽ってて賺すものだ。

2018/10/13(土) 21:46:44.64 ID:Mld0iSFP0>>799-800

802Isogawa Takuji :

今日の試合。強引に行き過ぎると衝突による負傷の原因にもなるので、急ぎ過ぎないように、対戦相手をよく見て行く方が良い。先が長いことも考えて、組み立てる必要がある。

2018/10/13(土) 22:00:45.70 ID:Mld0iSFP0

805Isogawa Takuji :

見ていると「村八分」や「丸刈り」にされるとか、あるのだろうか？封建的で排他的な強豪私立学校の部活動の悪習を持ち込んではいけない。

2018/10/14(日) 07:53:35.30 ID:galrh1RC0>>804

806Isogawa Takuji :

監督者や指導員は、自分が受けた監督や指導が正しかったのかについて懐疑心を持たないと、同じように同じ監督や指導をすると、間違いを間違いのまま連鎖させてしまう。

2018/10/14(日) 08:03:42.69 ID:galrh1RC0>>803

808Isogawa Takuji :

あのようなセットプレーでの守備を指示したのは誰か？が問題となる。町田ゼルビアは高知関係者を招待していたので、その筋で仕掛けたのだろうか。

2018/10/14(日) 19:06:05.68 ID:galrh1RC0>>807

810Isogawa Takuji :

428 Isogawa Takuji : 2018/10/14(日) 19:27:27.25 ID:galrh1RC0
伊佐耕平氏は走りながらのトラップで球を弾ませてしまうので、股抜きシュートを蹴ることができない。走りながらのトラップで球を落ち着かせて転がせるように体の姿勢や足の運びを練習しなければならない。

508 Isogawa Takuji : 2018/10/15(月) 09:01:25.68 ID:rLk+417p0
追記

球を止めて蹴る癖を付けると、球を弾ませてしまい、足下を見えてしまうので、球を止めずに転がしたり滑らせたりする習慣を身に付けさせなければならない。

813Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。球を止めて、弾みで浮かせ、インフロントで蹴って、どこに球が飛ぶか誰にも分からないので決まることがあるシュートやパスと、球を回して、転がして沈め、インサイドで蹴って、狙ったところを突き通して仕留めるシュートやパスとでは、戦術が異なっている。

プロであれば普通は仕留める蹴り方をして、時々、どこに飛ぶか分からない悪戯を入れるが、日本に来る外国人は脚を痛めていることが多いのか、悪戯を日本人に教える。

2018/10/16(火) 22:19:23.93 ID:ugPvVeDm0

814Isogawa Takuji :

中学生の低学年は、周囲が見えていないことが多いのだろうか、球を受けると、とりあえずドリブルをして、闇雲に突き進んで、行き当たりばったりになることがあるので、周囲を見て、空地や隙間を見つけておいて、空地に進んで、隙間を通す、目的意識や計画立案をする練習をしなければならない。

2018/10/16(火) 22:22:08.72 ID:ugPvVeDm0

815Isogawa Takuji :

振り子式の蹴り方を多用した表現が多いが、タイミングがズレると上方に蹴り上げてしまうので、正確にトラップして球の位置を感覚で捉えていないとできない技術である。足を動かす軌道への表現上の配慮も必要である。 #キャプテン翼 #JFA #Jleague

(5ch newer account)

2018/10/16(火) 22:23:33.09 ID:ugPvVeDm0https://twitter.com/isotaku503_2<http://twitter.com>

816Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。スペースが狭いので戦術練習になりにくい、監督者や指導員が教えられないので、そうしているのだろうか。対人での練習としては、球を出した後、同じ位置に居ないで、球を受けたり塞いだり、人を動かしたり阻んだりする位置への動きが足りない人が居ると、途端に行き詰ってしまう。条件反射だけでは試合に勝つのは難しい。

2018/10/16(火) 22:28:34.53 ID:ugPvVeDm0

817Isogawa Takuji :

ジェイリースFCは、インフロントでシュートを撃つことを強要されてきた選手が多いのか、シュートの精度が低く抑えられてしまっている。強く蹴ると足や脚を痛めるので、長時間練習をさせられてきたのではないか。

2018/10/16(火) 22:30:44.74 ID:ugPvVeDm0

819Isogawa Takuji :

追記

走りながら球を受ける場合、歩幅を調節して球に触る強弱を調整しなければならない。球が飛ぶ軌道や転がる軌道を正確に予測を

しないとできない。

足下を見ていては躓（つまづ）く。体勢を垂直にして滑るように動いて触る。

2018/10/17(水) 08:12:01.72 ID:WN1HjKgG0>>816

820Isogawa Takuji :

インフロントキックで、どこに飛ぶか分からないということは、球の軌道予測や体の動作制御の精度の質が低い証拠なので、それを幾らやっても進歩しないということ。インサイドキックで誤差を修正できるようにして、精度を高めておいてから練習するべきである。

2018/10/17(水) 08:16:05.81 ID:WN1HjKgG0>>818

822Isogawa Takuji :

そうならないようにすることが必要であるということ。いまからでも修正できなくはない。

2018/10/17(水) 12:18:54.59 ID:WN1HjKgG0>>821

823Isogawa Takuji :

追記

最悪なのは、「そんなものだ」という固定観念を植え付けられて、進歩や発展することができないようにされてしまうことである。

2018/10/17(水) 12:20:14.45 ID:WN1HjKgG0>>822

826Isogawa Takuji :

Jリーグでの外国人選手の人数増加。チームの中核となる選手を外国人が占めるようになると、日本人選手は使い捨ての下請けへと追い遣られ、奴隷や兵隊として扱き使われるようになる。そのような人事モデルを観客に見せたいのだろう。2018年10月17日読売新聞朝刊22面。 #JLEAGUE #jfa

日本国内の競技水準を引き下げているのは、監督者や指導員の「過去の栄光」に依存したレベルの低さであり、間違った指導方針であるから、それを棚に上げて、何も改善しない。外国人選手も、日本では、競技レベルを下げさせられる。2018年10月17日読売新聞朝刊22面。 #JLEAGUE #jfa

2018/10/17(水) 22:05:04.74 ID:WN1HjKgG0

827Isogawa Takuji :

運動競技の練習や試合では、骨格や筋肉を損傷させるので、その回復や修復をさせないでいると、成長を止めてしまう危険がある。軽度の負傷でも休養させ、回復や修復だけでなく成長も促進するようにする。2018年10月5日東京新聞朝刊19面。
@tokyochunta #jleague #jfa #fxb @foot_brain

2018/10/17(水) 22:08:37.75 ID:WN1HjKgG0

828Isogawa Takuji :

追記

映像では球を画面の中心にして追跡撮影しているので、球を止め

ているように見えるが、現場で見ると、走行している選手が、足の動く速さに合わせて、球を転がしていることが分かる。

2018/10/17(水) 22:34:06.98 ID:WN1HjKgG0>>819

829Isogawa Takuji :

ダイレクトに蹴って判断ミスや動作エラーになると、「ボールを大切にしない」と監督者や指導員が選手を非難することが、委縮による抑圧を招く。2018年10月17日J2山口・町田71分48秒。動体視力によるトラップやキックの正確性を向上させないようにしてしまう。中島浩司氏は三幸秀稔氏に福島の育成で関与していたのだろうか。

高校選手権などで、判断ミスや動作エラーで失意をさせられるという心の傷を回避したい高校の監督や選手的心情が影響していると考えられる。

2018/10/18(木) 07:03:32.32 ID:82xm+29c0

831Isogawa Takuji :

あなたには理解できそうにないので、ここに出没するのは、もう止めにした方が良い。あなたにとっては印象や憶測や幻覚や妄想でしかないのだから。仮説や私説なら議論すれば良いことだが、あなたには議論もできないのだから。

2018/10/18(木) 08:23:43.11 ID:82xm+29c0>>830

832Isogawa Takuji :

追記

「球を大切にしろ」と監督者や指導員に非難されると、選手は球をダイレクトやワンタッチで蹴らなくなり、動体視力や瞬時動作を練習したり、試合で試行錯誤する機会を奪われる。

2018/10/18(木) 08:25:36.17 ID:82xm+29c0>>829

833Isogawa Takuji :

監督や観客に甘やかされて進歩や発展が止まってしまった選手には、高松大樹氏が例に挙げられる。プロレスや歌舞伎のように、得意技を固定されてしまった。周囲にも悪影響を及ぼしてしまい、J3降格の原因の一つともなった。

2018/10/18(木) 08:44:41.15 ID:82xm+29c0

835Isogawa Takuji :

論じられない人間が、そのような欺瞞を吹聴するものだ。

2018/10/18(木) 11:57:55.74 ID:82xm+29c0>>834

837Isogawa Takuji :

昨日の練習。小学生。ヴォレーの練習。「球を最後まで見ろ」と指導すると、ボール・ウォッチャーにされてしまい、周囲が見えなくされ、パス・ミスや衝突されても回避や防御できない事態を発生させるので、視野に入れておくことは可能だが、視野の中心で球を注視させ、目や頭を動かさせるようにしてはいけない。

2018/10/19(金) 07:56:40.69 ID:L89o6TEJ0

838Isogawa Takuji :

下手な人間は、努力をしようとしなから、下手なままなので、努力をした人間の上手を「才能」とか「素質」などと欺瞞する。故意に負傷させるようなこともする。

2018/10/19(金) 07:58:53.78 ID:L89o6TEJ0>>836

839Isogawa Takuji :

825 Isogawa Takuji : 2018/10/19(金) 10:55:45.67 ID:L89o6TEJ0

今日の練習。林容平氏は、膝高の球であれば目に見えるので得意だが、足下の球になると、球を目で見ようとして頭を動かすのでバランスを崩してしまう。球を目で見ようとせずに、球筋の軌道を予測して、蹴ることができるようにする。

2018/10/19(金) 10:57:35.69 ID:L89o6TEJ0<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/153943>

842Isogawa Takuji :

今日の練習。小学生。高い球の練習。跳躍すると、着地で片脚になると、バランスが崩れて負傷の原因になるので、両脚での着地ができるように、空中姿勢のバランスの垂直や水平を維持できるように体幹を回転したターンとジャンプとを組み合わせた練習をしなければならない。

対戦相手と空中で衝突した場合は、歯車が噛み合うように体幹を回転させて擦れ違えることができるようにする。独楽のように回転していた方が、姿勢が安定するからである。

2018/10/19(金) 23:41:58.04 ID:L89o6TEJ0

843Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。劣勢側は、キックの動作が小さくて弱いので、監督者や指導員は、成人の体格や筋力でのフォームではなく、中学生の体格や筋力での動作が大きくしたフォームを示さなければならない。体格や筋力が大きく強くなれば、徐々に小さな動作でも大きな力を発揮できるようになる。

2018/10/19(金) 23:47:10.59 ID:L89o6TEJ0

844Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。足の感触で球の位置を捕捉できると、周囲を見渡すことができるようになるので、パス・コースやシュート・コースを見つけやすくなる。そのために、パスやトラップの球質や精度を高めることが必要である。

2018/10/19(金) 23:51:56.60 ID:L89o6TEJ0

845Isogawa Takuji :

痴漢冤罪で競合相手の失脚を計ることがあるように、精神分裂病（統合失調症）への冤罪で内部告発者の休職や解雇を計ることがある。内部告発者の証言を「妄想」とすることができるので多用されているようだ。薬物治療により記憶や思考を困難にさせて、職業継続も困難とする組織犯罪である。

2018/10/19(金) 23:55:07.93 ID:L89o6TEJ0>>840-841

846Isogawa Takuji :

小学生ぐらいの身長が低い時代に「球を見て蹴れ」と執拗に言われていたので、その癖が抜けなくなり、身長が高くなって足下の球など見えなくなっても、見ようとしてしまうようになっているのではないか。小学生の頃から、目線を水平にして周囲を見渡して蹴るように指導するべきである。

2018/10/20(土) 00:04:49.32 ID:1/16KeSQ0>>839

847Isogawa Takuji :

前十字靭帯が損傷する原因は、小中高生での過剰な練習で軟骨が摩滅し、苦痛が発症しているため、直立できずに、膝を屈曲させ体重を支えるようにされてしまったからではないか。

@asahi_sports #JFA #Jleague

>>

(5ch newer account)

2018/10/22(月) 12:37:51.51 ID:dHK3KY2V0https://twitter.com/isotaku503_2<http://twitter.com>

848Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。学年を混合して練習した方が、システムの限定が外れて、自由にパスやランやシュートのコースを目視や声掛や想像で発見したり、判断や動作で開拓できるようになるので、実際の試合で、監督が提案した戦術や作戦が行き詰った場合の打開策を創造できるようになる。組織的な均衡（バランス）や論理（ロジック）や機構（メカニズム）を、選手相互で、目視や声掛で確認や連絡しながら保てるように練習する。

2018/10/23(火) 23:37:45.38 ID:jXkD2XF20

849Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。強豪の守備では、蹴踏者が受けた地点からの蹴踏はさせず、蹴踏者が待つ地点に球を送らせないので、蹴踏者は、球を受けた地点から蹴踏を撃つ地点まで球を運搬しなければならない。球の受け方を後方に向けて受けると前が見えないので、前方を向いて背中を向けて受けたり、半身になって球が出された瞬間に前を向き、球を見ずに受ける練習をしなければならない。

2018/10/23(火) 23:41:28.08 ID:jXkD2XF20

850Isogawa Takuji :

今夜の練習。社会人。横からの地這球のクロスを蹴踏すると球が浮いてしまう原因は、目視できる足下の死角の外側で蹴るために足先が浮いてしまうからなので、足下の死角の内側で蹴ることで、足先が浮かないようにする。球の軌道を予測して球を見ずに蹴る必要がある。

852Isogawa Takuji :

大分トリニータのユース出身者が居たので書いているということ。幼少期に監督者や指導員に固定観念を植え付けられると、身長や体重が成長すると、体格や筋力に合致していないプレーをさせられてしまう。

2018/10/25(木) 22:17:47.20 ID:pqWVbCX00>>851

853Isogawa Takuji :

564 Isogawa Takuji : 2018/10/24(水) 18:58:34.64 ID:Jfoq2xSK0
今日の練習。丸谷拓也氏と岩田智輝氏が、球を止める練習をしていたが、縦の逆回転で球を止めると球が弾んで浮いてしまうので、落ちて来るまでの時間、次の動作が遅くなる。球を横に回転させ、足の進行方向に対して逆回転させると、球を落ち着かせることができ、時間を節約できる。

ヴァイオリンやチェロなどの弦楽器を挽くように、足で球を包み込むように動かすためには、体幹の回転も必要なので、修得するには時間が掛かるだろう。来季までにできるようになれば良いのではないか。球を足に吸い付けるように留めることができるようになる。

2018/10/25(木) 22:19:34.70 ID:pqWVbCX00<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/154009>

854Isogawa Takuji :

追記

672 Isogawa Takuji : 2018/10/25(木) 22:26:04.39 ID:pqWVbCX00
普通は、脚を回す速度が速く、体を回す速度が遅いので、速い脚の円弧運動により足の側線で球を逆回転させて、遅い体の回転で円弧運動する足の側面で、その逆回転させた球を受け留めるようにする。

2018/10/25(木) 22:27:29.67 ID:pqWVbCX00>>853<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1>

857Isogawa Takuji :

誰が、そのように教えたのかが問題であるということ。

2018/10/26(金) 13:07:28.78 ID:hR0hKhgL0>>855-856

859Isogawa Takuji :

今日の練習。小学生。ゴール・ライン上に置いたコーンの的に球を当てるラストパスの練習。的や球を凝視すると視線が固定されてしまうので、頭部の固定によりバランスが崩れるので、的と球と体との位置関係をイメージして、そのイメージの中での的に球を当てるような動作ができるようにすること。そのイメージと現実とが合致するように練習する。

対戦相手の守備選手の動作をイメージの中に組み込むには、その守備選手の判断や動作の規準や傾向に対する対策を考案できなければならない。

2018/10/26(金) 23:21:16.72 ID:hR0hKhgL0

860Isogawa Takuji :

今夜の練習。フィードで球を蹴る場合に、放物線で蹴ると時間が掛かり、対戦相手の守備に先回りされてしまうので、水平に漸近させてフォア・スピンドで蹴り、風圧で回転軸が一回転してバック・スピンドが発生するように蹴る。

まず、放物線で蹴って、距離感を合わせてから、足の甲で転がす軌跡を調整する。

2018/10/26(金) 23:32:26.32 ID:hR0hKhgL0

861Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。押し込められた際に、球をクリアする軌道は対戦相手の攻撃の位置取りで予測できるので、その隙間や空地に先着していないと、連続攻撃を浴びることになる。

2018/10/26(金) 23:34:41.67 ID:hR0hKhgL0

862Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。球を蹴る際に爪先が上がると、球を浮かせてしまったり、それを抑えようと余計な力で球の軌道を歪ませるので、爪先が上がらないように、体幹を回転させて、水平に動かすようにする。

2018/10/26(金) 23:36:24.34 ID:hR0hKhgL0

864Isogawa Takuji :

追記

今夜の練習。回転軸を前転から後転に変化させるには、停止した球を蹴ると難しいので、CBやSBやDMに送った球に、後転や横転を掛けて返して貰い、それをダイレクトで蹴るようにすると適切な回転速度や回転方向を確保することができる。

2018/10/30(火) 23:10:46.74 ID:W9uVjfTy0>>860

865Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。数cmズレたパスに対して、身体を傾けて合わせると、球が浮いたり弾んだりしてしまうので、必ず水平にステップで移動して受けるようにすること。距離が近い場合には、送球を予測し、予報円を横切るように事前に水平移動して、受球できるようにしておくこと。

2018/10/30(火) 23:16:17.01 ID:W9uVjfTy0<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trini>

866Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。高校生と中学生とを対戦させると、高校生の守備の練習にならなくなるので、高校生の攻撃と中学生の守備とを組ませ、高校生の守備と中学生の攻撃とを組んだ相手と練習をさせなければならない。

2018/10/30(火) 23:18:07.45 ID:W9uVjfTy0

867Isogawa Takuji :

追記

イメージと現実との合致を狂わせる原因として、テレビゲームがあるので、ゲーム製作者は、年齢を登録させて、その年齢よりも少し上の判断力や行動力を基準にしてのプレーをイメージできるように調整する必要がある。イメージと現実とが乖離していると負傷や挫折の原因になる。

2018/10/31(水) 00:34:54.07 ID:4tMkWE4V0>>859

869Isogawa Takuji :

ゲーム世代の悲惨な実態は、田坂和昭氏が証明してくれている。ゲームのキャラクターのように選手を起用して負傷させて、挫折した。

2018/10/31(水) 13:00:59.19 ID:4tMkWE4V0>>868

870Isogawa Takuji :

追記

スマホ世代は、d a z nで欧州や南米の優れたプレーを視聴して、イメージの参考にする。Y o u T u b eでは、欧州な南米の練習や試合での実技や指導を見ることができる。

2018/10/31(水) 13:04:54.87 ID:4tMkWE4V0>>869

872Isogawa Takuji :

田坂和昭氏は、「司令塔」と称する選手に指示さえ出せば、後はオートマチックに動くと言っていた。ゲームでは、そうなので、その悪影響である。ゲーム関係者が、サッカーの試合の解説もそうしてしまい、勘違いが多かったと言える。

2018/10/31(水) 18:20:07.21 ID:4tMkWE4V0>>871

874Isogawa Takuji :

テレビゲームでは、イメージと現実とが大きく異なっているので、感覚が狂う。

2018/10/31(水) 22:26:27.40 ID:4tMkWE4V0>>873

875Isogawa Takuji :

追記

イギリスのサッカーは、スペインやブラジルやドイツやオランダに侵蝕されてしまっており、その教授法や指導法が劣っていたという実態が、証明されている。試合や練習を聴くには、その言語への学習や理解が必要である。「国際化」は失敗を隠蔽するための嘘である。

英語しか聴けないと、そのような劣っているサッカーの教授法や指導法を取り入れてしまうことになる。英語は共通語でも標準語でもない。

2018/11/01(木) 08:49:19.87 ID:2EiqfKsL0>>870

877Isogawa Takuji :

殺傷や破壊をゲームの手段とさせて児童や生徒を洗脳していると

認識されているが、その悪影響の因果関係を科学的・統計学的・スポーツ学的にデータで証明した論文は存在しない。圧力で潰していると認識されている。

2018/11/01(木) 11:53:10.74 ID:2EiqfKsL0>>876

879Isogawa Takuji :

マンガ世代は静止画なので、動作については体格や筋力を考慮しオリジナリティを追究できたが、アニメ世代になると作画の都合であるに過ぎない動作形式を真似や模倣することで画一的にされてしまうことになった。

ゲーム世代に至っては、作画も同じ動作の繰り返しとなり、操作も司令塔方式なので、悪影響が拡大した。

2018/11/01(木) 19:17:19.66 ID:2EiqfKsL0

883Isogawa Takuji :

センスによる感覚や感想の無い人間に、データで示したところで認識も理解もできないので、何の価値もない。

2018/11/02(金) 12:22:00.40 ID:app4TyD0>>880-881

885Isogawa Takuji :

今日の練習。小学生。小学生には理解不能で意味不明になる指示をすると、理解できない不満や不平に起因する傲慢な態度を発症することがあるので、理解できなさそうな場合は、やってみれば分かるから、と言い添えることが必要である。

傲慢な態度だけを叱責しても、問題は解決しない。誤解が発生し、練習本来の効果が発揮できなくなる。

2018/11/02(金) 23:25:45.39 ID:app4TyD0

886Isogawa Takuji :

今夜の練習。試合形式でのビルドアップの練習。後衛の段階では円滑だが、前衛に向かうと、位置取りにより配球経路を開拓しなければならなくなるので、普段の練習での意識が要求されることになる。普段の練習でも、目的意識や方向意識や得点意識を保持させる配球交換の練習をしていかなければならない。

2018/11/02(金) 23:28:43.91 ID:app4TyD0

888Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。小学生用コートでの試合形式の練習なので、間合いが近く、一人で複数の役割をこなせてしまうため、実際の試合ではできないことができってしまうところに問題がある。実際の試合を想定して、できることだけをするようにしなければならないが、そもそも、一般用コートを縦方向に使用するべきである。

2018/11/02(金) 23:31:05.52 ID:app4TyD0

889Isogawa Takuji :

ゲーム世代は、ゲームで選手に指図できるので、ゲームでの感覚でチームが動かないと、口先だけでイライラを表明してしまう。自身でもゲーム・キャラクターのように動けないので、自身にもイライラする。

890Isogawa Takuji :

A I世代になると、イメージに合致する現実の映像を検索できたり、各国の試合や練習の映像の音声を電脳的に翻訳して字幕表示できるようになりそうだ。

2018/11/03(土) 08:07:19.32 ID:kAJP6tU80

892Isogawa Takuji :

センスの悪い人間がデータを集めると、センスの悪いデータでの分析になるので、センスの悪い試技の監督や指導になってしまう。センスの良い人間がデータを集めて、センスの良い分析をして、検索のセンスを高めなければならない。放置しておけば、ヒットした検索の文字や記号や作業を考案することができるだろうか。参考になりそうな映像をどれだけ集められかが勝敗を分けそうである。とりあえず、欲しい映像資料を募集してはどうだろうか、年度や日時や隊名や監督や選手などで、どのような種類の個人や組織での試技かから始めると良い。

2018/11/03(土) 09:47:17.22 ID:kAJP6tU80

893Isogawa Takuji :

センスが悪いと、質を求めずに、量を求めて、その数値で判断をしようとするから、企業経営でも政府政治でも失敗する。客観的と称して、主観や欲望を他人に押し付ける。その被害者がデータ主義を主張して、間違いを繰り返す。虐待の連鎖である。

2018/11/03(土) 09:49:39.98 ID:kAJP6tU80>>891

895Isogawa Takuji :

あなたがそうだから、私がそう見えるということ。貪欲だの狡猾だのと、植民地で現地人を利用して使い捨てにするような代理人（奴隷商人）に毒されてきた。

2018/11/03(土) 10:33:30.53 ID:kAJP6tU80>>894

897Isogawa Takuji :

追記

例えば、3対3で四方にある4つのコーンの的に球を当てる場合、背後のコーンの的に当てても、練習にならないので、対戦相手の守備を突破して当てる3つのコーンを第一選択肢から第三選択肢に見立てて、攻撃を組み立てることになる。

2018/11/03(土) 22:12:02.06 ID:kAJP6tU80>>885

898Isogawa Takuji :

あなたは、私がセンスや質の話をしているのに、データや量の話で対抗しようとするから、簡単に躲かれて剥がされて突破されてしまう。

数的優位の量で対抗しようとしても、質には敵わない。日本人に質を高める練習をさせない監督者や指導員は、量を追求しているものだ。

2018/11/03(土) 22:14:50.53 ID:kAJP6tU80>>896

901Isogawa Takuji :

ゲームの戦術や戦略は、一人で11人を動かせるように設計されているので、それを「司令塔」とか「数的優位」とかで欺瞞しているということ。その認識や感覚を実際の練習や試合に持ち込むから駄目にされる。

2018/11/04(日) 07:56:50.78 ID:yISqs3h00>>900

903Isogawa Takuji :

証明は自分自身でするもの。他人にしてもらうものではないし、監督者や指導員が拙劣でも、選手が自分で努力すれば良いことである。拙劣な監督者や指導員を採用して放置してはいけない。

多数の優秀な選手を集めて、県内の競合校を衰退させて、選手権に常時出場するようなことがあってはいけない。遠征費用を多数の部員から徴収しておいて、卒業校ブランドを与える商売もあるが、学業の機会を奪っている。

2018/11/04(日) 18:46:06.69 ID:yISqs3h00>>902

905Isogawa Takuji :

証明されるのは、スマホ世代やA I世代がプロ・サッカー選手になる10数年後のことになる。ゲーム世代の停滞や墮落に問題があった。

2018/11/04(日) 22:49:43.40 ID:yISqs3h00>>904

906Isogawa Takuji :

95 Isogawa Takuji : 2018/11/04(日) 15:54:16.98 ID:yISqs3h00
國分伸太郎氏も岩田智輝氏も、対戦相手の走りながらの距離感でファールを貰おうとする動きに負けている。國分伸太郎氏を交代で出場させたことは、選手からの支持を得られなかった。林容平氏や川西翔太氏の方が士気が向上しただろう。ユース出身者への攻撃なのだろうか。

98 Isogawa Takuji : 2018/11/04(日) 16:07:18.63 ID:yISqs3h00
國分伸太郎氏に、外国人選手への対応を学習させる機会としては、この試合への起用は疑問が残る。J1で時々に出場させて、経験を積ませれば良い。

99 Isogawa Takuji : 2018/11/04(日) 16:24:28.12 ID:yISqs3h00
レアンドロ・ドミンゲス氏のFKは、突入する選手の頭の軌道を予測して、その頭に当てる技能がある。球をヘディングの軌道で放り投げて、それに当てる練習をしたのだろうか。日本での発想とは異なっている。監督者や指導員ができないことは、選手にもさせられない。

105 Isogawa Takuji : 2018/11/04(日) 17:13:22.42 ID:yISqs3h00
横浜も、外国人選手を日本人選手に引っ掛けてFKを貰って勝つような試合運びでは、J1では無理だろう。柏も、外国人選手が不調に陥ると、降格争いをしてしまう。代理人による侵略や掠奪による搾取に遭わないように気を付けなければならない。

113 Isogawa Takuji : 2018/11/04(日) 21:19:02.92 ID:yISqs3h00

J1に昇格できるのに、昇格したくない無能力者が大分FC内部に潜伏しているとみられる。そのような意気地なしは去らなければならない。ユースの監督に中村有氏を横滑りさせて、プレミアリーグから降格させ、無能力が露見することから逃げてきた湘南出身者である。

審判である今村義朗氏も、外国人選手が故意に日本人選手を引っ掛けて転んで反則によるFKを獲ろうとする行為を助長させてはいけない。そんなことをしているから、貪欲など狡猾などを助長して、植民地サッカーに墮落させてしまうのである。

114 Isogawa Takuji : 2018/11/04(日) 22:21:45.39 ID:yISqs3h00
片野坂知宏氏は視野が狭いので、レアンドロ氏に守備で対抗していた小手川宏基氏の姿を見つけられず、「攻撃に参加しないなら交代させるぞ」と、言うことを素直に聞く國分伸太郎氏と交代をさせたのだろう。その「素直に言うことを聞く」という態度が、外国人選手にとっては「鴨葱」なのである。日本人監督や外国人監督の独裁が脆弱性の元凶となる。

2018/11/04(日) 22:52:16.37 ID:yISqs3h00<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/154099>

908Isogawa Takuji :
追記

姫野宥弥氏が、背後にパスを出して奪われる事態が多発していることを鑑みると、背後にあるコーンにヒール・キックやターン・キックで当てる練習をしても良いだろう。組織的な練習にはならないが、個人的な練習にはなる。出しどころが無いから動け、という意味表示ではある。

背後を見る眼力を付けるためには、自分が現在において居る場所や向いている方向を正確に把握している必要がある。事ある毎にターンして、背後の状況を確認しておくことも必要である。

2018/11/05(月) 19:02:29.30 ID:+j0b/C6K0>>897

909Isogawa Takuji :
ノーベル賞受賞者も仮説を設定して実験して確認する。仮説設定もできないようでは、証明はできない。あなたも証明してみてはどうだろうか。運動競技と特許や実用新案とは異なる。

2018/11/05(月) 19:05:11.16 ID:+j0b/C6K0>>907

911Isogawa Takuji :
金儲けのためにやっているわけではないので、私構わないのだが、金銭を支払う価値が発生しているのであれば、払えば良い。支払を拒否したいので、難癖を付けに来ているのだろうか。

2018/11/05(月) 22:34:11.85 ID:+j0b/C6K0>>910

913Isogawa Takuji :
昨夜の練習。クロスに対して空振りするのは、目で見て判断しているからなので、球と体の軌道を予測して、脳で観て判断しなければならない。目で見た事象を脳を経由して判断して体に伝えるには時間が掛かる。脳で観て判断することで時間を短縮する必要

がある。

2018/11/07(水) 08:09:50.66 ID:ZH5z4N3X0

914Isogawa Takuji :

昨夜の練習。中学生。監督の指示通りにしようとするのは試合に出たいからだ、少し硬直的になってしまい、考え落ちが多い。自分で考えて決めることができる選手を育成しなければならないが、それらを許可する選手は予め決められているということか。

2018/11/07(水) 08:12:50.39 ID:ZH5z4N3X0

915Isogawa Takuji :

昨夜の練習。女子。小学生用の1/6コートでの練習。社会人のジェイリースFCには半面コートを貸し出している。予算削減の影響なのだろうか。

間違いを教えていることが多いので、私の記述と差異があるのであれば、あなたが教えられてきたことが正しかったのかを、再考して検証しなければならない。高校野球でも九州大会で勝てなくされていた。

間違いを間違いと正すことがモラルなので、「九州男児だから」と、モラルに反することを指摘すると「失礼だ（モラルに反する）」と主張してはいけない。

2018/11/07(水) 08:19:12.53 ID:ZH5z4N3X0>>912

916Isogawa Takuji :

「その程度のモラルしかないの？」とあるが、天唾なのではないか。間違ったことを教えて、選手に悲しい思いをさせ、言訳だけを考案し、罵声を浴びせて責任を転嫁する監督が何と多いことか。ストレス解消の手段にしてはいけない。

2018/11/07(水) 08:22:45.82 ID:ZH5z4N3X0>>912

917Isogawa Takuji :

野球と道徳。戦後の野球は、米国で奴隷や兵隊にされたアジア系米国人が持ち込んだので、奴隷にやらせる方法論が持ち込まれ、虐待や強制が行われてきた。米軍の諜報兵や通信兵が、日本語を訓練されて送り込まれた。2018年11月6日毎日新聞朝刊3面。@mainichijpnews @mextjapan #道徳教科書

その道徳の教科書を翻訳して欧米人に読ませたら、どんな感想や意見となるだろう。運動競技では、監督は助言者であり、命令者ではない。少年野球なのだから、監督は命令をしてはいけないとの解答が正解である。2018年11月6日毎日新聞朝刊3面。@mainichijpnews @mextjapan #道徳教科書

アメリカの人種差別は、帝国主義的な侵略で、現地人や移住民を奴隷化した結果であり、その権益を拡大するために、自由や平等を謳い、奴隷化された人々を使役し搾取する。インドのカースト制度の方が住民を保護する。2018年11月6日毎日新聞朝刊16面。@mainichijpnews @jinsei_annai

日本人に対しても、都市空襲や原爆投下で虐殺を行い、占領政策でアジア系米国人を送り込み、放送局や新聞社や出版社や電話局で諜報活動や密偵活動をさせてもいる。それに反対すると、薬物

を使用して記憶を失わせようとする。強烈な差別意識や選民意識がそうさせる。 @mainichijpnews @jinsei_annai

2018/11/07(水) 08:52:44.60 ID:ZH5z4N3X0

918Isogawa Takuji :

追記

ビルド・アップでワン・タッチで捌いて遅い球を蹴るべきところを、パスの相手を確認して球を止めて蹴っていると、対戦相手にパス・コースを予想されて、パスの相手にプレスが掛かり、速い球を送らなければならなくなり、ミスが増える。

球を止めて相手を確認して蹴るという学校授業でやらせるような練習をしてはいけない。

2018/11/07(水) 09:29:59.01 ID:ZH5z4N3X0>>915

920Isogawa Takuji :

あなたのようなサッカー指導者？がのさばっているから、九州はサッカー環境が悪いと言われる。

2018/11/07(水) 12:13:05.88 ID:ZH5z4N3X0>>919

921Isogawa Takuji :

追記

練習で学業を懈怠させて、就職先に送り込むには素直で従順な方が好まれるということもあるだろうが、サッカーでは都会や外国に憧れさせるところがあるので、定着率が下がるのではないか。地方でも正しいことを教えられる環境の整備が必要である。

大学に進学してサッカーをするにも、学業成績が充分でないと、劣悪な環境に置かれたり、同じであれば学業成績が良い方が出場機会を得られる。

2018/11/07(水) 12:17:11.35 ID:ZH5z4N3X0>>920

923Isogawa Takuji :

あなたが出来無いことや、あなたが見た事が無いことは、信じる事ができないというだけのことである。

2018/11/07(水) 20:13:17.51 ID:ZH5z4N3X0>>922

925Isogawa Takuji :

あなたが、優れた球を触ったり蹴ったりする体験や経験に乏しいことも影響しているのだろう。監督者や指導員が出来ないことが原因だろうか。

2018/11/08(木) 07:55:29.29 ID:KZ+hQvaZ0>>924

927Isogawa Takuji :

私としては証明しているし、根拠も証拠もあることなので、それが、愚かなのか、あなたには分からないということだけのこと。競技技術は体現されてこそ証明される。

2018/11/08(木) 22:44:36.96 ID:KZ+hQvaZ0>>926

928Isogawa Takuji :

49 Isogawa Takuji : 2018/11/07(水) 11:31:44.25 ID:ZH5z4N3X0
今日の練習。試合形式。片野坂知宏氏は意地を張っているのか、
小手川宏基氏や川西翔太氏を先発組で起用しなかった。権威やら
権力やらで試合に勝つことはできない。沽券だとか面子だとかに
拘ると、田坂和昭氏のように滅茶苦茶になる。人間一人の知識や
技能など嵩が知れているからである。

69 Isogawa Takuji : 2018/11/07(水) 20:43:45.43 ID:ZH5z4N3X0
追記

球を留めるには、パスを送る側も、次のプレーを想定して最適な
方向のサイド・スピンを掛けて球を送り出す必要がある。ミッド
・フィールダーに必須の技術だが、フォワードやディフェンダー
を相手に蹴る練習をしていないのはなぜだろうか。

身体を浮かせて、球を水平に輪斬りにするように蹴るのがコツで
ある。

86 Isogawa Takuji : 2018/11/08(木) 12:59:54.69 ID:KZ+hQvaZ0
追記

身体を浮かせるために跳躍する身体が描く放物線は、長く低くと
する。そのためには時間が必要なので、早く球の軌道を予測する。
短く高くすると、球を浮かせたり弾ませたりする原因となるので、
目的を達することができない。

2018/11/08(木) 22:46:23.83 ID:KZ+hQvaZ0>>49>>69<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/socce>

929Isogawa Takuji :

私が自身でそうできることを書いているので、あなたが賛同でき
ないのは、あなたがそれができないからである。「愚か」と主張
するのは、気に入らない選手を干して腐らせたり、誰かに命じて
負傷させてきたからだろう。

そのような監督者や指導員は辞めた方が良く。大分県内に居るの
だろうか？

2018/11/08(木) 23:01:42.32 ID:KZ+hQvaZ0>>926

932Isogawa Takuji :

N T T 関係者は、通話記録漏洩を私の「幻覚」や「妄想」である
としないと、産業医や精神科医に虚偽の診断や投薬をさせ、薬物
を使用した傷害をしたことになるので、私の信用を失わせようと
する。熊本や福岡に居そうだ。

2018/11/09(金) 08:24:05.11 ID:0lwUo34r0>>930-931

933Isogawa Takuji :

監督絶対の奴隷制はよろしくない。米国でも東部と中西部とでは
異なる。人工芝練習場の先着予約制でも、結果としてそうなった。
彼が退団した原因は何だったのだろうか。私が彼の父親に指摘を
したのは、ワンタッチやダイレクトでシュートを撃たせないこと
だったが。

姓名を名乗らない卑怯な人間が、何を書いているのだろう。そのような人間が、私への誹謗中傷をしている。

2018/11/09(金) 08:30:30.49 ID:0lwUo34r0>>930>>931

936Isogawa Takuji :

今日の練習。小学生。球の中心点の軌道を頭の中で描いて、その中心点にプレーに最適な足の部位が当たるように練習する。足の部位によって球種や方向が変化する。そうすると、体勢を整えるために、最適な位置取りへ常に動いていることも必要であることが分かる。

2018/11/09(金) 22:47:01.01 ID:0lwUo34r0

937Isogawa Takuji :

今夜の練習。ヴォレー・シュートを撃つには、球の軌道を正確に予測して、体幹の軸を垂直にして、股関節の開閉で回転面を水平にして合わせなければ、足が球に当たらないが、目で見て合わせようとして頭が動き体幹の軸が揺れたり、膝関節の屈曲で回転面の半径を歪めたり、水平面に振れが発生してしまい、空振りしてしまったり、テンプラになったりすることが多い。

球の軌道を正確に予測できれば、球が前方から来ようが、横から来ようが、後方から来ようが、同じである。

2018/11/09(金) 22:51:06.71 ID:0lwUo34r0

938Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。半面を縦方向に使い、一般用のコートと同じ幅で練習した方が、練習することができるプレーの種類が段違いに増えるので、断然、練習の質が向上する。

Q B Kの練習は、狭いところで練習すれば数は増えるが、実際の試合では速度や距離や球種の調節も必要なので、判断や動作の質が下がってしまっていた。

2018/11/09(金) 22:55:39.94 ID:0lwUo34r0

939Isogawa Takuji :

日本共産党の国会での質問のようだが、何か意味があるのだろうか。ここはサッカー競技の育成のための掲示板で、利権や権益を維持するためのプロパガンダをするための掲示板ではないのだが、攻撃しているフリをして誰にアピールしているのか。

2018/11/09(金) 22:59:37.01 ID:0lwUo34r0>>934-935

942Isogawa Takuji :

N T Tに産業医や精神科医が提出した報告書や診断書では、私は「精神分裂病（統合失調症）」で「パーキンソン病」であるので、「人事不省で立ち上がることもできず、入院加療が必要なこと」になっているので、彼等からすれば、「サッカーをすることはできず、妄想や幻覚を書き込みしている」ということにするしかない状況がある。

2018/11/10(土) 11:57:28.86 ID:mNGG4Wg80>>940-941

944Isogawa Takuji :

置かれているコーンは、動かないが、対戦相手の攻撃は、こちらの守備の整然とした動きを混乱させようとして乱雑に動くので、その乱雑の中の組織や個人の法則性を研究して、動きを予測しておかないと、イメージと違った現実には直面して球を奪われることもある。

対戦相手の攻撃も、こちらの守備の動きの法則性を見抜き、その裏を搔こうとするのだから、お互い様である。目視の視野の角度は120度程度なので、残りの240度についてターンしながら観察し、死角の範囲について想像力を働かせるイメージの練習をしなければならない。

2018/11/11(日) 23:32:39.14 ID:5Qiywe0b0>>908

945Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。学年を混ぜても、得点パターンに限られてきている。ポジションを入れ替え、受け側を出し側に、出し側を受け側にして、どのような球が良いのかを相互に提案や確認することができるようにする。

水平回転させた球を滑らせるように蹴る利点は、少し球の回転面を傾げるだけで、対戦相手の守備の突っ込みを回避する曲がる球になることである。

基礎練習だけでなく、応用練習や試合練習でもできるようにすること。水平回転させると球が足に乗り上げないので、ワンタッチやダイレクトのパスやシュートの精度を向上できる。

2018/11/13(火) 22:04:43.53 ID:itZhynJG0<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuk>

946Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。パスを出す相手を塞がれてドリブルをして球を奪われてしまうと、背後の広いスペースを使われてしまうので、ダイレクトで強い球を蹴り、対戦相手に当てて、その球をマークに付いている自隊選手に奪わせるようにする。

例えば、CBに当てて、FWに詰めさせて奪ったり、そのCBがSBからSHへと球を逃がすところを、自隊のSHやSBの連係で奪うようにする。ワンタッチやダイレクトの精度を高める練習にもなる。

2018/11/13(火) 22:09:05.00 ID:itZhynJG0

948Isogawa Takuji :

スパイや作業員による情報操作や世論誘導が行われているのではないか。SNSを使用したイジメを煽動して、被害者を孤立させ、組織的に追い込む。学校や職場でもやっていそうだ。依頼主は誰なのだろうか。

2018/11/14(水) 07:25:44.22 ID:1e3jVgYy0>>947

949Isogawa Takuji :

スパイや作業員は、追及されそうになると、無実の人間に罪科を転嫁して自殺に追い込み、それ以上の追及を回避しようとする。

自殺を偽装し殺人していることもあるだろう。その自殺の原因を組織犯罪を追及しようとした人々に責任転嫁する。そして、その怨恨を組織の求心力とした攻撃材料として、更なる侵略や掠奪を計る。

2018/11/14(水) 12:32:34.81 ID:1e3jVgYy0

950Isogawa Takuji :

今日の練習。跳躍するとクロスに対するヴォレー・シュートで球と足が合わなくなるのは、跳躍のイメージの軌道と現実の軌道とが合致していないからなので、自分自身の跳躍力を過信せずに、現実の跳躍軌道でイメージを構築できるようにすることが必要である。

2018/11/16(金) 18:40:11.40 ID:WaooiV/u0

952Isogawa Takuji :

ダフ屋が大量の売れ残りを抱えて大損したので、腹癒せに「交通事故」を引き起こし、渋滞で観客の到着が遅れていると情報操作をした疑いはある。その場合、選手を巻き込んだのは誤算だろう。二度と大分で代表試合をさせないように工作しようとした疑いもある。

2018/11/16(金) 21:43:20.03 ID:WaooiV/u0>>951

953Isogawa Takuji :

ベネズエラとの試合。対戦相手のキーパーはシュート・コースを塞ぐ空間認識能力に優れている。それを褒めずに、利き足でないから外したとか言うてはいけない。ヴォレー・シュートも被せて撃つのではなく、膝関節で合わせず、股関節で合わせると言う。チコちゃんに叱られる。 #daihyo #代表

福田正博氏が利き足に拘っていたが、ワールドカップレベルでは両足で蹴ることができることが前提なので、左右の足で精度の差が大きくてはいけない。選手を甘やかしてはいけないということ。日本人選手を甘やかして、外国人選手に有利にする代理人や監督も存在する。 #daihyo #代表

2018/11/16(金) 22:53:09.20 ID:WaooiV/u0

956Isogawa Takuji :

追記

アニメやゲームの悪影響で、自分自身とは異次元の跳躍力があるかのように妄想や幻覚すると、現実の跳躍とイメージの跳躍との差異があり、股関節の開閉で球に足を合わせられずに、膝関節の屈伸で球に足を下から上へと合わせてしまうので、球が上に飛ばしてしまうことになる。

2018/11/18(日) 08:57:20.98 ID:KML7kGaD0>>950

958Isogawa Takuji :

見ていれば分かるので、選手が現実にイメージを合致させるようにすれば良いこと。短期的には、現実にイメージを合致させて、長期的にはイメージに合致するように現実のために骨格を形成し筋力を向上させる。医学的に正しい意見だと思うが、誰がそれを否定すると言うのだろうか。

ゲームに狂っていると分からないことなのかもしれないが。

2018/11/18(日) 20:07:40.69 ID:KML7kGaD0>>957

960Isogawa Takuji :

現実以上のことをイメージしてプレーしていると、骨格や靭帯や筋肉が、その運動強度に耐えられず、骨折や断裂や損傷することになってしまうので、スペ体質と呼ばれてしまう。スペランカーの語源も洞窟探検ゲームであるそうだ。ゲームでのイメージ構築が負傷多発の原因であるとも知らずに、手指をピコパコ動かしてゲームばかりしているサッカー選手の何と多いことか。

百均のゴムボールを布団を相手に蹴飛ばしていた方がましである。そのやり方は諸説あるだろう。

2018/11/18(日) 22:41:53.21 ID:KML7kGaD0>>959

962Isogawa Takuji :

欧米企業が大量輸入を仕掛けて在庫をだぶつかせて、業績を低迷させておいて、買収を仕掛けて接收し、在庫を優先的に販売してV字回復させたので、その罠に嵌められたということ。

資産や技術を国外へと流出させ、支配統制を拡大し、最後は汚職で迷惑を及ぼす。NTTでのリクルート事件での真藤恒氏と同じ手口である。

2018/11/19(月) 19:29:17.36 ID:xJvHBniC0>>961

964Isogawa Takuji :

何遍言っても、あなたの非難には根拠がない。実際に、私の提案する練習方法で練習してみて、それを撮影した映像を、どこかに掲載してはどうか。

2018/11/19(月) 22:11:21.10 ID:xJvHBniC0>>963

968Isogawa Takuji :

今夜の練習。リフティングしながら後退すると、上下動が大きく、球を的確に捉えられないので、バックステップの上下動を無くし、水平移動できるようにする。自宅の室内で百均のゴム・ボールでリフティングや斬り返しをしても、ドタバタと足音がしないようにすることが必要である。

2018/11/20(火) 22:43:49.49 ID:7K2YjhlG0

969Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。ラスト・パスを横から推すと強過ぎ速過ぎになる場合は、上から踏んで球にバック・スピンを掛けるようにする。前向きで踏むと足首を傷めるので、横向きから後ろ向きにターンしながら球を踏むようにする。当然に球は目では見えないので、脳で軌道を予測して踏めるようにする。

2018/11/20(火) 22:46:32.13 ID:7K2YjhlG0

970Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。ワンタッチやダイレクトでの球の速度の加減に失敗すると、遅い球を途中で奪われたり、速い球が行き過ぎてラインを割ったりファンブルして奪われたりするので、球を足に当てる際に、足の横や上や下で球を転がす時間を作るようにする。

球の軌道を正確に予測しないとできないし、足で球を転がすと、その球際の薄さや厚さを感じることができるようになるので、球の軌道の予測精度が向上する。

2018/11/20(火) 22:52:12.42 ID:7K2YjhlG0

971Isogawa Takuji :
追記

球の軌道の予測精度が向上すると、球を見る量を減らして、周囲の人を見る量を増やせるので、周囲の動きに対して、適切な球を蹴ることができるようになる。

2018/11/20(火) 22:54:07.43 ID:7K2YjhlG0>>970

972Isogawa Takuji :
あなたにそれを示す筋合いは私にはない。あなたはユース関係者でもないようなので。見に来れば良いだけのこと。米国奴隷的な指導をされてきたので、分からないのだろうか。

2018/11/21(水) 08:00:44.21 ID:1kQr1vov0>>967

973Isogawa Takuji :

943 Isogawa Takuji : 2018/11/21(水) 08:04:17.78 ID:1kQr1vov0
西山哲平氏が中村有氏を監督にして降格させたり、実力が無くても縁故や情実で人事をしていることに問題があった。講義ばかりが多くてはダメで、練習や試合の中での流動的な状態で、複雑で繊細な指導ができなければならない。

945 Isogawa Takuji : 2018/11/21(水) 08:21:45.98 ID:1kQr1vov0
宮阪政樹氏のFKの蹴り方は、軸足を地面に着けたまま蹴るので、芝生の状態で上下の精度が下がるので、蹴る瞬間は身体が空中に浮いている必要がある。球を足に当てる方法も、芝生の状態での誤差を修正できるように、打突法では無く、斬転法で蹴る必要がある。

高速に横回転させた球を捻って、途中から縦回転で落とせるように蹴る。

2018/11/21(水) 08:22:53.93 ID:1kQr1vov0<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/154251>

974Isogawa Takuji :
システムティックやオートマティックをやらされていると、対戦相手の隙間や空地に入り込むよりも、自隊の組織構築が優先されてしまうので、引っ掛かりや突っ掛かりが増えてしまう。周囲を脳で観る訓練をして、最適な位置取りや球出しができるようする。
#daihyo #代表 #JFA #Jleague

2018/11/21(水) 11:34:53.54 ID:1kQr1vov0

976Isogawa Takuji :
そもそも、あなたが姓名を名乗っていないところに問題がある。

立場も意見も不明で、私への非難ばかりをしている。

2018/11/21(水) 19:26:09.59 ID:1kQrlvov0>>975

979Isogawa Takuji :

今日の練習。順足で蹴る場合は軸足を浮かせることができるのに、逆足で蹴ると軸足が地面に設置したままで下手（べた）足になる場合は、体軸が順足方向に傾いているので、両足で蹴る練習で、体軸を垂直に維持できるようにする。

2018/11/22(木) 23:12:45.35 ID:xRRppwaN0

980Isogawa Takuji :

当時は中村有氏が監督になり、立石敬之氏の影響力が強かったので、そのような事態になったのだろう。2012年に小手川宏基氏や井上裕大氏を放出させたのも、立石敬之氏の権力維持のためではなかったか。大分トリニータにノウハウを蓄積させず、外部からのコントロールをして植民地化したかったからではないかということ。

2018/11/22(木) 23:16:34.16 ID:xRRppwaN0>>978

981Isogawa Takuji :

追記

学校授業レベルでは蹴足を球の進行方向に垂直に当てさせるが、空振りを防ぐための素人向けの教え方であり、運動競技レベルでは蹴足の内側や外側や甲上を転がすように斜めに当て、衝撃緩和や密着時間により球速を向上したり、方向制御や回転制御を多種多様とする。

2018/11/22(木) 23:20:25.11 ID:xRRppwaN0>>970

986Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。判断して動作をしながら、周囲を観察して次の判断をすることができるようにする練習が必要である。反復練習では、動作の正確性の練習にはなるが、判断の正確性と準備動作の的確性の練習にはならない。システムを破壊してくる対戦相手の攻撃や守備に対しての判断の練習が必要であるということ。

2018/11/27(火) 23:22:59.65 ID:6Gkw8cCZ0

987Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。初速を速くしたフィードを終速で遅くして球を静かに落とすには、球の上下の薄さ厚さを目視で認識していて触覚で感覚することが必要なので、動いている球の上下の動きについても、認識できていることが必要である。

厚い足の甲に横から乗り上げさせるのではなく、爪先の足の指で擦らせるようにする。

2018/11/27(火) 23:28:00.55 ID:6Gkw8cCZ0

988Isogawa Takuji :

追記

ワンタッチやダイレクトを正確に蹴るには、準備として、走行の経路を外側に膨らませたり、内側に斬り込んだりすることで体重

移動の方向を蹴る方向に合わせる準備動作が必要である。足脚の旋回や体幹の回転だけでは力が足りないことがあるからである。

2018/11/27(火) 23:31:44.69 ID:6Gkw8cCZ0>>970

991Isogawa Takuji :

この掲示板の表題と私の記述内容とに、どのような乖離があると書きたいのですか？

2018/11/28(水) 23:28:48.17 ID:0j9PQnAe0>>990

993Isogawa Takuji :

54 Isogawa Takuji : 2018/11/29(木) 11:46:48.98 ID:OHTp94I00

今日の練習。那須川将大氏は、球を蹴る方向は合っているが、球の速度が合わないことが多いので、密集の隙間や空地に球を通す際の時機を合わせることが難しいようだ。球に足を当てる厚さや薄さで制御するので、球の回転数が変化することを嫌う監督者や指導員の悪影響があるのだろう。

林容平氏は、Q B Kにおいて、蹴足の動作が大きく、軸足の動作が小さいので、対応が晩くなる。蹴足と軸足とを前後に回転させ、体幹を基軸にした捻転で、蹴る力を生み出す筋力の強化が必要である。

走り込んで蹴る場合には、軸足を前に出し、蹴足を後ろに入れる動作が容易だが、待って蹴る場合は後ろに下がりながら蹴る場合には、空中で身体を捻転させる筋力が要求される。

2018/11/29(木) 11:48:15.82 ID:OHTp94I00<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/154337>

996Isogawa Takuji :

今日の練習。小学生。体勢のバランスを崩れると、次への動作が遅れて、判断した行動ができなくなるので、バランスを崩さないように、身体に独楽のような回転運動をさせて、バランスを保つことができるようにする。

バランスを崩して立て直すよりも、バランスを保ったまま一回転して戻った方が早い。

2018/11/30(金) 22:46:04.43 ID:wJhGIFV10

997Isogawa Takuji :

今夕の練習。クロスへの突入で、予想よりも球が速かったり、球が後ろに逸れてきた場合、フォア・ステップでブレーキを掛けると身体が後ろに傾いてしまい、球を上を外してしまうので、球に合わせる時刻を早めたり遅めたりするようにサイド・ステップで進路を斜めに変更する。

このサイド・ステップで、横方向の力が球に加わるので、それを物理計算に入れて、球を蹴る方向を調整する。ニアーにサイド・ステップを踏んだ場合、球はニアー方向に通常よりも向きが変化する所以、ファー方向に蹴る。ファーにサイド・ステップを踏む場合は、球はファー方向に向きが変化する所以、ニアー方向へと蹴る。

2018/11/30(金) 22:52:06.99 ID:wJhGIFV10

998Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。キックする場合に、脚が伸びているように見えるのは、腰が回っているからである。正面に対して直角(→)に腰の方向を定めていても、正面に球を蹴ると、腰を回すので腰の方向が正面に対して平行(↑)になるので、腰の半径の長さで前に足を伸ばすことになる。

2018/11/30(金) 22:55:21.07 ID:wJhGIFVI0

999Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。SHとSBとの関係で、SBが、SHを追い越して前方に行き、後方のSHに球を送り、SHがクロスを蹴る場合において、SBは、SHに対し、ダイレクトにクロスを蹴ることができる球を送らなければならない。

SBとSHとが前方に進出しているので、クロスを奪われると、カウンター攻撃に対する守備が薄くなるからである。SHが球を見ずに、クロスを蹴る方向を目視しながら蹴ることができるようにすることで、対戦相手に球を奪われにくくする。

2018/11/30(金) 23:00:58.44 ID:wJhGIFVI0

1000Isogawa Takuji :

次スレ
大分トリニータユーススレッド16

2018/11/30(金) 23:01:41.52 ID:wJhGIFVI0<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/15435864>

大分トリニータユーススレッド16

<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/1543586414/>

3Isogawa Takuji :

レベルが低い監督者や指導員によって、知識や技術について蝸壺状態にされると、そのような心理状態にされる。自分が自身ではできないことは、自信を持って教えることができない。周囲への認識や意見を遮断されて挫折させられてしまう。

2018/12/01(土) 07:49:55.28 ID:aLvArgHV0>>2

4Isogawa Takuji :

997 Isogawa Takuji : 2018/11/30(金) 22:52:06.99 ID:wJhGIFVI0

今夕の練習。クロスへの突入で、予想よりも球が速かったり、球が後ろに逸れてきた場合、フォア・ステップでブレーキを掛けると身体が後ろに傾いてしまい、球を上を外してしまうので、球に合わせる時刻を早めたり遅めたりするようにサイド・ステップで進路を斜めに変更する。

このサイド・ステップで、横方向の力が球に加わるので、それを物理計算に入れて、球を蹴る方向を調整する。ニアにサイド・ステップを踏んだ場合、球はニア方向に通常よりも向きが変化する所以、ファー方向に蹴る。ファーにサイド・ステップを踏む場合は、球はファー方向に向きが変化する所以、ニア方向へと蹴る。

2018/12/01(土) 08:15:38.49 ID:aLvAngHV0<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/151365>

5Isogawa Takuji :

10 Isogawa Takuji : 2014/10/23(木) 23:01:43.96 ID:177IoTSc0
今夜の練習。中学生。ニアーの方が迎え球、ファーの方が追い球になるので、ファーの方のタイミングの合わせ方の方が難しいが、キーパーはニアーを優先に対応することが多いので、ファーでの合わせも重要である。

ファーの追い球では、球筋を予測して、球筋に入り込み、踵から受けて、爪先で蹴り込んだり、踵で弾き飛ばしたりする。勿論、右足でも左足でも、その球をシュートするに適した足で対応することができるようにする。

2018/12/01(土) 08:21:28.98 ID:aLvArgHV0<http://hello.5ch.net/test/read.cgi/soccer/14136464>

7Isogawa Takuji :

パワハラやセクハラやイジメの被害者の証言を、「精神分裂病での妄想」と決め付けて、病院送りにして投薬をし、被害者の記憶を破壊した行為が多発したことがあった。

2018/12/01(土) 13:21:37.23 ID:aLvArgHV0>>6

9Isogawa Takuji :

ユースで監督者や指導員に嘘を教えさせて、外部から選手を送り込み有難がらせる方が悪質である。

システムの学習をするのは、動体視力や基本動作ができてからで良い。ルールやマナーの違反というのは、嘘吐きに多い屁理屈である。坂井大将氏や姫野宥弥氏の身長に、その嘘や間違いが証明されている。

2018/12/01(土) 13:36:36.65 ID:aLvArgHV0>>8

10Isogawa Takuji :

ユース関係者を偽装したNTT関係者が、あるいは、NTTから通話記録を漏洩させ入手していた関係者が、サッカー・レベルの低い書き込みを続けている。

日産自動車でもカルロス・ゴーン氏やグレッグ・ケリー氏の不正について指摘や告発すると、「ルール違反」だの「マナー違反」だのと屁理屈による排除が行われてきたのだろう。

2018/12/01(土) 14:54:06.39 ID:aLvArgHV0>>8

11Isogawa Takuji :

998 Isogawa Takuji : 2018/11/30(金) 22:55:21.07 ID:wJhGIFVI0
今夜の練習。中学生。キックする場合に、脚が伸びているように見えるのは、腰が回っているからである。正面に対して直角(→)に腰の方向を定めていても、正面に球を蹴ると、腰を回すので腰の方向が正面に対して平行(↑)になるので、腰の半径の長さで前に足を伸ばすことになる。

2018/12/01(土) 17:08:15.36 ID:aLvArgHV0<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/151365>

12Isogawa Takuji :
追記

左足で蹴る場合は、球の進行方向に対する腰の角度が直角 (↔) と平行 (↑) となる。

2018/12/01(土) 17:10:42.23 ID:aLvArgHV0>>11

14Isogawa Takuji :
代理人や関係者が信じ込ませたい事柄と違ったり異なったりしていることを書くと、そのような反論や反発が、信者であるスパイや職員によって行われる。

2018/12/02(日) 07:55:00.86 ID:6pgLUuxb0>>13

15Isogawa Takuji :
理論は、解説や評論するための、後付けの理屈に過ぎない。どう解説されるか、どう評論されるかは、過去に行われること。監督や選手は、未来を予想や予測しなければならない。

そういう後付けの理屈を、フロントやサポーターに布教し、監督や選手を売り込もうとするから、そういうスパイや職員と認識される。勉強ばかりしてきたから、嘘に騙される。

2018/12/02(日) 08:08:49.84 ID:6pgLUuxb0

17Isogawa Takuji :
予想や予測は、外れることがあるので、当たる確率を上げるために、認識や感覚の精度を高める。その努力を怠らせてしまうので、「止めて蹴る」は有害である。努力を怠ると、予想や予測による認識や感覚の精度が停滞してしまうので、余計に「止めて蹴る」に拘る悪循環に陥ってしまう。

サッカーの試合で失敗や負傷して、未練を抱えている人々ほど、そのような傾向があるようだ。

2018/12/02(日) 12:21:32.71 ID:6pgLUuxb0>>16

19Isogawa Takuji :
今日の第30回大分県ジュニアサッカー選手権大会決勝。接近戦で目前の相手を抜くと、小学生では安全だが、中学生や高校生になると脚を蹴られて危険なので、パス精度を磨くことに注力した方が良い。プロになると、対戦相手も職業生活があるし、上手であるから、負傷させるまでのことはしてこなくなる。例外はあるようだが。

2018/12/02(日) 22:19:48.73 ID:6pgLUuxb0

20Isogawa Takuji :
追記

パス精度を高めるには、身長や体重や筋力が必要である。回転の体軸や半径の長さを長くし、体重を動かした速度で運動力を増加させ、その速度を速くする筋力を強くする必要があるからである。

対戦相手を躲すことだけを考えると、体重が軽い方が有利なので、それに最適に体格が形成されてしまう危険がある。

21Isogawa Takuji :

追記

未来を予測や予想するには、過去の事例や実例を検証して、その良いところを活用し、悪いところを予防をすることが必要である。

個人によって体格や気質や性格が異なるので、他人の良いところを真似や模倣しても、自分にとって良いとは限らない。

監督者や指導員も、自分の体験や経験を選手に押し付けてはいけない。

2018/12/03(月) 11:30:15.56 ID:TuZqxJEM0>>17

23Isogawa Takuji :

予想や予測をしなければ、サッカー競技でも、対戦相手の戦略や作戦に対応することはできない。カルロス・ゴーン氏の逮捕でも、日本企業の情報や技術を手に入れるための人材掠奪戦略が露呈してきているようだ。

日本企業や日本政府は、再就職先や年金支給で老後の生活を成立させ、欧米企業が投融資する外資系や移民系の企業への再就職で情報や技術が流出する危険を防止している。

サッカー競技では、技術や情報についての守秘性が低く、金融業や物流業は、製造業や生産業とは異なり、定型的な情報や技術で簡単な仕事をしているだけなので、製造業や生産業の情報や技術を手に入れて、国外に移転しようとする。

2018/12/03(月) 12:52:37.39 ID:TuZqxJEM0>>22

25Isogawa Takuji :

具体的には、ジェイリースFCが練習場に割り込んできたので、レディースの練習場所が削られ、選手に可哀想なことになった、ということであった。

2018/12/03(月) 17:45:44.91 ID:TuZqxJEM0>>24

27Isogawa Takuji :

九州一部に昇格したトリニータ・レディースから全面コート練習を剥奪して、ジェイリースFCに練習場を分与するなどあってはならないこと。

2018/12/03(月) 22:01:33.71 ID:TuZqxJEM0>>26

30Isogawa Takuji :

ジェイリースFCに貸した大分FCに問題がある。九州1部昇格をしたレディースへの嫉妬や妨害をしたのだろうか。

それは見ていれば分かる。守備破綻の原因は、位置取りの判断に問題があったからなので、半面での横方向での練習はありえない。監督者や指導員としての認識や判断に問題がある。

2018/12/04(火) 08:11:43.12 ID:prNt0A1c0>>28>>29

31Isogawa Takuji :

追記

監督者や指導員は、北九州や鹿児島出身なので、ルールで縛る指導をされてきたのだろうか。監督者や指導員の独裁のために、乱雑に育てておいて、ルール縛りをする。監督者や指導員を監督や指導した関係者ができていなければ、丁寧な育て方はできない。

2018/12/04(火) 08:18:23.04 ID:prNt0A1c0>>30

32Isogawa Takuji :

追記

福岡や鹿児島の場合は、大人数の選手を集めて、遠征費を確保し、選手同士を競争（競い争わ）させる方法論なので、少人数で育成をする大分のやり方にも変わっていただかなければならないのだが。

小学生でも、4対4でやっているのに、シュートを強く蹴った球が外れると、球を取りに行かせて、4対3にしていたが、人数が多い場合のルールである。

2018/12/04(火) 08:22:23.78 ID:prNt0A1c0>>31

33Isogawa Takuji :

追記

そのルールが8対8でも良くないのは、シュートを強く蹴ることを躊躇させてしまうことにあるので、シュートを強く蹴らせるにおいて、そのルールは撤廃した方がよいことになる。球数は充分にあるのだから、いちいち取りに行かせる必要はない。球拾いは見学している保護者が協力するようにする。

2018/12/04(火) 08:45:11.52 ID:prNt0A1c0>>32

34Isogawa Takuji :

善意や過失だろうが、悪意や故意だろうが、そのような結果発生 の責任や罪科が発生する。

2018/12/04(火) 09:01:14.89 ID:prNt0A1c0>>28

37Isogawa Takuji :

そのような責任を負わない態度が、ダメだということ。人工芝の グラウンドを増設するしかないだろう。ジェイリースFCの利用 を断らなかったことに問題がある。

2018/12/04(火) 12:01:08.08 ID:prNt0A1c0>>35-36

38Isogawa Takuji :

惨憺たる結果なので、乱暴な論評ではないし、切り捨てられても 仕方がない結果である。対案は示している。

2018/12/04(火) 12:03:26.05 ID:prNt0A1c0>>35

39Isogawa Takuji :

多人数で一人あたりの面積が狭い練習では、3m～5mでのパス 交換の練習にされてしまうが、少人数で一人当たりの面積が広い 練習では、全面コートでの試合を想定した10m～20mの距離 でのパス交換練習が可能となる。

3～5mではパスのズレが届く範囲でも、10m～20mの距離になると、パスが届かずに奪われてしまったり、ズレが大きく、間に合わなかったりする。

ところで、「だからあんたは誰にも支持されないのだよ」とあるが、誰に支持されないのだろうか？理解力が足りないのだろう。

2018/12/04(火) 12:35:29.83 ID:prNt0A1c0>>35

43Isogawa Takuji :

今夜の練習。小学生の選抜。11人制で3/4ぐらいのコートで行っていたが、昔の小学生向けの11人制サッカーの枠があるようで、認識や判断よりも、形式が重視されているようだった。そうだから、独自の認識や判断や特技が目立つことにもなるのであるが。

2018/12/04(火) 22:51:16.79 ID:prNt0A1c0

44Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。小学生向けのコートに戻っていたが、中学生には、横パスが難しいので、高校生に犠牲を強いて、そうしたのだろうか。高校生には酷なので、縦方向での半コートにした方がよい。中学生は中盤の人数を増やせばよい。

昔の小学生向けの11人制サッカーの指導法の域を出ていないということにもなっているので、自称サッカー通の監督者や指導員の悪影響が及んでいるのだろうか。

2018/12/04(火) 22:55:39.15 ID:prNt0A1c0

45Isogawa Takuji :

チームのコンセプトと言っても、言っていることと、行っていることとに、齟齬や乖離があれば、空理空論であり意味を成さない。実現できていないということ。実現するための実技が、監督者や指導員にもできていなければならない。

2018/12/04(火) 23:00:48.33 ID:prNt0A1c0>>42

46Isogawa Takuji :

話にならないと思われるのは、あなたの方であり、あなたが言っていることと、あなたが行っていることとに、齟齬や乖離があるのに、延々と実現もしていないコンセプトの話聞かせて、辟易とさせていそうだ。

2018/12/04(火) 23:31:05.03 ID:prNt0A1c0>>42

48Isogawa Takuji :

そのような心理状態を、旧態依然とか、伝統依存とか、頑迷固陋と呼ぶ。結果が出ないと、選手に責任転嫁する。

2018/12/05(水) 09:14:10.16 ID:cQFVsfX30>>47

51Isogawa Takuji :

欧米企業が投融資する外資系や移民系は、NTTなどの通信業者から通話記録を入手し、顧客取引系列や指揮命令系統を把握して、低金利・低価格による攻撃で、日本企業を蹂躪し、外国人労働者による低賃金攻勢で、日本人を貧困化させ、女性就労で家庭破壊により少子化させ、集団保育で奴隷化や兵隊化してきた。

2018/12/05(水) 12:11:18.69 ID:cQVsfX30>>49

53Isogawa Takuji :

サッカー競技を利用した外資系や移民系の情報操作が惨酷である。サッカー選手のように勤労者や労働者を雇用流動性（奴隷売買）に巻き込んでいる。

2018/12/06(木) 23:45:36.95 ID:ZrwB4W3K0>>52

54Isogawa Takuji :

今夜の練習。10m以上のパスが、数十cmズレてしまう原因は、軸足の靴底と芝生との摩擦の大小や凸凹が、場所によって異なるからなので、靴底と芝生との摩擦の大小を触覚で感じて、体幹の捻転を調節して、同じ速度で足脚を回転させることができるようにする。

靴底で芝生を踏み切った回転の速度を感知して、その速度に体幹の回転を加減して、球に対する体幹の回転速度を調節する。跳躍した際の体軸の垂直や回転面の水平が重要であるのは、この調節のためである。

2018/12/07(金) 22:57:21.86 ID:dpPfMT0h0

55Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。芝生面に対して、足脚の回転面が水平ではなく、凹凸が発生していると、球の中止を足が捉えている時間が短くなり、球を制御する制球力が低下するので、斬り返しの練習において、足を水平に動かす練習を徹底する必要がある。

2018/12/07(金) 23:04:20.45 ID:dpPfMT0h0<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuku>

56Isogawa Takuji :

追記

同じ場所でも、芝生は太陽に向かって生えているので、踏み切る方向によって、滑ったり、掛かったりと、摩擦抵抗が異なる。

2018/12/08(土) 16:06:04.51 ID:2EwUZF60>>54

58Isogawa Takuji :

選手の保護者向けの部分もある。読解力が無ければ分からない。分からなければ読めない。それだけのこと。

2018/12/08(土) 21:54:59.85 ID:2EwUZF60>>57

60Isogawa Takuji :

小学生には読解が難しいだろうからという意味。あなたには理解できないようだ。そんなことだから、ここで私に粘着しているのだろう。迷惑を蒙っているのは私の方である。

2018/12/09(日) 08:12:26.43 ID:v1VvuIZ10>>59

61Isogawa Takuji :

474 Isogawa Takuji : 2018/12/09(日) 22:41:09.24 ID:v1VvuIZ10

J 1になると、球を止める時間や空間が無いので、動いている球を蹴ることができる動体視力や身体制御が要求される。幼少期の段階で、そうしていなければならない。

学校授業レベルや部活競技レベルと、職業競技レベルとは異なる。部活競技レベルでも、試合で勝つためには、動体視力や身体制御の鍛錬が要求される。

482 Isogawa Takuji : 2018/12/09(日) 23:25:41.02 ID:v1VvuIZ10
追記

幼少期からワンタッチやダイレクトで蹴る練習をしていると、数mのズレが、10m先で数mのズレになることを、認識や触覚できるようになるので、動体視力や身体制御の精度が向上する。

学校授業レベルでは、球を拾いに行くのが面倒なので、球を止めさせて蹴るように教える。それでは部活レベルや職業レベルには到達しない。

566 Isogawa Takuji : 2018/12/10(月) 22:08:16.26 ID:sEvcbej80
追記

兄や姉であれば、弟や妹の荒れ球を斬り返す練習をすることが、体力的にも気力的にも良い練習になるとできるが、父母や爺婆になると、体力的にも気力的にもきついので、「球を止めて蹴れ」だの「球を見て蹴れ」だのと、楽をしようとして、子どもたちの動体視力や触覚制御の練習機会を奪ってしまう。

清武3兄弟も、長男が次男や三男の練習相手をしたのだろうか。次男や三男がプロ選手になった。監督者や指導員は、どうだろうか。肝心なところで足を抜いて、楽をしてはいけない。

567 Isogawa Takuji : 2018/12/10(月) 22:10:48.29 ID:sEvcbej80
追記

父母や爺婆でも、壁の前にペットボトルに水を入れた的を置いて、横から球を蹴って、ダイレクトやワンタッチで子に蹴らせ、的に球を当てさせる練習をすることができる。そうすれば、荒れ球の撥ね返りを子に取りに行かせることができる。

2018/12/10(月) 22:12:54.70 ID:sEvcbej80>>474>>482>>566<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi>

63Isogawa Takuji :
今夜の練習。女子。システムティックに監督者や指導員の指示の通りにやって通用するのは、小学生の11人制サッカーまでなので、対戦相手がシステムを崩してくる守備や攻撃に対抗しての、位置取りの変化や球種の選択（グラウンダーかループかなど）の判断ができなければならない。

その判断の適否を、監督者や指導員が、その場で評価して、声に出さなければならないのだが。

64Isogawa Takuji :
追記

もちろん、全てのパスやシュートをグラウンダーにし、対戦相手の守備網に引っ掛からないように、目も球も体も脳も動かす練習を行う必要もある。

2018/12/13(木) 07:54:40.59 ID:miNjWu1s0>>63

65Isogawa Takuji :

今日の練習。小学生。球が後ろに来ると、後ろに下がりながらでは、弱いシュートしか撃てないので、球の軌道を予測して、横に動いてシュートが撃てるように練習すること。対戦相手の守備の位置を予想して、隙間や空地に走り込んで撃つことができるようにする。

2018/12/14(金) 23:56:02.69 ID:2xX00I5y0<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Trini>

66Isogawa Takuji :

今夜の練習。トップチームもJ1に昇格したので、九州プリンスリーグから西日本プレミアリーグへの昇格をするには、何が必要かを、監督者や指導員は考えて示さなければならない。

2018/12/15(土) 00:02:46.22 ID:z6NbU1Zh0

67Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。空振りしないように壁や面を作って蹴る方法では、球と足との接触面積が広くなり、球の方向や回転の精度が出ないので、球と足との接触面積が狭くなるように蹴る方法へと進化させなければならない。

球を線で斬ったり、点で突いたりするためには、球の軌道を正確に捕捉することができる動体視力が必要である。球を線で斬って点で突くように蹴ろうとする意識が、動体視力を高める。

トラップも、球に対して足を直角に当てることで、当たる面積を広くして空振りを防ぐアバウトなトラップでは球を弾いてしまうので、球に対し足を斜めに当てて斬るようにして、球の直線運動を回転運動へと転換させ、足に球を留めるようにする。

2018/12/15(土) 00:08:56.17 ID:z6NbU1Zh0

68Isogawa Takuji :
追記

視覚で距離や方向を測量していると、三角測量で視野が狭くなるので、俯瞰的にサッカーコート縦横の長さを考えて、どこに球を送るかで、距離や方向を計算すると、視野が広くなって、パスコースに対戦相手が侵入することによる被奪取を防止することができるようになる。

2018/12/15(土) 01:26:41.12 ID:z6NbU1Zh0>>64

69Isogawa Takuji :

999 Isogawa Takuji : 2018/12/14(金) 11:27:33.93 ID:2xX00I5y0

今日の練習。坂井大将氏は、新潟での練習が足りなかったのか、横方向への速度や距離が、遅く狭いようなので、速く広く動けるようにする練習が必要そう。

足を球を蹴るために使うので、初速を得るために、腰から動けるようにする。四方八方の反復横跳びで、吊るした球を蹴る練習をすとか。1mゴールの中央に球を吊るして四方八方に置くなど。コーンの先端にタッチする練習は、バランスを崩す。

98 Isogawa Takuji : 2018/12/14(金) 23:31:13.56 ID:2xX00I5y0

坂井大将氏と姫野宥弥氏は、上に高く跳んでも優位性を保てないのだから、横に広く早く速く動けることで優位性を保たなければならない。空間認識能力を高くし、人が前に立っていても、後ろの空地や隙間の形状を認識して、擦れ違い狭間に、パスを通せるようにならないといけない。

2018/12/15(土) 11:21:37.04 ID:z6NbU1Zh0<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/154404>

71Isogawa Takuji :

今夜の練習。パス精度を出すには、一度決めたフォームを崩さず、軸足による跳躍で、最初の判断とのズレを修正する必要がある。

球の軌道に蹴足の膝を曲げたり体軸を傾けて合わせると、回転の形状が変化し乱れや歪みの原因になるからである。

2018/12/18(火) 23:26:21.82 ID:V1Hg+n9P0

72Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。一対一で相手を抜くために、近付き過ぎる傾向があるので、一対一の練習では体を躲けて抜くことが目的の練習だが、試合では、パスで抜いても、ランで抜いても、手段としての選択肢であるので、状況判断をしなければならない。

2018/12/18(火) 23:35:37.52 ID:V1Hg+n9P0

73Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。対戦相手の守備は、内側で持つだろうと予測しているので、対戦相手の反対側の外側で球を持った方が、球を保持できる場合もある。球を足で止めないで、蹴る方向に転がすようにする。距離や時間を取った方が、強く蹴ることができる。

半面コートで横方向では、幅が狭く、プレーの選択肢が限られてしまうし、パスの精度の要求の度合いが低くなるので、パス精度を高める意識が高まらない。縦方向にして、幅を広くしなければならないが、監督者や指導員もパス精度が低い学校で教えられてきたのだろう。

練習前半の片隅での練習で、対人練習をして、練習後半の半面練習では、パス精度の練習を徹底しないと、チームのバランスを壊してしまうことになった。

74Isogawa Takuji :

参考

113 Isogawa Takuji : 2009/04/04(土) 19:17:24 ID:eAHP6Nbb0
サッカー・センスとは、このようなアイデアやイメージの広さや速さを、広くして速くするところに有るのだろう。

そういう意味では、家長昭博氏と前田俊介氏の広さや速さが不足しているところに問題が有りそうである。

少年サッカーでの栄光から脱皮できていないのだろうか？

隙間を繋ぐには深さも必要であろうか。

2018/12/20(木) 08:01:07.59 ID:hVURO1DA0>>69<http://ex24.5ch.net/test/read.cgi/soccer/12388>

75Isogawa Takuji :

参考

123 Isogawa Takuji : New! 2009/04/04(土) 19:33:57 ID:eAHP6Nbb0
追記

蹴球での察知能力と実行能力との広さと速さとを広くし速くするための訓練として、局面打開だけでなく、何かが必要なのだろう。実戦が最良の場であることは言うまでも無い。

抽象的な思念（アイデア）や具体的な想念（イメージ）の範囲と速度とを発展させるには、実地稽古（紅白戦）で反復練習をするしかないであろう。

練習での意識が、狭く遅いか、広く速いかで、違いが出ているということである。

173 Isogawa Takuji : New! 2009/04/04(土) 21:04:11 ID:eAHP6Nbb0
基本的に今自分が居るところで貰おうとすることは、強豪相手には不可能であるということを、前田俊介氏が理解しないと、先が無いだろう。

相手守備網の隙間を見つけ、そこに行かなければ、球は貰えない。

結局、走りながら球を受けて、出したり蹴ったりする基本動作ができないので、そうなってしまっということになるだろうか。

遅れて狭い隙間を通すのと、早めに広い隙間を抜くのと、どちらが成功率が高いか、という判断である。

2018/12/20(木) 08:03:17.39 ID:hVURO1DA0>>69>>113>>169<http://ex24.5ch.net/test/read.cgi/sc>

76Isogawa Takuji :

そう言えば、中村有氏に、練習や試合での間合いが近いと言ったことがあったが、彼には全く理解できなかったようだ。

対人は、体格が完成してからでも間に合うが、精度は視覚と触覚と神経の連動なので、幼少期から高めておく必要がある。

2018/12/20(木) 08:22:16.57 ID:hVURO1DA0>>73<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Y>

77Isogawa Takuji :

738 Isogawa Takuji : 2018/12/20(木) 09:40:32.24 ID:hVURO1DA0
レアル・マドリードは、シーズン途中なので、選手が負傷しないように間合いを遠くして、鹿島アントラーズの攻撃や守備の動作の傾向を分析し、その弱点に圧力を掛けて、効率的かつ効果的に得点していた。

岡田武史氏には、分からなかったようで、「前半のうちに圧力を掛けていけば」と主張していたが、対戦相手の傾向や分析をするために、対戦相手への圧力を前半から掛けていたら、選手が疲労して疲弊してしまう。

744 Isogawa Takuji : 2018/12/20(木) 10:23:35.37 ID:hVURO1DA0
欧州の選手が基本的な判断や動作が上手なのは、型に嵌められた練習や訓練では無く、選手の骨格や筋力に合わせた練習をさせているからなので、選手の自主性を重視した練習や試合にしなければならない。「球を止めて蹴れ」などと動体視力や触覚神経などの発達を障害するような練習をさせてはいけない。

2018/12/20(木) 10:24:37.46 ID:hVURO1DA0<http://matsuri.5ch.net/test/read.cgi/soccer/154470>

79Isogawa Takuji :

文章の内容や意味を理解できないと、そんな感想にしかならないのだろう。外資系や移民系の人間に説明しても、「高度な日本語で書いているのだろうが、意味を理解できない」と主張することが多い。NTTの情報システム部門でのことである。IBMなどが、そのような人間を送り込んでいた。

2018/12/20(木) 20:03:38.45 ID:hVURO1DA0>>78

80Isogawa Takuji :

レアル・マドリードは、シーズン途中なので、選手が負傷しないように間合いを遠くして、鹿島アントラーズの攻撃や守備の動作の傾向を分析し、その弱点に圧力を掛けて、効率的かつ効果的に得点していた。天皇杯準決勝で、浦和レッズの選手の負傷退場を見てのことか。 #clubworldcup #kashimaantlers

岡田武史氏には、分からなかったようで、「前半のうちに圧力を掛けていけば」と主張していたが、対戦相手の傾向や分析をするために、対戦相手への圧力を前半から掛けていたら、選手が疲労して疲弊してしまう。国対抗ワールドカップでは若手選手が必要だった。 #clubworldcup #kashimaantlers

欧州の選手が基本的な判断や動作が的確なのは、型に嵌められず、選手の骨格や筋力に合わせた練習をさせるから。選手の自主性に任せての練習や試合にしなければならない。「球を止めて蹴れ」などと動体視力や触覚神経の発達を障害する練習をさせてはいけない。 #clubworldcup #kashimaantlers

サッカーボール蹴り始めてから今まで自分がやってきたものがね、差を痛感すると、間違っただのかなって、もう追いつけないのかなって、その感情を思い出したよね、と内田篤人氏。そんなことを選手に感じさせる行為を、岡田武史氏などが行ってきた。 #clubworldcup #kashimaantlers

2018/12/20(木) 22:34:27.93 ID:hVUR01DA0 <https://pbs.twimg.com/media/Du3RUx5UcAAAb6GR.jpg>

82Isogawa Takuji :

意見は、全て個人的である。あなたには意見が無いのだから、何も書けはしない。それだけのことである。誰かの言いなりになり、その個人的な意見を復唱しているに過ぎない。教科書通りにしていても、選手の個人的な特長や特技を活かせないのはそのためである。

2018/12/21(金) 09:44:08.84 ID:kaxMa3+f0>>81

83Isogawa Takuji :

追記

選手の個人的な特長や特技に過ぎないものを、選手が監督になり、他人にも押し付けようとする態度に問題がある。監督が、「俺はこうやってきたから、お前もこうしろ」では、選手には不適合になる。選手の特長や特技を見て、”お前はこうしろ”でなければならない。

2018/12/21(金) 09:47:36.58 ID:kaxMa3+f0>>82

86Isogawa Takuji :

JFA（日本フットボール協会）での公式見解にしようと思って書いているわけではない。昔の人々が教えられていた植民地的なサッカーのやり方を辞めれば良いだけのこと。

選手に間違いを教えてきたことを認めるのは、辛いかもしれないが。辛酸を舐めさせられてきたのは選手の方である。

2018/12/21(金) 13:20:38.72 ID:kaxMa3+f0>>85

88Isogawa Takuji :

今夜の練習。中学生。待つて受けるポジショニング・サッカーを脱皮して、走って受けるランニング・サッカーをするには、球の軌道を予測して、歩幅や歩数を調整し、最適なトラップやキックができるように練習するしかない。最適であることの基準は、次のプレーの成否が決定する。走りながら、球から目を離してでも、周囲を観察する必要があるということ。

2018/12/21(金) 22:46:32.91 ID:kaxMa3+f0

89Isogawa Takuji :

追記

独楽（こま）を下敷きの上に回して置き、指先の上に移し、上下左右前後に動かしても、独楽は回転し続けるが、独楽の回転面の縁辺を一寸でも触ると、途端に独楽の回転が乱れて倒れてしまうことになる。

2018/12/21(金) 22:49:10.76 ID:kaxMa3+f0>>71>>87

90Isogawa Takuji :

今夜の練習。女子。小学生向けの11人制サッカーは、システムに依存させたポジショニング・サッカーなので、選手の位置取りを監督がコントロールして、その隙間や空地で待ち受ける選手に球を渡して繋いでいく。

しかし、それでは、全面での試合になるとパス・コースやラン・コースが限定されてしまい、対戦相手のプレスや先読みの餌食にされてしまうので、サッカー選手にとって重大な発達障害を引き起こしてしまっていた。

その弊害を除去するために、小学生向けの8人制サッカーが導入され、小学校の段階からランニング・サッカーの要素を入れて、選手の判断力を高めるようにした。

ランニング・サッカーでは、球の軌道を予測し、歩幅と歩数とを合わせるラン精度も要求される。

2018/12/21(金) 23:02:59.26 ID:kaxMa3+f0<http://www43.tok2.com/home/isotaku503/sahyou/Yofuku>

91Isogawa Takuji :

追記

公立学校や私立学校の部活動では、両足で蹴る練習をさせなくても構わないが、ユースでは、両足で蹴る練習をさせなくてはいけない。小学生向けの11人制サッカーでは、右足で蹴る前提での練習をさせるようだが、そうしてはいけないのである。

もちろん、小学生の低学年から、両足で蹴ることができるように練習をさせる。片方だけを得意にすると、逆側が不得意にされてしまい、抜かれたり、絞られたりしてしまうからである。

2018/12/22(土) 00:32:55.70 ID:lCTOCUGr0>>90

92Isogawa Takuji :

走る速さが速くて球に届いても、球の中心を捉えることができなければシュートを枠に飛ばせない。そこまでの厳格な評価をせず、甘やかしていることが問題である。中高生でも選手に自由な判断

をさせず、監督の指示に従順にさせることが、硬直性に現れた。
#ClubWorldCup #kashimaantlers

その硬直性が、選手個人の能力を低下させ劣後させてしまうので、監督者や指導員は、思惑や意図に選手を嵌めるのではなく、選手の最大限の能力や体力を発揮させる指揮や指導をしなければならない。ありきたりの戦術に当て嵌めてしまう指揮や指導が多い。
#ClubWorldCup #kashimaantlers

2018/12/23(日) 00:51:24.68 ID:NpEYS6A50

93Isogawa Takuji :
追記

下敷きの狭い平面に、独楽を正確に落として回すコントロールの感覚は、トラップを思った場所に球を水平に回して留めると、同じ感覚である。

2018/12/25(火) 11:28:17.93 ID:3Gsv4tf40>>89

94Isogawa Takuji :
浮氣哲郎氏は、監督者や指導員としては業績が芳しくないのに、何か問題を抱えているのだろう。選手としてのリーダーシップはあるが、監督としての独創性や柔軟性に欠けているのではないか。田坂和昭氏や西山哲平氏と同様の問題がありそうだ。

2018/12/25(火) 19:44:31.74 ID:3Gsv4tf40

95Isogawa Takuji :
追記

プロチームの監督者や指導員として上手く行かないので、ユースならどうにかなるだろうという発想はよろしくない。プロで優秀な成績を修めた監督者や指導員が望ましいのだが、中村有氏などは、その間違いをユースの選手にも押し付けていた。

2018/12/25(火) 19:48:38.08 ID:3Gsv4tf40>>94

96Isogawa Takuji :
監督に指揮や命令される立場の選手のキャプテンシーは、監督に従順に他の選手を鼓舞することだが、そのキャプテンシーを評価され監督になると、独創性や柔軟性に欠如しているので、硬直的で模倣的な指揮や命令で混乱と独善を拡大してしまう。田坂和昭氏や中村有氏に典型的であった。ベルマーレ平塚の独裁型司令塔の弊害である。

2018/12/25(火) 20:27:38.09 ID:3Gsv4tf40

98Isogawa Takuji :
その逆の証明も証拠も無いので、お互い様である。硬直的な指導や指揮では、選手が可哀想で気の毒なことになる。選手が自発的かつ自覚的に研鑽するしかなく、監督者や指導員が、選手に妨害や邪魔してはいけない。

2018/12/26(水) 23:39:55.83 ID://AlChoc0>>97

100Isogawa Takuji :
同じ土俵に立っているつもりはない。私にとって、仕事ではなく、

収入を得ているわけでもない。収入を得ているのだから、職業として、きっちりしっかり仕事をさせなければならないということ。そんなことで給料を貰ってはいけない。

2018/12/27(木) 08:02:41.12 ID:yjR/GvCP0>>99

102Isogawa Takuji :

そのような排他的な態度が、競技のレベルを低下させる。他所者がやってきて、地元の選手にレベルの低い間違いを教えて、他所の選手を連れて来ようとする商売をしてはいけない。

2018/12/27(木) 12:36:57.32 ID:yjR/GvCP0>>101

104Isogawa Takuji :

私が優れているとは思っておらず、客観的に見て、到達するべき水準に達していないということ。球質や球速、判断や動作に問題があり、監督者や指導員も、その水準に達していない。育成年代では、監督者や指導員が実演しなければならないが、実演できていない。

2018/12/27(木) 19:20:28.61 ID:yjR/GvCP0>>103

106Isogawa Takuji :

育成部門を攻撃して劣化させているのは、中村有氏を送り込んだ西山哲平氏などの湘南ベルマーレ勢である。

2018/12/27(木) 20:49:28.77 ID:yjR/GvCP0>>105

108Isogawa Takuji :

首藤圭介氏は、講義が多いが、現場での指揮や指導は問題が多い。何が良くて、何が悪いのかが分からないのだろう。愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ、という意味は、経験は個人的な経験に過ぎないが、歴史は、多くの人々の個人的な経験の集積であり、選手は多種多様であるため、歴史に学ばなければ、指揮や指導はできない。

口頭で説明するのは無理そうなので、優れた他チームの練習録画を見せて、同じ練習をさせ、自チームの練習録画とその他チームの練習録画とを同時並行に再生して見せて、その違いを、選手に見せる必要がある。

選手が着目するのは、自分自身の体格やプレーと似ている選手がどうしているかであり、着目する他チームの選手や観点は異なる。

2018/12/28(金) 09:08:44.59 ID:aZuy42dR0

109Isogawa Takuji :

追記

田坂和昭氏や中村有氏は、「優れた静岡や神奈川のサッカーを、大分の田舎で教えてやっているんだ」という傲慢な態度で、過去の遺物や栄光を誇示していたので、進歩や発展が無い。謙虚さが足りないなので、どうしようもない状態であった。選手に責任転嫁をして、侮蔑や侮辱をしていた。

2018/12/28(金) 09:12:19.13 ID:aZuy42dR0>>108>>107

110Isogawa Takuji :

追記

浮氣哲郎氏は、コメントで「今まで重ねてきた様々な経験の全てを注いでいきたい」と言っているが、個人的な経験では駄目で、選手の優れた練習や試合を見せて、速度や精度や体力などを比較することができるように準備する必要がある。基礎練習でも速度や精度が要求される。

2018/12/28(金) 09:16:55.12 ID:aZuy42dR0>>109<https://www.oita-trinita.co.jp/news/201812481>

111Isogawa Takuji :

追記

静岡（清水）や茨城（鹿島）のサッカーの水準では、欧州や南米の水準では通用しないことが明確なので、スペイン語やドイツ語やポルトガル語などを学習して、欧州や南米の練習映像を入手し、同じ練習をさせて比較すると良い。

2018/12/28(金) 09:21:18.51 ID:aZuy42dR0>>110

113Isogawa Takuji :

その比較をすると、私が足りないと見ている判断や動作、精度や速度が改善され、競技水準が改良され向上する。独自の練習方法は、そのために考案し提案している。

独創性の欠如が、練習や試合の水準を低下させる。自分で動いて考えなければ、何が原因でミスやエラーが発生しているのか、何の理由で練習が考案され実施されているのか、理解できないことになる。

先生や先輩に逆らっても独自の判断やプレーをしない選手は、監督者や指導員に向いていない。監督者や指導員に従順で可愛がられているようでは駄目なのである。

2018/12/28(金) 12:50:34.33 ID:aZuy42dR0>>112

115Isogawa Takuji :

結果が出ていない監督者や指導員の監督法や指導法に問題がある場合に、未成年の選手に責任を負担させることはできないので、成功が証明された監督者や指導員を招聘するべきである。それができていないことが、問題の本質である。

2018/12/28(金) 21:38:58.73 ID:aZuy42dR0>>114

117Isogawa Takuji :

結果は、2014年～2015年の成績で出している。中村有氏が陳腐な過去の遺物の監督法や指導法で破壊してしまった。当時の記述を読めば分かること。

2018/12/29(土) 00:10:58.92 ID:cIHxKp10>>116

118Isogawa Takuji :

付記

2014年～2015年は、U18の練習時間が午後6時～8時だったので、応用練習や試合練習を観ていたが、2016年以降

は、練習時間が午後7時までになったので、午後7時以降に行くことが多く、練習を観れていない。進学対策としては正しいことではある。

2018/12/29(土) 01:00:02.28 ID:cIHxXKP10>>117

120Isogawa Takuji :

それを中村有氏が行った根拠はない。

2018/12/29(土) 10:04:30.82 ID:cIHxXKP10>>119

122Isogawa Takuji :

左足でダイレクトでクロスが蹴れるのだから、誰でもそうするということ。皇甫官氏が正確で強烈なシュートを蹴れるので、西川周作氏を鍛錬することができたというのとは異なる。田坂和昭氏も恩を着せるのが巧妙だった。それで恩顧の選手を連れて来て、あんなことになった。

2018/12/29(土) 17:13:09.05 ID:cIHxXKP10>>121

124Isogawa Takuji :

師匠が弟子に恩着せがましくすることは、守破離の理念に反するとして、恥とされるのだが、サッカーは欧米の奴隷制や植民地の習慣なのだろうか、恩着せがましくすることが許されてしまっているように見受けられる。

2018/12/29(土) 22:59:29.35 ID:cIHxXKP10>>123

127Isogawa Takuji :

湘南ベルマーレのサポーターがこちらに出張してきて、スタイルとやらを布教しているのだろうか？硬直的で奴隷的なので、腐敗や墮落の原因にしかない。

2018/12/30(日) 11:36:37.00 ID:viKVjt6o0>>125-126

129Isogawa Takuji :

湘南スタイルをやめたら、湘南ベルマーレもJ1残留できたし、ルヴァン杯も優勝できた。来年は、どうなるか分からないが。

大分トリニータのようにならないようにするには、スタイルなどに拘らずに、居る選手の適性や特長を見極めたチーム作りをしなければならない。

大分トリニータにスタイルに拘る選手を押し付けて、その頸木を脱出しようとしているのかもしれないが。スタイルに固執して、パス・コースやラン・コースを固定的にしないとパス回しやラン回しができない選手になってはいけない。

2018/12/30(日) 15:59:43.85 ID:viKVjt6o0>>128

131Isogawa Takuji :

大した実績も無い人間が、他人に実績を要求する。その方が滑稽であることに気づかない。

何も言えないのに、「色々言いたいこともあるが」と言う。愚かとか書きようがない。

2018/12/30(日) 22:04:40.31 ID:viKVjt6o0>>130

133Isogawa Takuji :

あなたには実績が無いので、同じレベルに引き下げたいから、足を引っ張るような記述をしている。実際に行動している私に対してである。

2018/12/31(月) 08:14:20.22 ID:i0T0ztaS0>>132

136Isogawa Takuji :

実際に外に出た球を蹴り返し、こうしろと示しているから、そうではない。

2018/12/31(月) 11:08:25.59 ID:i0T0ztaS0>>135

138Isogawa Takuji :

幼少期であれば此岸と彼岸との幅は狭いが、段々と幅が広くなり、彼岸から此岸が観えなくなるものだ。

2018/12/31(月) 18:48:44.36 ID:i0T0ztaS0>>137



[Isogawa Takuji 2004](#)